

長岡京市次世代育成支援行動計画
(新・健やか子どもプラン)

平成17年度事業概要報告書

平成18年10月

長岡京市

【長岡京市次世代育成支援行動計画（新・健やか子どもプラン）とは・・・】

平成 15 年 7 月、国では、少子化の進行に対し抜本的な対策を推進するため、「次世代育成支援対策推進法」（以下、「次世代法」）を制定しました。

本市では、平成 12 年 3 月に「長岡京市児童育成計画（健やか子どもプラン）」（以下、「旧計画」）を策定し、子育てと仕事の両立支援を図るための保育サービスや、母子の健康保持・増進のための保健事業の充実など、子育て支援・少子化対策を図るさまざまな施策を実施してきました。

次世代法の考え方を踏まえ、現在まで推進してきた旧計画を見直し、今後 5 年間（平成 17 年度～21 年度）に本市が取り組むべき新たな行動計画として、「長岡京市次世代育成支援行動計画～新・健やか子どもプラン～」（以下、「行動計画」）を策定しました。



【概要】

平成 17 年度において行動計画に掲げる施策に関する事業について、行政全般にわたる関係部署からの報告を受けて、その報告をまとめました。

個々の施策展開の進行については、15 ページ以降の調査票のとおりであり、施策と予算の関係を掲載し、次世代育成関連事業の個々の取り組みを紹介しています。

実施事業数は旧計画（53事業）と比べると32事業増加の 85事業となっており、より幅広く“子育て支援”を捉えた計画である事が伺えます。

100 ページの合計特殊出生率を見ると、最新の平成 16年の数値では、全国平均は前年比横ばいの 1.29、京都府では前年比 0.01 ポイント減少の 1.14、本市では前年比 0.01 ポイント減少の 1.21 となっています。

【予算執行状況】

行動計画に伴う施策事業予算執行状況が、3～6ページに記載されています。

行動計画全体の予算の内、基本目標1“子どもを生ま、育てやすい環境づくり”において50%以上の予算が計上されています。基本目標別の予算額割合については、4ページの円グラフの通りです。

各基本目標における施策の方向別の予算額割合についても、5、6ページに記載しています。

【主な事業進行状況】

平成17年度は、多様な保育ニーズに対応する駅前保育施設助成、教育支援センターとして、各種の事業が新たに始まっており、その内容、65ページ、74ページ、85ページ、87ページ、89ページに記載されています。

9～13ページの進行管理カルテに記載されているように、行動計画の期間に新規に追加される事業があり、その着手を行いました。平成18年10月現在“育児支援家庭訪問事業”“つどいの広場事業”“子育て支援活動事業”“webコンテンツ・子育てガイド管理事業”は事業が始まっています。

【次年度以降の展望について】

保育サービス特定14事業について、事業目標値を達成するために事業を進めていきます。

また、7ページの施策体系に掲げている項目の内、以下のものについては、現在対応する事業がないため、次年度以降積極的に働きかけを行います。

- 1(1) “思春期保健対策の充実”
- 1(3) “子どもと子育て家庭にとって安心・安全な居住環境づくり”
- 2(2) “継続就労可能な職場環境の整備のための働きかけ”
- 2(2) “多様な就労形態に向けた働きかけ”
- 2(3) “男性の子育て・家庭生活への参加促進”
- 3(1) “子育てに関する総合相談窓口の整備”
- 3(3) “親子のふれあい体験機会の充実”
- 3(3) “親意識の醸成”
- 4(4) “子どもの自立を促す支援事業の推進”
- 4(5) “子どもが犯罪等に巻き込まれない地域づくり”

目 次

保育サービス特定14事業の事業進捗状況	・・・	1
行動計画に伴う施策事業予算執行状況	・・・	3
行動計画施策体系	・・・	7
行動計画進行管理カルテ（施策一覧）	・・・	9
事業目標の取り組み状況	・・・	14
1. 子どもを生み、育てやすい環境づくり	・・・	14
（1）親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり		
（2）支援の必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり		
（3）地域で安心・安全に子育てができる環境づくり		
（4）子育ての経済的負担の軽減		
2. 子育てと仕事を両立できる環境づくり	・・・	58
（1）多様なニーズに対応した保育サービスの推進		
（2）男女が共に子育てと仕事を両立しやすい労働環境の推進		
（3）女が共同し取り組む子育ての推進		
3. 地域で支える子育ての環境づくり	・・・	71
（1）子育てに関する相談・援助体制の充実		
（2）子育てに関する情報提供の充実		
（3）子育てに関する学習機会の充実		
4. 次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり	・・・	82
（1）子どもの人権尊重の視点に立つ環境づくり		
（2）子どもの個性と能力を伸ばす教育の充実		
（3）子どもの社会性を育む遊び・交流の場の充実		
（4）子どもの健全な成長を支援する環境の充実		
（5）子どもが安心・安全に暮らせる環境の充実		
資料	・・・	100
合計特殊出生率について	・・・	100

保育サービス特定14事業の事業進捗状況（17年度末）

定期的な保育等に関する事業

事業名	概要	単位	策定時	目標値	現状
			平成 16年	平成 21年	平成 17年度末
通常保育事業	保護者が働いていたり、病気などの理由で、家庭で保育することができない児童を、保護者に代わって保育所において保育を実施。	定員 人	1,171	1,242	1,180
延長保育事業	保護者が仕事等の都合により、通常の保育時間（11時間）を超えて保育園でお子さんを預かってほしい場合に時間を延長して保育を実施。	実施 か所	2	2	2
		定員 人	49	113	50
夜間保育事業	開所時間がおおむね午後10時までの時間もしくはそれを超えて保育を行う事業。	実施 か所	0	1	1
		定員 人	0	39	39
子育て短期支援事業	保護者が仕事などの理由により、帰宅が夜間にわたる場合や、休日に不在の場合などで、お子さんに対する生活指導や家事の面などで困難が生じている場合に、お子さんを児童養護施設等で預かる事業。	実施 か所	0	-	
		定員 人	0	-	
休日保育事業	就労形態の多様化に伴い、日曜日・祝日などに勤務している保護者のため、日曜日・祝日などにおいて保育を実施。	実施 か所	0	1	1
		定員 人	0	39	39
放課後児童健全育成事業（留守家庭児童会）	両親が共働きであるなどで、昼間、保護者が不在であるおおむね10歳未満の児童を学校やその他の施設等で放課後一定時間保育する事業。	実施 か所	10 (11施設)	10 (11施設)	10 (11施設)
		人	611	707	612



一時預かり保育等に関する事業

事業名	概要	単位	策定時	目標値	現状
			平成 16年	平成 21年	平成 17年
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育・派遣型）	現在保育所に通所中の子どもが病気の回復期にあり集団保育できない場合、一時的に保育を行う事業。派遣型は看護師を派遣し保育を実施。	延べ派遣回数	0	-	
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育・施設型）	現在保育所に通所中の子どもが病気の回復期にあり集団保育できない場合、一時的に保育を行う事業。施設型には、医療機関などに保育機能を付加するものと、保育所に病後児保育室を併設し、専門の看護師や保育士等を配置して行う保育所併設型がある。	実施 か所	0	-	
		定員 人	0	-	
子育て短期支援事業	保護者の病気や仕事等の社会的理由により一時的に子どもの養育ができないときに、児童養護施設等において一定期間（7日間程度）預かり、保護者に代わって児童の養育を行う事業。	実施 か所	0	-	
		定員 人	0	-	
一時保育事業	保護者の冠婚葬祭や病気、急な仕事が入った等の緊急的保育サービスとして、一時的にお子さんを保育所で預かる事業。	実施 か所	3	4	4
		定員 人	1,974	4,028	2,780
特定保育事業	保護者のパートタイムなどの就労により保育が困難な就学前児童について、週2～3日程度または、午前もしくは午後のみなどの柔軟な保育を実施する事業。	実施 か所	0	-	
		定員 人	0	-	

地域における子育て支援に関する事業

事業名	概要	単位	策定時	目標値	現状
			平成 16年	平成 21年	平成 17年
ファミリーサポートセンター事業	子育ての手助けをしてほしい人（利用会員）と、子育てのお手伝いをしたい人（講習を受けた提供会員）が会員登録し、お互いに助け合う相互援助組織。	実施 か所	1	1	1
地域子育て支援センター事業	地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭の支援活動の企画・調整・実施を担当する職員を配置し、子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援などを実施することにより、地域の子育て家庭に対する育児支援を実施。	実施 か所	2	2	2
つどいの広場事業	地域の親子の居場所として、育児・家事専門家庭の保護者を含むすべての子育て家庭を対象に、子育て不安の解消や情報交換の場として実施する事業。	実施 か所	0	1	0 (18年4月 開設)

行動計画に伴う施策事業予算執行状況

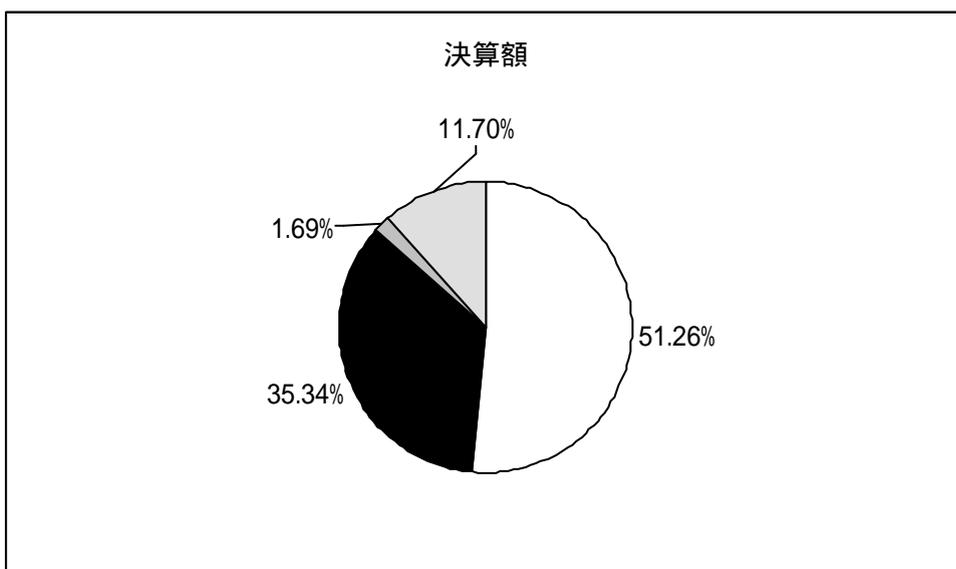
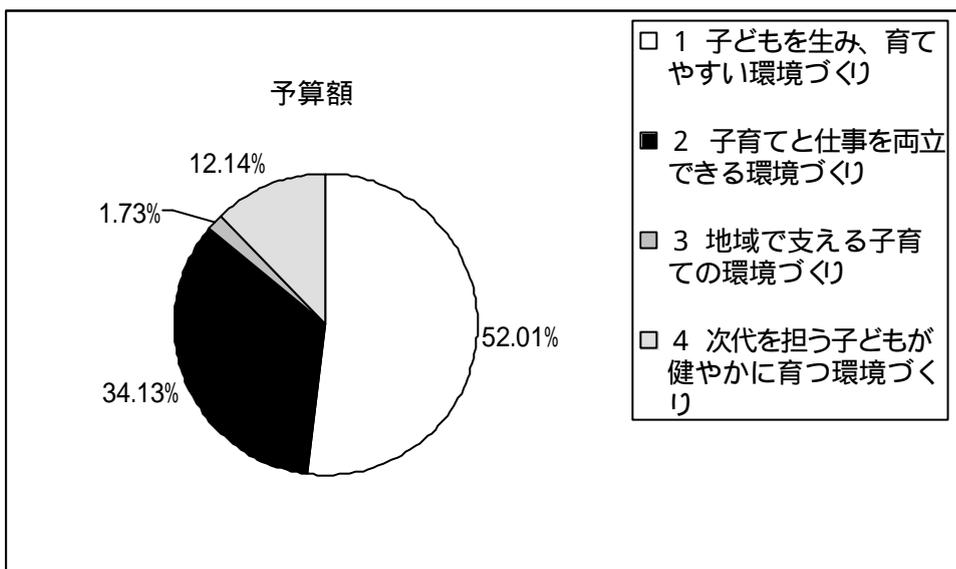
平成17年度 施策別予算 決算額

施策の基本目標	施策の方向	主な施策	予算額	決算額	
1 子供を生み、育てやすい環境づくり	(1) 親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	安心・安全な妊娠・出産及び不妊治療のための支援	15,237,000	13,881,170	
		母子の健康保持・増進のための支援	12,695,000	12,262,875	
		食育の推進			
		歯科保健対策の充実			
		思春期保健対策の充実			
			小児医療体制の充実	120,445,000	107,557,583
				148,377,000	133,701,628
	(2) 支援の必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	児童虐待防止の推進と要保護児童への支援	264,835	243,808	
		ひとり親家庭への支援の充実	170,000	170,000	
		障害児等の療育体制の充実	284,107,000	257,408,241	
				284,541,835	257,822,049
	(3) 地域で安心・安全に子育てができる環境づくり	子どもと子育て家庭に配慮したまちづくり			
		子どもと子育て家庭にとって安心・安全な地域環境づくり	3,402,000	3,392,010	
		子どもと子育て家庭にとって安心・安全な居住環境づくり			
				3,402,000	3,392,010
(4) 子育ての経済的負担の軽減	医療費等の助成				
	就園・就学助成	158,072,000	149,179,273		
	保育料の軽減	3,972,000	2,611,200		
	各種手当等の支給	575,860,000	567,499,714		
	奨学金等の普及・啓発	0	0		
			737,904,000	719,290,187	
計			1,174,224,835	1,114,205,874	
2 子育てと仕事を両立できる環境づくり	(1) 多様なニーズに対応した保育サービスの提供	多様なサービスの充実と保育内容の質の向上	70,486,000	67,257,782	
		保育所施設の整備・充実	709,552,000	707,809,613	
		保育所運営に対する支援	48,865,000	48,861,561	
		放課後児童対策の充実	29,499,000	29,498,729	
				858,402,000	853,427,685
	(2) 男女が共に子育てと仕事を両立しやすい労働環境の推進	継続就労可能な職場環境の整備のための働きかけ			
		多様な就労形態に向けた働きかけ			
			0	0	
(3) 男女が共同し取り組む子育ての推進	男女共同参画に関する意識啓発の推進	392,000	392,000		
	男性の子育て・家庭生活への参加促進				
			392,000	392,000	
計			858,794,000	853,819,685	
3 地域で支える子育ての環境づくり	(1) 子育てに関する相談・援助体制の充実	子育てに関する総合相談窓口の整備			
		専門機関における相談機能の充実と連携の強化	32,400,000	30,501,583	
		地域や学校等における子育て相談支援機能の充実	4,480,000	4,480,000	
		子育て支援のためのネットワークづくり	6,515,000	5,914,261	
				43,395,000	40,895,844
	(2) 子育てに関する情報提供の充実	多様な媒体、関係機関と連携した情報提供の促進			
			0	0	
			0	0	
(3) 子育てに関する学習機会の充実	家庭教育の情報提供と機会の充実	130,000	130,000		
	親子のふれあい体験機会の充実				
	親意識の醸成				
			130,000	130,000	
計			43,525,000	41,025,844	
4 次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり	(1) 子どもの人権尊重の視点に立つ環境づくり	生命・人権を大切に教育・保育の推進	121,000	119,511	
		相談・支援体制の充実	2,803,000	2,284,580	
		子どもの意見表明・意見反映の機会の提供			
				2,924,000	2,404,091
	(2) 子どもの個性と能力を伸ばす教育の充実	地域に開かれた学校づくりの推進	1,959,000	1,856,129	
		生きる力を育む学校教育の推進			
		障害児教育の充実	1,120,000	1,110,949	
				3,079,000	2,967,078
	(3) 子どもの社会性を育む遊び・交流の場の充実	多様な体験機会の充実	5,986,600	5,793,399	
		スポーツ・レクリエーション活動の充実	3,047,000	3,047,000	
		遊び環境の整備・充実	167,424,000	149,879,608	
				176,457,600	158,720,007
	(4) 子どもの健全な成長を支援する環境の充実	子どもの自立を促す支援事業の推進			
子どもの健全育成活動の推進		1,452,000	1,452,000		
			1,452,000	1,452,000	
(5) 子どもが安心・安全に暮らせる環境の充実	交通安全対策の推進				
	子どもが犯罪等に巻き込まれない地域づくり				
			0	0	
計			183,912,600	165,543,176	
合 計			2,260,456,435	2,174,594,579	

基本目標別予算・決算額割合

施策の基本目標	予算額	決算額
1 子どもを生み、育てやすい環境づくり	1,311,736,835	1,241,196,872
2 子育てと仕事を両立できる環境づくり	860,789,600	855,815,290
3 地域で支える子育ての環境づくり	43,525,000	41,025,844
4 次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり	306,109,200	283,366,223

数値には、基本目標・施策の方向をまたがっている事業の金額を、それぞれ含んでいます。

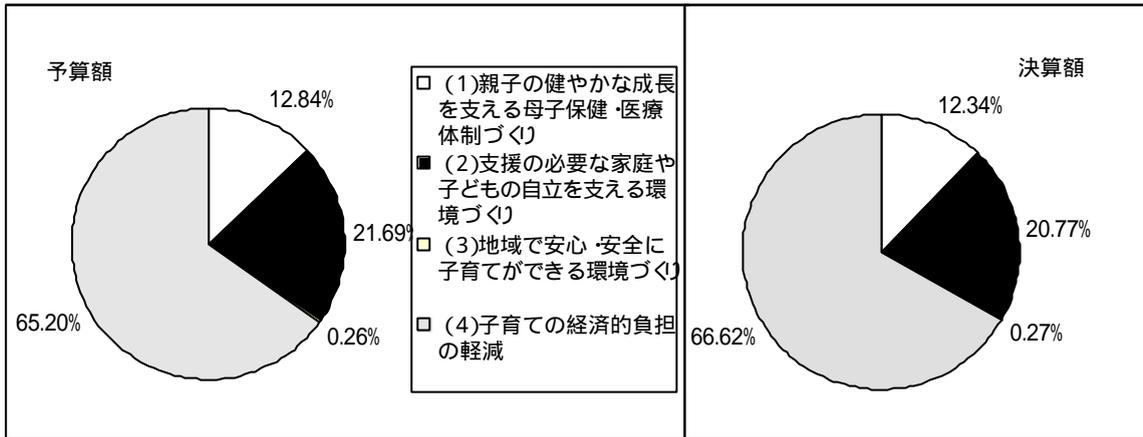


基本目標・施策の方向別予算・決算額割合

基本目標1 子どもを生み、育てやすい環境づくり

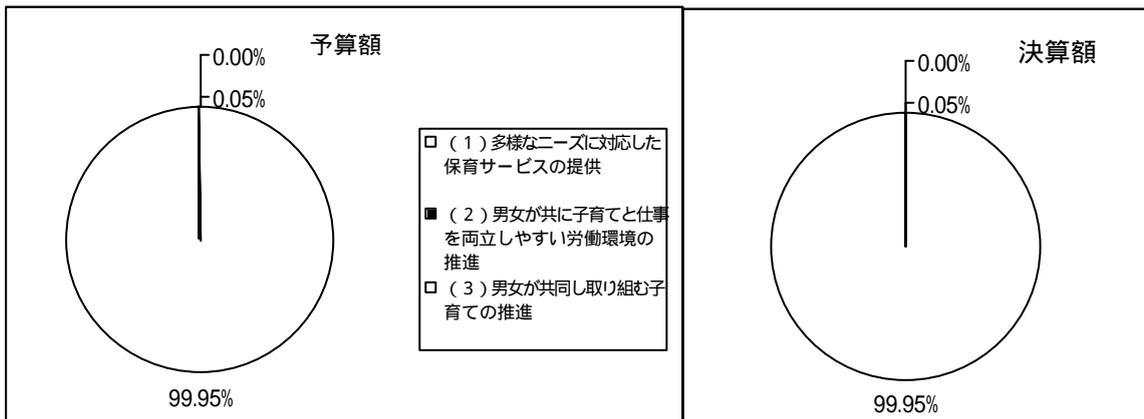
	予算額	決算額
(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	168,492,000	153,135,043
(2)支援の必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	284,541,835	257,822,049
(3)地域で安心・安全に子育てができる環境づくり	3,402,000	3,392,010
(4)子育ての経済的負担の軽減	855,301,000	826,847,770
計	1,311,736,835	1,241,196,872

数値には、基本目標・施策の方向をまたがっている事業の金額を、それぞれ含んでいます。



基本目標2 子育てと仕事を両立できる環境づくり

	予算額	決算額
(1)多様なニーズに対応した保育サービスの提供	860,397,600	855,423,290
(2)男女が共に子育てと仕事を両立しやすい労働環境の推進	0	0
(3)男女が共同し取り組む子育ての推進	392,000	392,000
計	860,789,600	855,815,290

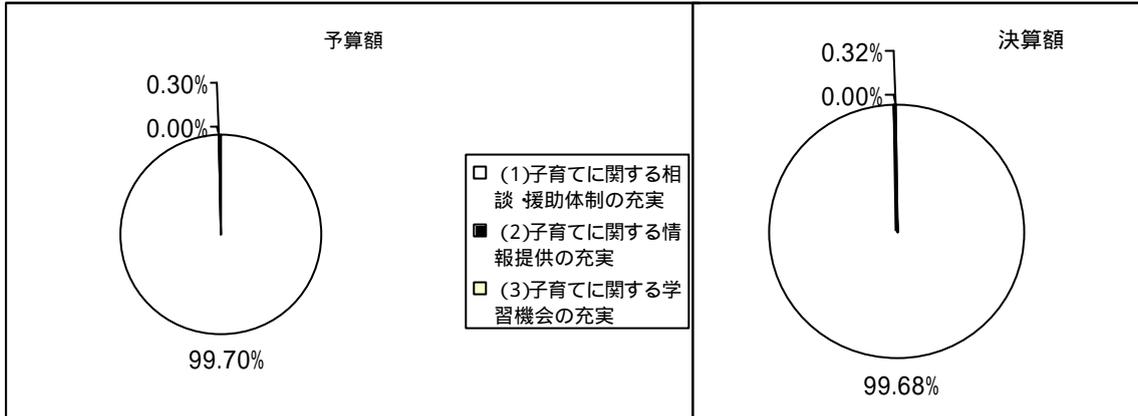


基本目標 施策の方向別予算 決算額割合

基本目標3 地域で支える子育ての環境づくり

	予算額	決算額
(1)子育てに関する相談 援助体制の充実	43,395,000	40,895,844
(2)子育てに関する情報提供の充実	0	0
(3)子育てに関する学習機会の充実	130,000	130,000
計	43,525,000	41,025,844

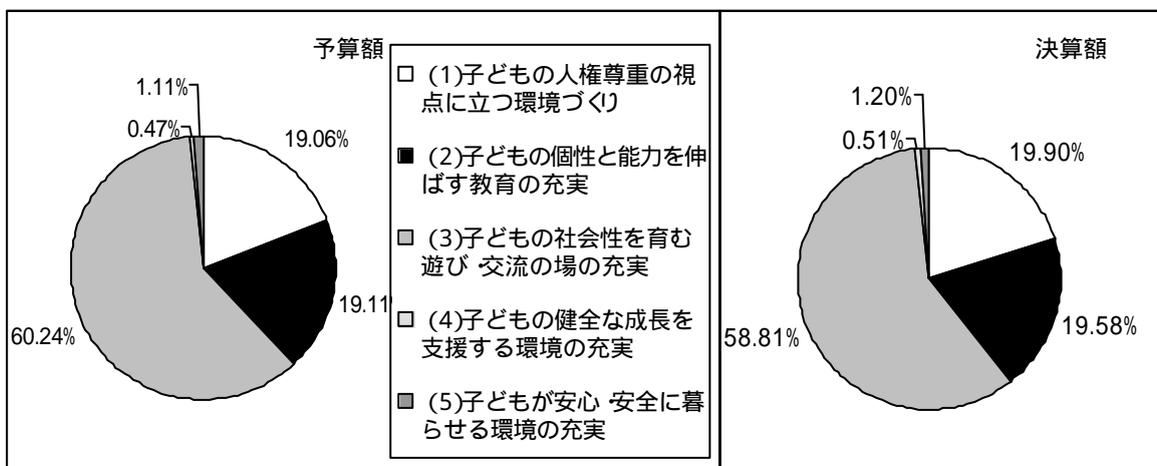
数値には、基本目標 施策の方向をまたがっている事業の金額を、それぞれ含んでいます。



基本目標4 次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり

	予算額	決算額
(1)子どもの人権尊重の視点に立つ環境づくり	58,356,000	56,381,604
(2)子どもの個性と能力を伸ばす教育の充実	58,511,000	55,490,104
(3)子どもの社会性を育む遊び 交流の場の充実	184,388,200	166,650,505
(4)子どもの健全な成長を支援する環境の充実	1,452,000	1,452,000
(5)子どもが安心 安全に暮らせる環境の充実	3,402,000	3,392,010
計	306,109,200	283,366,223

数値には再掲の事業の金額を含んでいます。



施策体系

基本目標	施策の方向	主要施策
<p style="text-align: center;">1 子どもを 生み、 育てやすい 環境づくり</p>	<p>(1) 親子の健やかな成長を支える 母子保健・医療体制づくり</p>	<p>安心・安全な妊娠・出産及び不妊治療のための支援 母子の健康保持・増進のための支援 食育の推進 歯科保健対策の充実 思春期保健対策の充実 小児医療体制の充実</p>
	<p>(2) 支援の必要な家庭や子どもの 自立を支える環境づくり</p>	<p>児童虐待防止の推進と要保護児童への支援 ひとり親家庭への支援の充実 障害児等の療育体制の充実</p>
	<p>(3) 地域で安心・安全に子育てが できる環境づくり</p>	<p>子どもと子育て家庭に配慮したまちづくり 子どもと子育て家庭にとって安心・安全な 地域環境づくり 子どもと子育て家庭にとって安心・安全な 居住環境づくり</p>
	<p>(4) 子育ての経済的負担の軽減</p>	<p>医療費等の助成 就園・就学助成 保育料の軽減 各種手当等の支給 奨学金等の普及・啓発</p>
<p style="text-align: center;">2 子育てと 仕事を両立 できる環境 づくり</p>	<p>(1) 多様なニーズに対応した保育 サービスの推進</p>	<p>多様なサービスの充実と保育内容の質の向上 保育所施設の整備・充実 保育所運営に対する支援 放課後児童対策の充実</p>
	<p>(2) 男女が共に子育てと仕事を両 立しやすい労働環境の推進</p>	<p>継続就労可能な職場環境の整備のための働きかけ 多様な就労形態に向けた働きかけ</p>
	<p>(3) 男女が共同し取り組む子育て の推進</p>	<p>男女共同参画に関する意識啓発の推進 男性の子育て・家庭生活への参加促進</p>

基本目標	施策の方向	主要施策
3 ・地域で支える子育ての環境づくり	(1) 子育てに関する相談・援助体制の充実	子育てに関する総合相談窓口の整備 専門機関における相談機能の充実と連携の強化 地域や学校等における子育て相談支援機能の充実 子育て支援のためのネットワークづくり
	(2) 子育てに関する情報提供の充実	多様な媒体、関係機関と連携した情報提供の促進
	(3) 子育てに関する学習機会の充実	家庭教育の情報提供と機会の充実 親子のふれあい体験機会の充実 親意識の醸成
4 ・次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり	(1) 子どもの人権尊重の視点に立つ環境づくり	生命・人権を大切にする教育・保育の推進 相談・支援体制の充実 子どもの意見表明・意見反映の機会の提供
	(2) 子どもの個性と能力を伸ばす教育の充実	地域に開かれた学校づくりの推進 生きる力を育む学校教育の推進 障害児教育の充実
	(3) 子どもの社会性を育む遊び・交流の場の充実	多様な体験機会の充実 スポーツ・レクリエーション活動の充実 遊び環境の整備・充実
	(4) 子どもの健全な成長を支援する環境の充実	子どもの自立を促す支援事業の推進 子どもの健全育成活動の推進
	(5) 子どもが安心・安全に暮らせる環境の充実	交通安全対策の推進 子どもが犯罪等に巻き込まれない地域づくり

長岡京市次世代育成支援行動計画 進行管理カルテ

(施策の方向) 主要施策	事業名	担当課	目 標 (平成17~ 21年度)	平成17年度 実績(各課該 当事業につい て記入)
1(1)	妊婦健康診査	健康推進課	継続	継続
	両親教室	健康推進課	継続	継続
	妊産婦訪問指導	健康推進課	継続	継続
	不妊治療給付助成事業	保険年金課	継続	継続
1(1)	妊婦健康診査【再掲】	健康推進課	継続	継続
	乳児健診(4か月児健診)	健康推進課	継続	継続
	幼児健診(1歳8か月児健診、3歳6か月児健診)	健康推進課	継続	継続
	妊産婦訪問指導【再掲】	健康推進課	継続	継続
	新生児訪問指導	健康推進課	継続	継続
	障害児等訪問指導	健康推進課	継続	廃止
	親子健康相談	健康推進課	継続	継続
	育児支援事業(子育てふれあい教室、離乳食教室、10か月児教室、1歳3か月児教室)	健康推進課	継続	継続
	心理等発達相談	健康推進課	継続	継続
	医師発達相談	健康推進課	継続	継続
1(1)	育児支援事業(離乳食教室)	健康推進課	継続	継続
1(1)	幼児健診(1歳8か月児健診、3歳6か月児健診)【再掲】	健康推進課	継続	継続
	両親教室【再掲】	健康推進課	継続	継続
	育児支援事業(1歳3か月児教室)【再掲】	健康推進課	継続	継続
1(1)	乳幼児医療費助成事業	保険年金課	継続	継続
	母子医療費支給事業	保険年金課	継続	継続

長岡京市次世代育成支援行動計画 進行管理カルテ

(施策の方向) 主要施策	事業名	担当課	目標 (平成17～ 21年度)	平成17年度 実績(各課該 当事業につい て記入)
1(2)	長岡京市児童虐待防止対策会議	児童福祉課	継続	継続
	育児支援家庭訪問事業	健康推進課	新規	
1(2)	母子福祉団体補助事業	児童福祉課	継続	継続
	母子家庭奨学金等(京都府母子家庭奨学金、交通遺児奨学金)の申請受付	児童福祉課	継続	継続
1(2)	障害者ホームヘルプサービス運営事業	障害福祉課	継続	継続
	移動介護(サポートヘルプ、ガイドヘルプサービス)	障害福祉課	継続	継続
	障害児(者)デイサービス事業	障害福祉課	拡大	継続
	障害児(者)短期入所事業	障害福祉課	拡大	継続
	福祉機器等給付事業	障害福祉課	継続	継続
	日常生活用具の給付・貸与	障害福祉課	継続	継続
	「障害者福祉のしおり」発行	障害福祉課	継続	継続
	障害者等に対する就労支援のあり方の検討(調査研究)	障害福祉課	縮小	縮小
	養護学校卒業予定者の進路に関する支援	障害福祉課	継続	継続
	授産施設、共同作業所の拡充	障害福祉課	継続	継続
	障害者愛のタクシー扶助事業	障害福祉課	継続	継続
	心身障害児通園事業(集団療育の充実)	障害福祉課	継続	継続
	障害児(者)地域療育等支援事業(社会福祉法人向陵会「乙訓ひまわり園」で実施)	障害福祉課	継続	継続
	乙訓ひまわり園地域生活支援センター運営	障害福祉課	継続	継続
	障害者ネットワーク連絡調整会議	障害福祉課	拡大	継続
	重症心身障害者及び自閉症に対する支援のあり方の検討	障害福祉課	新規	

長岡京市次世代育成支援行動計画 進行管理カルテ

(施策の方向) 主要施策	事業名	担当課	目標 (平成17~ 21年度)	平成17年度 実績(各課該 当事業につい て記入)
1(3)	市道第0207号線道路整備事業	土木課	継続	継続
1(3)	通学路安全対策事業	学校教育課	継続	継続
	幼児交通安全教育	都市管理課	継続	継続
	小中学校の交通安全教育	都市管理課	継続	継続
1(4)	乳幼児医療費助成事業【再掲】	保険年金課	継続	継続
	母子医療費支給事業【再掲】	保険年金課	継続	継続
1(4)	幼稚園就園助成事業(幼稚園就園奨励費補助、私立幼稚園保護者助成金)	教育委員会総務課	継続	継続
	私立幼稚園心身障害児教育振興補助事業	教育委員会総務課	継続	継続
	幼稚園設備費補助事業	教育委員会総務課	継続	継続
	小学校就学の援助支援事業・中学校就学の援助支援事業	学校教育課	継続	継続
1(4)	乳児保育委託助成事業	児童福祉課	継続	継続
1(4)	児童手当支給事業	児童福祉課	継続	継続
	児童扶養手当支給事業	児童福祉課	継続	継続
	特別児童扶養手当支給事業	児童福祉課	継続	継続
	障害児福祉手当	障害福祉課	継続	継続
	生活助成金支給事業(障害者・母子世帯)	障害福祉課	縮小	縮小
	心身障害者扶養共済補助制度	障害福祉課	継続	継続
1(4)	母子家庭奨学金支給事業【再掲】	児童福祉課	継続	継続
	技能修得資金等支給事業	社会福祉課	継続	継続

長岡京市次世代育成支援行動計画 進行管理カルテ

(施策の方向) 主要施策	事業名	担当課	目標 (平成17~ 21年度)	平成17年度 実績(各課該 当事業につい て記入)
2(1)	一時保育充実事業	児童福祉課	継続	継続
	延長保育事業	児童福祉課	継続	継続
	障害児保育事業	児童福祉課	継続	継続
	保育所地域活動事業(世代間交流事業、育児講座、保育所体験特別事業・異年齢児交流事業)	児童福祉課	継続	継続
	乳幼児健康支援一時預かり事業	児童福祉課	新規	
	ファミリーサポートセンター事業	児童福祉課	継続	継続
	簡易保育施設補助事業	児童福祉課	継続	継続
	長岡京駅前保育施設運営助成事業	児童福祉課	新規	新規
2(1)	保育所管理運営事業	児童福祉課	継続	継続
2(1)	民間保育所運営助成事業	児童福祉課	継続	継続
2(1)	留守家庭児童会育成事業	青少年スポーツ課	継続	継続
	地域子ども教室推進事業	生涯学習課	拡大	継続
2(3)	男女共同参画フォーラム	女性交流支援センター	継続	継続

3(1)	子育て等相談事業(家庭児童相談室)	児童福祉課	継続	継続
	地域子育て支援センター事業	児童福祉課	継続	継続
	教育支援センター事業	教育支援センター	新規	新規
3(1)	児童委員支援事業	社会福祉課	継続	継続
3(1)	保育ボランティア	中央公民館	継続	継続
	民間社会福祉活動振興助成	社会福祉課・児童福祉課	継続	継続
	地域福祉活動団体支援事業	社会福祉課	継続	継続
	文庫連絡会補助事業	図書館	継続	継続
	つどいの広場事業	児童福祉課	新規	H18より
	子育て支援活動事業	中央公民館	新規	H18より
3(2)	Webコンテンツ・子育てガイド管理	児童福祉課	新規	H18より
3(3)	家庭教育学級	中央公民館	継続	継続

長岡京市次世代育成支援行動計画 進行管理カルテ

(施策の方向) 主要施策	事業名	担当課	目標 (平成17～ 21年度)	平成17年度 実績(各課該 当事業につい て記入)
4(1)	障害児の人権を考える市民のひろば開催事業	障害福祉課	継続	継続
4(1)	小学校心の教育推進事業、中学校心の教育推進事業(心の教室相談員・心のふれあい相談員・スクールカウンセラーの配置)	学校教育課	継続	継続
	教育支援センター事業(教育相談・適応教室) 【再掲】	教育支援センター	新規	新規
4(1)	教育支援センター事業(私の主張発表大会)	教育支援センター	新規	新規
4(2)	学校開放事業	生涯学習課	継続	継続
4(2)	教育支援センター事業(英語暗唱大会・小学生アイデア作品展)	教育支援センター	新規	新規
4(2)	小学校就学の援助支援事業・中学校就学の援助支援事業【再掲】	学校教育課	継続	継続
	教育支援センター事業(就学指導)	教育支援センター	新規	新規
4(3)	長岡京市子ども体験活動等情報センター事業(平成16年度で事業終了)	生涯学習課	縮小	廃止
	長岡京市少年少女発明クラブ	中央公民館	継続	継続
	図書館行事推進事業	図書館	継続	継続
	自然とのふれあい事業(バードウォッチング、スターウォッチング)	環境政策推進課	継続	継続
	児童館各種体験教室事業	北開田児童館	継続	継続
	地域子ども教室推進事業【再掲】	生涯学習課	拡大	継続
	保育所地域活動事業(世代間交流事業、育児講座、保育所体験特別事業・異年齢児交流事業) 【再掲】	児童福祉課	継続	継続
	市老人クラブ連合会運営助成事業(世代間交流)	高齢介護課	継続	継続
4(3)	地域子ども教室推進事業【再掲】	生涯学習課	拡大	継続
	指導者育成事業	青少年スポーツ課	継続	継続
	総合型地域スポーツクラブ推進事業	青少年スポーツ課	拡大	継続
4(3)	地域子ども教室推進事業【再掲】	生涯学習課	拡大	継続
	児童館機能の充実事業	北開田児童館	継続	継続
	公園緑地整備事業	都市管理課	継続	継続
4(4)	青少年健全育成の推進	青少年スポーツ課	継続	継続
4(5)	通学路安全対策事業【再掲】	学校教育課	継続	継続
	幼児交通安全教育【再掲】	都市管理課	継続	継続
	小中学校の交通安全教育【再掲】	都市管理課	継続	継続

【事業目標の取り組み状況】

1 子どもを生み、育てやすい環境づくり

子どもを安心して生み育てられるよう、母子の健康保持・増進、疾病の予防や早期発見に対する体制の充実を図るとともに、幼少時からの食生活・生活習慣や、思春期における性感染症や薬物使用などに関する正しい知識の普及・啓発に努め、子どもを含めた市民に対する保健予防の推進に努めました。

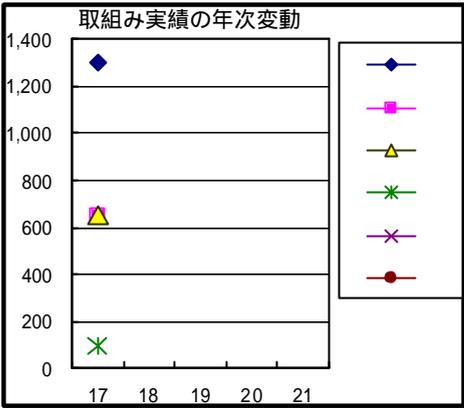
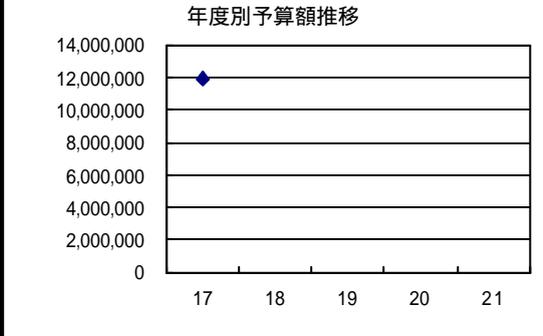
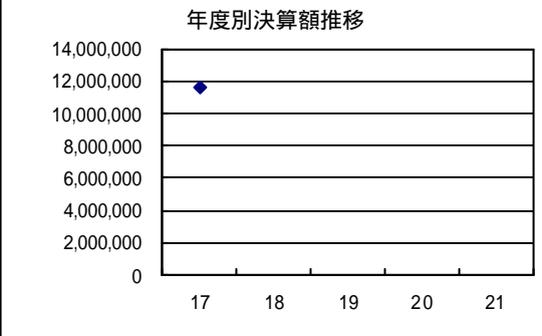
現在、子どもを養育している家庭だけでなく、次代の親となる世代が、子どもを生み育てることに対し不安や負担を感じることなく、安心して出産や子育てができるよう各種の支援策を展開し、子どもを生み育てやすいまちづくりに努めました。

また、家庭・地域・学校などさまざまな場面において、子どもの権利に対する理解を深め、児童虐待など子どもの人権を脅かす問題の予防や適切な対応を図りました。

さらに子育てにかかる経済的な負担の軽減や住宅対策、居住環境の整備にも努め、長岡京市で誰もが安心して子育てができるよう、ゆとりある家庭環境づくりの推進に努めました。



長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		1 子どもを生み、育てやすい環境づくり																																	
施策の方向		(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・府・ 市																															
主な施策		安心・安全な妊娠・出産及び不妊治療のための支援		その他()																															
事業名		妊婦健康診査事業	所管課名 健康推進課																																
<p>取り組み状況： 妊婦に受診票を発行し、医療機関において個別健康診査を行なう。健診結果によっては必要な妊婦に訪問指導を行なう。</p>																																			
<p>課題・問題点： 医療機関から健診結果の返送に時間がかかり、訪問指導など効果的な事業対応が困難な場合がある。</p>																																			
取り組み実績：		 <p>取組み実績の年次変動</p> <table border="1"> <caption>取組み実績の年次変動 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>一般健康診査 (件)</th> <th>B型肝炎 (件)</th> <th>梅毒検査 (件)</th> <th>超音波検査 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>1,302</td> <td>652</td> <td>651</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	一般健康診査 (件)	B型肝炎 (件)	梅毒検査 (件)	超音波検査 (件)	17	1,302	652	651	95	18					19					20					21				
年度	一般健康診査 (件)	B型肝炎 (件)	梅毒検査 (件)	超音波検査 (件)																															
17	1,302	652	651	95																															
18																																			
19																																			
20																																			
21																																			
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21																													
一般健康診査(件)		1,302																																	
B型肝炎(件)		652																																	
梅毒検査(件)		651																																	
超音波検査(件)		95																																	
予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)																													
			特定財源				一般財源																												
			国府支出金	地方債	その他																														
	17	11,914,000				11,914,000	11,616,600																												
	18																																		
	19																																		
20																																			
21																																			
年度別予算額推移		 <p>年度別予算額推移</p>																																	
年度別決算額推移		 <p>年度別決算額推移</p>																																	
根拠法令・その他：																																			

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健 医療体制づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	安心・安全な妊娠・出産及び不妊治療のための支援		
事業名	両親教室事業	所管課名 健康推進課	

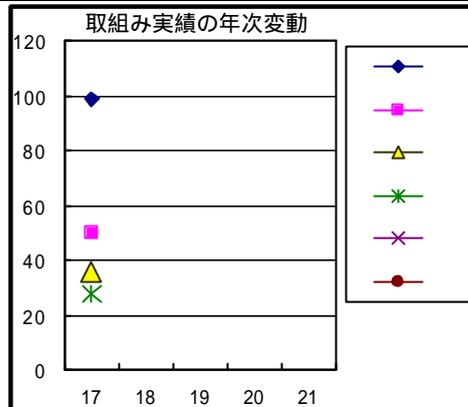
取り組み状況：
妊婦とその夫に対し、妊娠中から出産・育児の知識及び夫婦が協力して健やかな家庭を築くための情報や知識の提供と実習を通じ、育児に対する実感が深まる取り組みをする。
また、妊婦同士の交流の機会をつくり、育児支援につなげる。
16年度から修了者の交流会を実施。

課題・問題点：

取り組み実績：

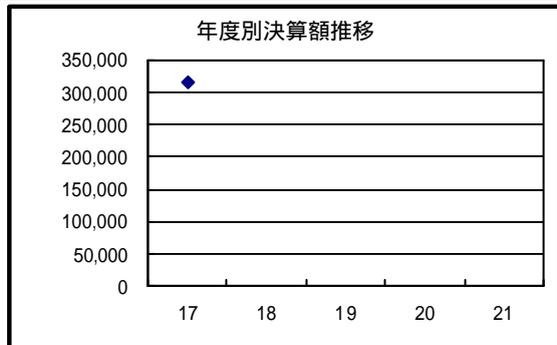
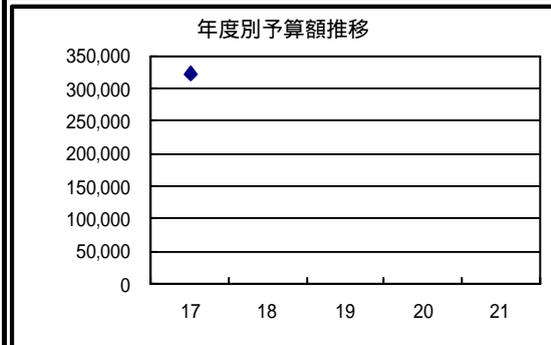
【参加者数】

初産婦 99人
経産婦 50人
夫 36人
修了者交流会参加者数 28人



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
初産婦(参加者数)		99				
経産婦(参加者数)		50				
夫(参加者数)		36				
修了者交流会(参加者数)		28				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	323,000			48,000	275,000	315,755	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

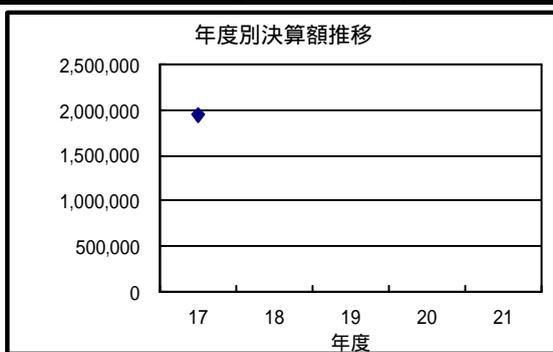
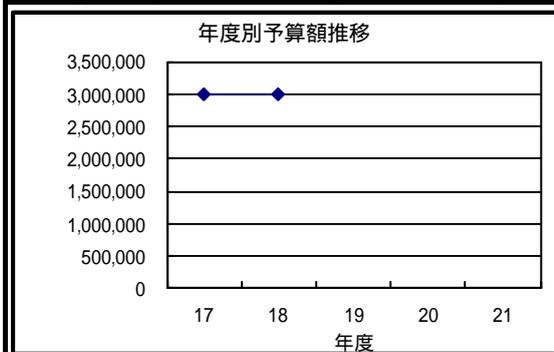
施策の基本目標	1子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	安心・安全な妊娠・出産及び不妊治療のための支援		
事業名	不妊治療給付助成事業	所管課名： 保険年金課	

取り組み状況：
不妊治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成することにより、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図った。

課題・問題点：
この制度は保険適用範囲内に限られるが、範囲外の治療の費用が高額となる。保健適用外の助成については、今後の課題となる。

取り組み実績：
平成15年10月から事業の受付を始めた。広報誌や口コミにより、制度の周知が定着しつつある。

関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
	実人数(人)	96					
	給付額(千円)	1,948					
予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			一般財源	決算額(円)
			特定財源				
			国府支出金	地方債	その他		
	17	3,000,000	1,500,000			1,500,000	1,948,815
	18	3,000,000	1,500,000			1,500,000	
	19						
20							
21							



根拠法令・その他：
・長岡京市不妊治療の助成に関する規則

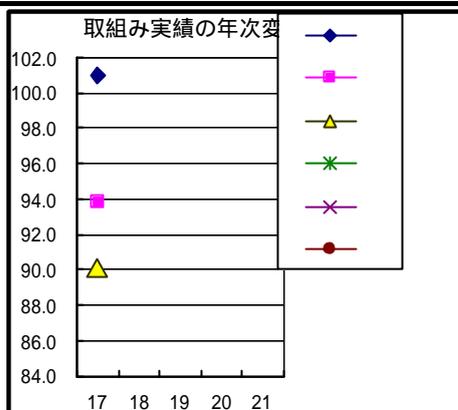
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	母子の健康保持・増進のための支援		
事業名	乳幼児健診事業	所管課名 健康推進課	

取り組み状況：
乳幼児を対象に医師による診察・身体計測・歯科検診等を行なう。併せて保護者に対しては子供の発達や育児・予防接種・栄養・歯磨き・遊び等の助言指導を行なう。待ち時間を利用して保育の実践や、ビデオを利用した視聴覚教育を取り入れている。

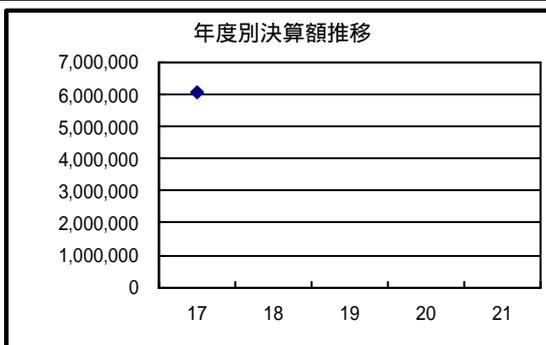
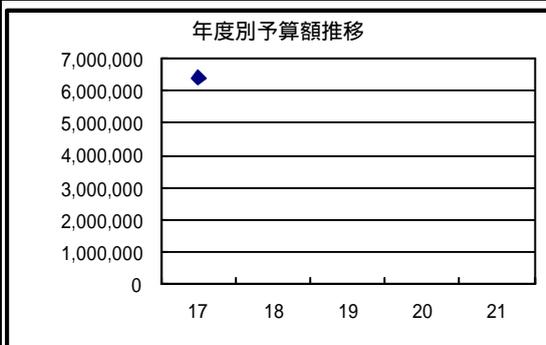
課題・問題点：
会場が老朽化しており、手狭で授乳室の確保も難しい。

取り組み実績：
4か月児健診受診者数 684件 (101%)
1歳 8か月児健診受診者数 679件 (93.8%)
3歳 6か月児健診受診者数 651件 (90.1%)



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
4か月児健診受診率(%)	101.0				
1歳 8か月児健診受診率(%)	93.8				
3歳 6か月児健診受診率(%)	90.1				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	6,413,000				6,413,000	6,036,752	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：

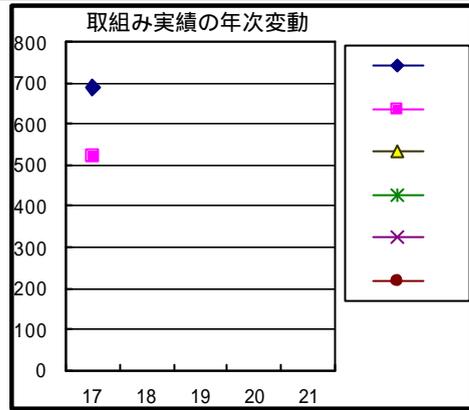
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・府・(市)
主な施策	母子の健康保持・増進のための支援		
事業名	新生児訪問の充実	所管課名 健康推進課	

取り組み状況：
 新生児家庭を訪問し、健康にかかる問題や異常を早期に発見し、治療につなげる。
 また、育児上必要な助言や情報提供・育児相談に応じる。

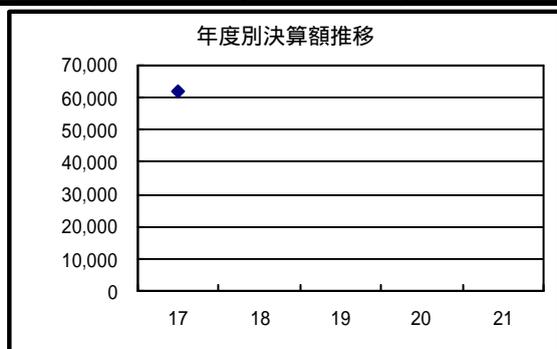
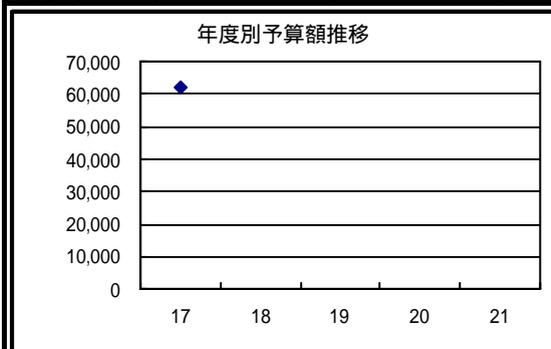
課題・問題点：

取り組み実績：
 新生児数 689人 (内低体重児52人)
 訪問件数 520件



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
	新生児数	689				
	訪問件数	520				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	62,000	0		62,000	62,000	
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：

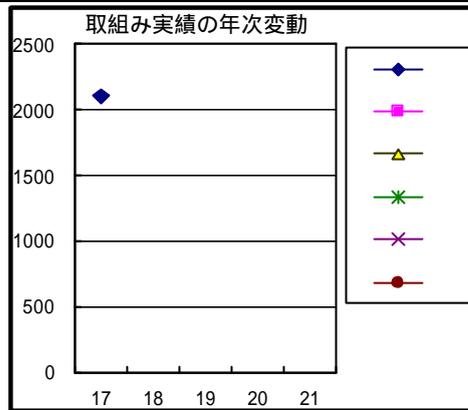
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・府・ <u>市</u> その他()
主な施策	母子の健康保持・増進のための支援		
事業名	親子健康相談	所管課名:健康推進課	

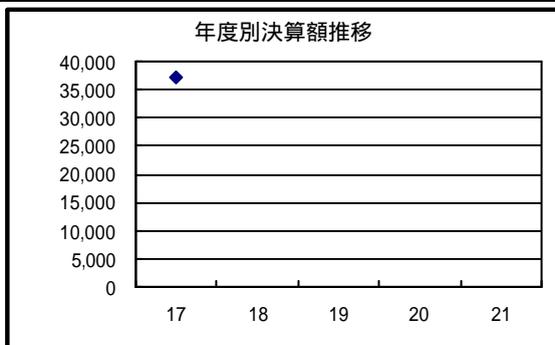
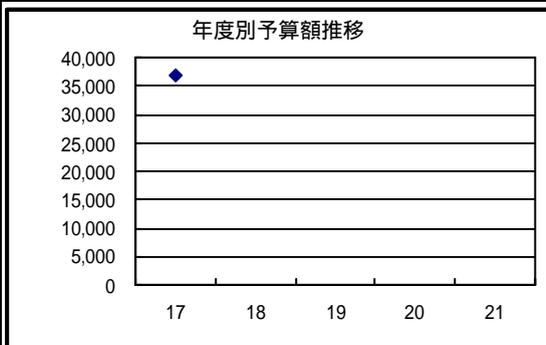
取り組み状況：
妊産婦や乳幼児の保護者に対しては栄養や育児の相談に応じ、育児や健康に対する不安感の解消に寄与する。毎月市内4会場で実施している。

課題・問題点：

取り組み実績：
開催回数:12回×4会場
来所者数:乳児991人、幼児1,108人
延べ相談者数 2,099人 内訳:保健指導870人、栄養相談432人



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
延べ相談者数		2099					
予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			一般財源	決算額(円)
			特定財源				
		国府支出金	地方債	その他			
	17	37,000	0		37,000	37,000	
	18						
	19						
20							
21							



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	母子の健康保持・増進のための支援		
事業名	育児支援事業	所管課名 健康推進課	

取り組み状況：

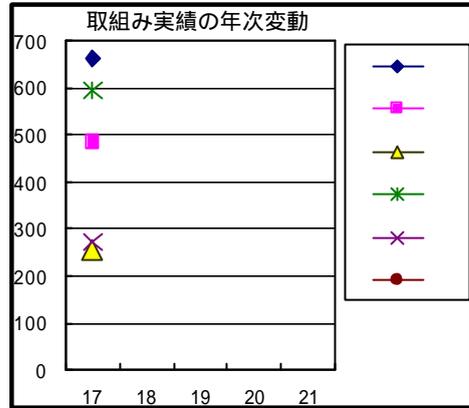
母子健康手帳の交付

1～4か月児と保護者にベビーピクスを取り入れた子育てふれあい教室を実施
 第1子で6か月児の保護者に、試食を通して食事バランスの大切さを伝える離乳食教室
 対象者全員に食事と発達、育児の話を中心とした10か月児教室
 希望者に虫歯予防と親子遊びの実践の1歳3か月児教室を実施

課題・問題点：

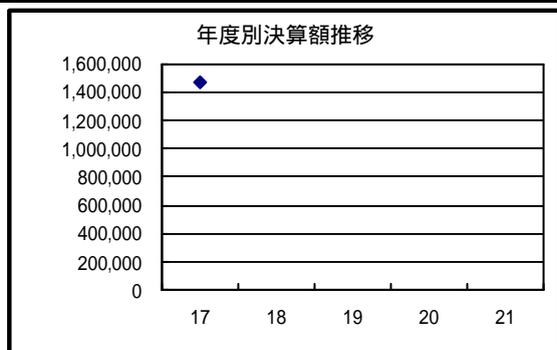
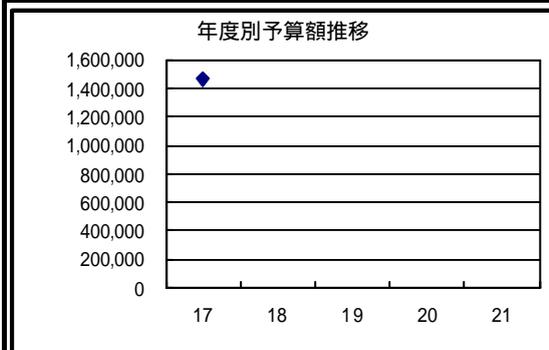
取り組み実績：

母子健康手帳の交付数 663人
 子育てふれあい教室 485人
 離乳食教室 254人
 10か月児教室 595人
 1歳3か月児教室 272人



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
母子健康手帳交付数	663				
子育てふれあい教室参加人数	485				
離乳食教室参加人数	254				
10か月児教室参加人数	595				
1歳3か月児教室参加人数	272				

予算・決算の状況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	1,465,000				1,465,000	1,464,308	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生き、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	母子の健康保持・増進のための支援		
事業名	心理等発達相談	所管課名 健康推進課	

取り組み状況：

健診や健康相談事業で把握した聴覚あるいは言語障害等の疑いのある乳幼児に対し、言語聴覚士が個別に相談等に応じる。また、精神発達障害の疑いのある乳幼児に対し、精神発達相談員が個別に相談等に応じる。あそびの教室では、経過観察の必要な児に対して、10人前後のグループを編成し、集団遊びや保護者同士のグループワークを実施する。

課題・問題点：

個別相談では、対象が増える傾向にあり、随時相談に応じるための専門相談員の確保。ことばとあそびの教室でも、必要な親子に対して十分な場の提供が困難になっており、他機関との連携による場の確保

取り組み実績：

【ことばの相談】

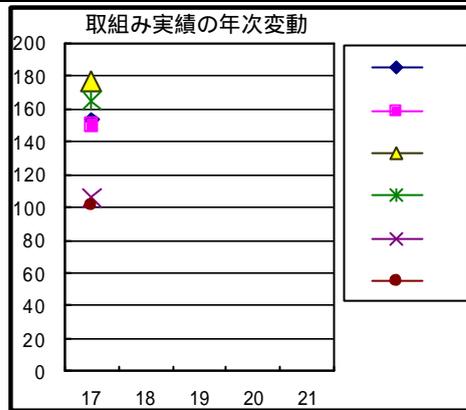
対象者数 153人、相談者数150人(実107人)

【心理発達相談】

対象者数 177人、相談者数165人(実116人)

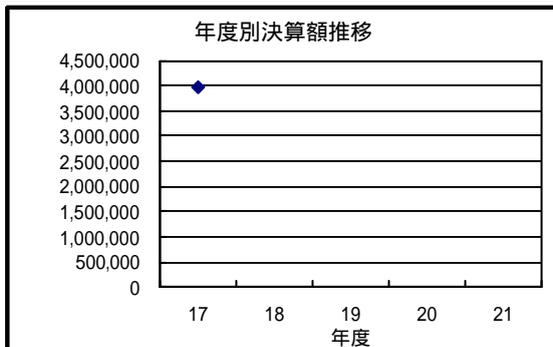
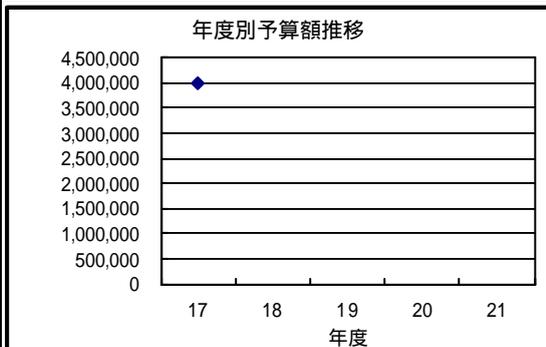
【あそびの教室】

対象者数 106人、相談者数101人(実34人)



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
ことばの相談(対象者数)		153				
ことばの相談(相談者数)		150				
心理発達相談(対象者数)		177				
心理発達相談(相談者数)		165				
あそびの教室(対象者数)		106				
あそびの教室(相談者数)		101				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	4,000,000	0			4,000,000	3,975,115	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：

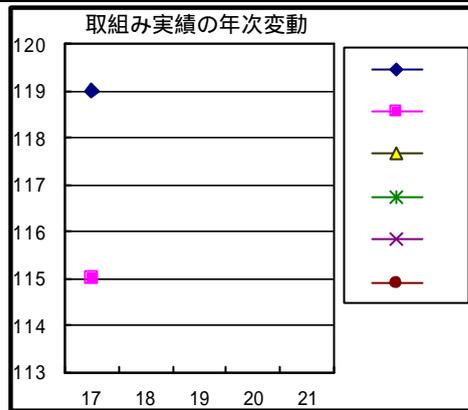
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	母子の健康保持・増進のための支援		
事業名	医師発達相談	所管課名 健康推進課	

取り組み状況：
健診や健康相談事業で把握した心身障害の疑いのある乳幼児に対し、小児科医師・発達相談員・保健師・栄養士が個別に相談等に応じる。

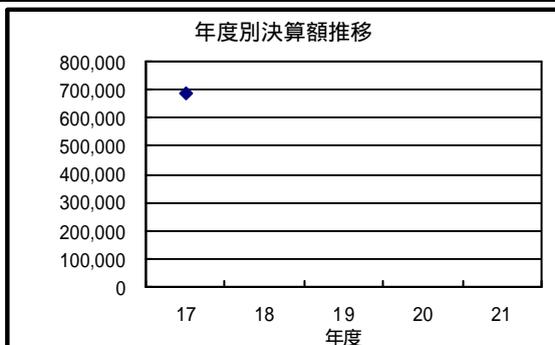
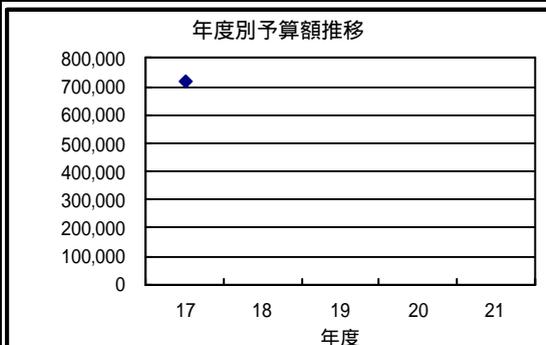
課題・問題点：
就学後の相談希望者に対する対応

取り組み実績：
対象者数 119人
相談者数 115人 (実67人)



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
	対象者数	119				
	相談者数	115				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	718,000	0		718,000	687,700	
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：

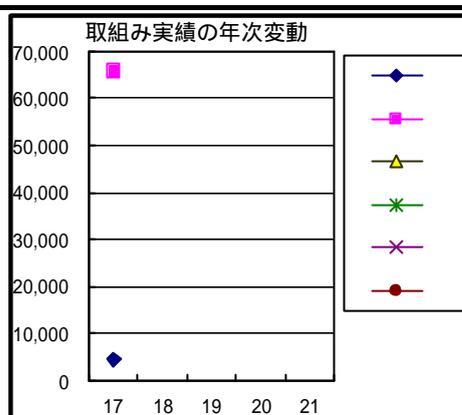
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・ 府 ・市
主な施策	小児医療体制の充実		その他()
事業名	乳幼児医療費助成事業	所管課名：	保険年金課

取り組み状況：
健やかに子どもを産み育てる環境づくりの一環として、乳幼児の健康の保持・増進を願い医療費の一部を助成する制度。

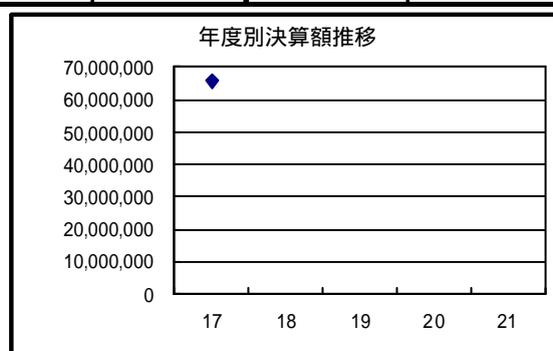
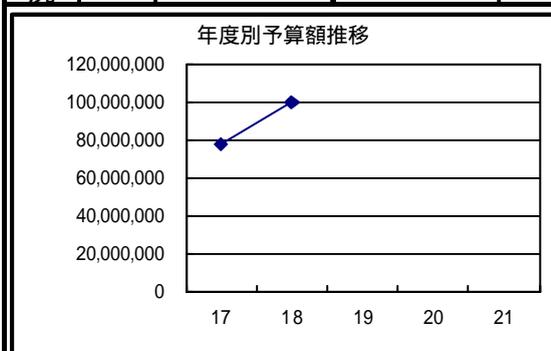
課題・問題点：
この事業が医療費の増加要因になっているのは事実であるが、少子化対策事業として国をはじめ各市町村で拡充が図られている。本市も平成18年度から事業の拡充を図る。

取り組み実績：
少子化対策の施策として、乳幼児医療の事業の拡充が図られている。
本市も平成18年度から、通院は府の基準に1歳プラス。入院については、小学1年生～6年生にまで拡充を図った。



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
月平均受給者数(人)		4,469				
支給額(千円)		65,692				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	77,652,000	38,620,000			39,032,000	65,692,071	
18	99,722,000	37,064,000			62,658,000		
19							
20							
21							



根拠法令・その他：
・長岡京市乳幼児医療費助成に関する条例
・長岡京市乳幼児医療費助成に関する条例施行規則

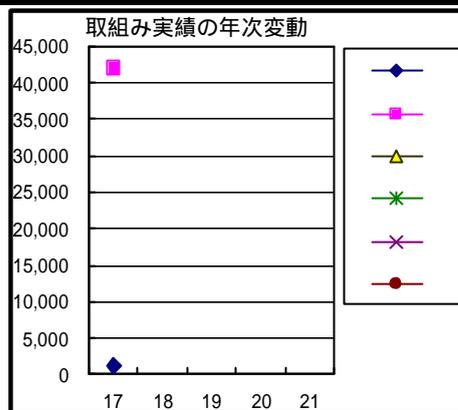
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生き、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(1)親子の健やかな成長を支える母子保健・医療体制づくり	実施主体	国・ 府 ・市 その他()
主な施策	小児医療体制の充実		
事業名	母子医療費支給事業	所管課名:	保険年金課

取り組み状況：
高等学校までの母子家庭児童とその母親や3親等までの親族に扶養されている両親のいない高等学校までの児童に対し、福祉医療費を支給し、健康の保持と福祉の増進を図る。

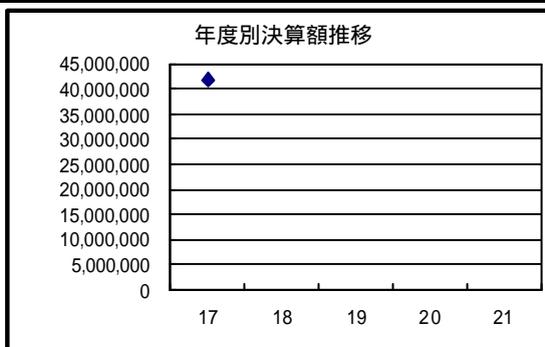
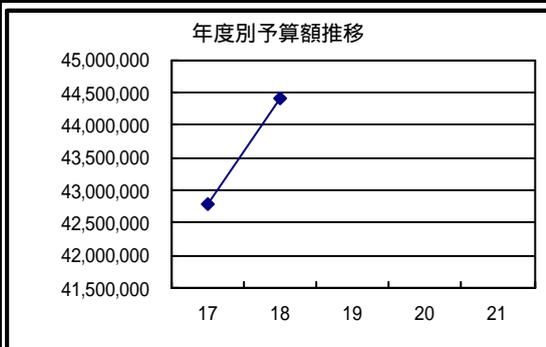
課題・問題点：
本市では、高等学校卒業までの子と規定しているが、18歳未満の子とする市町村が多く、そういった意見がある。

取り組み実績：
18歳未満の子と母親と規定する市町村が多いが、本市は高等学校卒業までの児童と規定している。



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
平均受給者数(人)	1,257				
支給額(千円)	41,865				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	42,793,000	19,852,000			22,941,000	41,865,512	
18	44,419,000	22,178,000			22,241,000		
19							
20							
21							



根拠法令・その他：
 ・長岡京市福祉医療費の支給に関する条例
 ・長岡京市福祉医療費の支給に関する条例施行規則

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		1 子どもを生み、育てやすい環境づくり					
施策の方向		(2)支援の必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市			
主な施策				児童虐待防止の推進と要保護児童への支援			
事業名		長岡京市児童虐待防止対策会議	所管課名 児童福祉課				
<p>取り組み状況： 関係機関が連携を図り、児童虐待問題に対処するため、児童虐待防止対策会議を開催した。また、虐待の早期発見、早期対応に向けた児童虐待防止パンフレットを作成し、関係機関や市民に周知を図った。</p>							
課題・問題点：							
<p>取り組み実績：</p> <div style="text-align: right; margin-right: 50px;"> </div>							
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
	国府支出金	地方債	その他				
	17	264,835				264,835	243,808
	18						
	19						
20							
21							
年度別予算額推移							
年度別決算額推移							
<p>根拠法令・その他 児童福祉法、児童虐待の防止に関する法律 児童虐待防止対策会議設置要綱</p>							

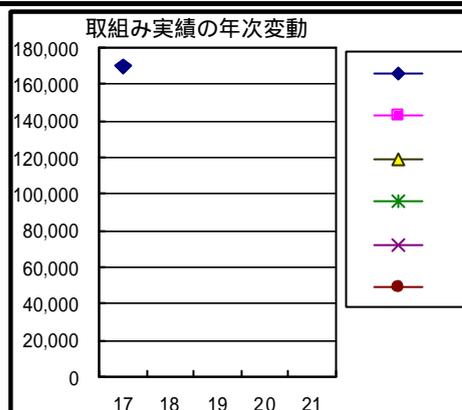
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生き、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(2)支援の必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	ひとり親家庭への支援の充実		
事業名	母子福祉団体補助事業	所管課名 : 児童福祉課	

取り組み状況：
母子福祉団体の健全育成や母子家庭等の相互交流を図るため、助成を行い、自立支援の向上に努めた。

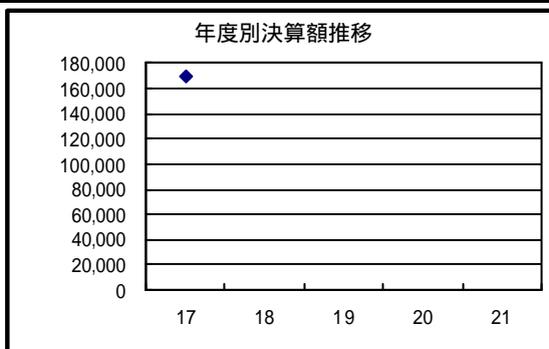
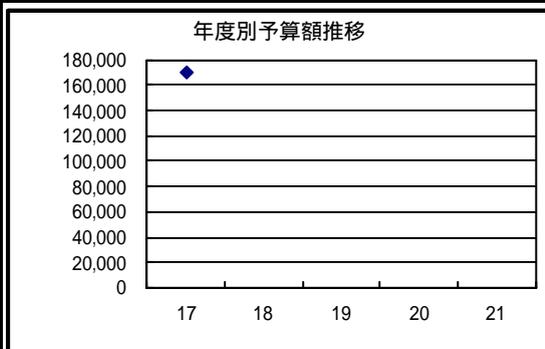
課題・問題点：
離婚率の上昇や若年母子が増加する一方、母子会活動等に参加する人たちが減少傾向となっている。

取り組み実績：
長岡京市三ツ和母子会に下記の助成を行った。
平成17年度 170,000円



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
助成額	170,000				

予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	170,000				170,000	170,000	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：
長岡京市補助金等交付規則
長岡京市三ツ和母子会補助金交付要綱

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(2)支援の必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・(府)・市 その他()
主な施策	ひとり親家庭への支援の充実		
事業名	母子家庭奨学金等の申請受付	所管課名 : 児童福祉課	

取り組み状況：
京都府の制度として実施されている母子家庭奨学金の制度を利用できるように「広報ながおかきょう」に掲載し、制度の周知を図った。

課題・問題点：
申請忘れをなるべく減らすために、より広く周知に努める必要がある。

取り組み実績：
17年度母子家庭奨学金の受給者・・・371名(3月末)

年度	実績数
17	371
18	
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
受給者数(人)	371				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
	17	0				0	
	18						
	19						
	20						
	21						

年度別予算額推移

年度別決算額推移

根拠法令・その他 京都府母子家庭奨学金等支給要綱

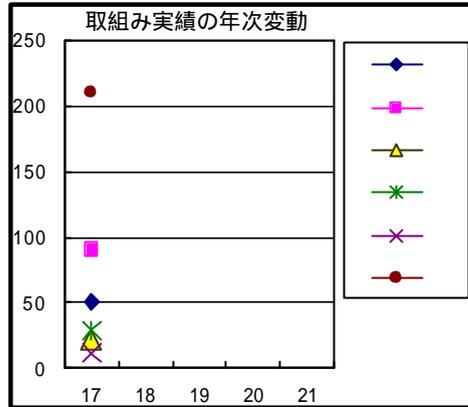
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生き、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	障害者ホームヘルプサービス運営事業	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
日常生活を営むのに支障のある身体障害者・心身障害者(児)の家庭等を対象に、ホームヘルパーを派遣し日常生活の援助を行う

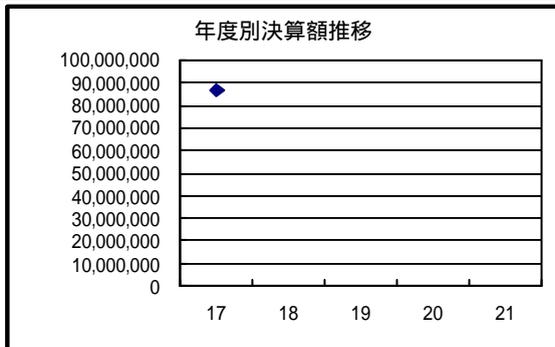
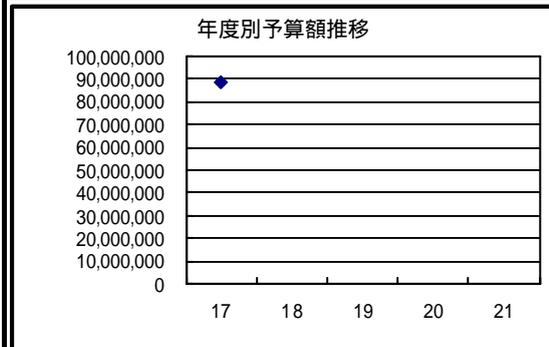
課題・問題点：
支援費制度の円滑運用を図る。
民間事業者に参入を働きかける。
精神障害者の場合、訪問介護との連携を図る。

取り組み実績：
支援費制度における居宅介護を実施。
・身体介護中心利用実人数(人)：51人
・上記年間総利用時間(時間)：9075時間
・家事援助中心(人)：22人
・上記年間総利用時間(時間)：2939時間
・日常生活中心(人)：12人
・上記年間総利用時間(時間)：21042.5時間



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
身体介護中心利用実人数(人)		51				
上記年間総利用時間(百時間)		90				
家事援助中心(人)		22				
上記年間総利用時間(百時間)		29				
日常生活中心(人)		12				
上記年間総利用時間(百時間)		210				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	88,662,000	66,496,000			22,166,000	86,399,560	
18							
19							
20							
21							



根拠法令 -その他 身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法、精神保健福祉法

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		1. 子どもを生み、育てやすい環境づくり																																													
施策の方向		②支援の必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり		実施主体	国・府・ 市																																										
主な施策		障害児等の療育体制の充実		その他()																																											
事業名		移動介護(サポートヘルプ、ガイドヘルプサービス)		所管課名：障害福祉課																																											
取り組み状況： 全身性障害者(児)・視覚障害者及び知的障害者(児)の自立と社会参加の促進を図るため、移動支援を行う。																																															
課題・問題点： 支援費制度の円滑運用を図る。 派遣条件等の緩和を検討する。																																															
取り組み実績：		取り組み実績の年次変動																																													
身体障害者年間利用実人数 40人 上記年間総利用時間数 3737.5時間 知的障害者年間利用実人数 63人 上記年間総利用時間数 8244時間 児童年間利用実人数 31人 上記年間総利用時間数 2920時間		<table border="1" style="display: none;"> <caption>取り組み実績の年次変動 (推定値)</caption> <thead> <tr><th>年次</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>身体障害者年間利用実人数</td><td>40</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>知的障害者年間利用実人数</td><td>63</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>児童年間利用実人数</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>その他1</td><td>82</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>その他2</td><td>37</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>その他3</td><td>29</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>				年次	17	18	19	20	21	身体障害者年間利用実人数	40					知的障害者年間利用実人数	63					児童年間利用実人数	31					その他1	82					その他2	37					その他3	29				
年次	17	18	19	20	21																																										
身体障害者年間利用実人数	40																																														
知的障害者年間利用実人数	63																																														
児童年間利用実人数	31																																														
その他1	82																																														
その他2	37																																														
その他3	29																																														
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21																																									
身体障害者年間利用実人数		40																																													
上記年間総利用時間(百時間)		37																																													
知的障害者年間利用実人数		63																																													
上記年間総利用時間(百時間)		82																																													
児童年間利用実人数		31																																													
上記年間総利用時間(百時間)		29																																													
予算・決算の状況	年	年度	財源内訳			決算額(円)																																									
			特定財源		一般財源																																										
	(人件費を除く)		国府支出金	地方債	その他																																										
	17	50,594,000	37,945,000			12,649,000	37,717,990																																								
	18																																														
	19																																														
20																																															
21																																															
年度別予算額推移		年度別決算額推移																																													
<table border="1" style="display: none;"> <caption>年度別予算額推移 (推定値)</caption> <thead> <tr><th>年次</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>予算額</td><td>50,594,000</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		年次	17	18	19	20	21	予算額	50,594,000					<table border="1" style="display: none;"> <caption>年度別決算額推移 (推定値)</caption> <thead> <tr><th>年次</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>決算額</td><td>37,717,990</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>				年次	17	18	19	20	21	決算額	37,717,990																						
年次	17	18	19	20	21																																										
予算額	50,594,000																																														
年次	17	18	19	20	21																																										
決算額	37,717,990																																														
根拠法令 その他 身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法、精神保健福祉法																																															

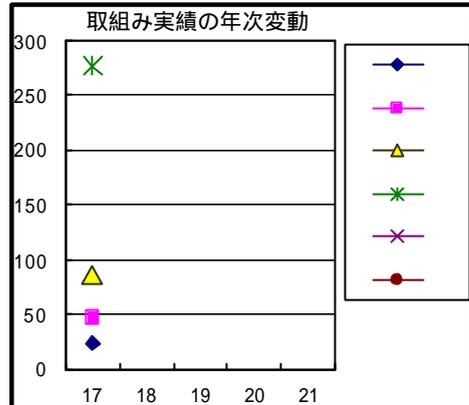
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	障害者(児)サービス事業	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
在宅の障害者(児)の心身機能の維持向上等、また毎日の介護に携わっている家庭の身体的・精神的負担を軽減する為、通所により、朝から夕方まで1日を通して創作的活動、機能訓練等各種サービスを提供する。

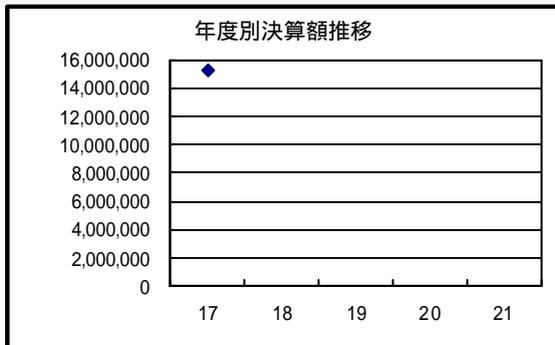
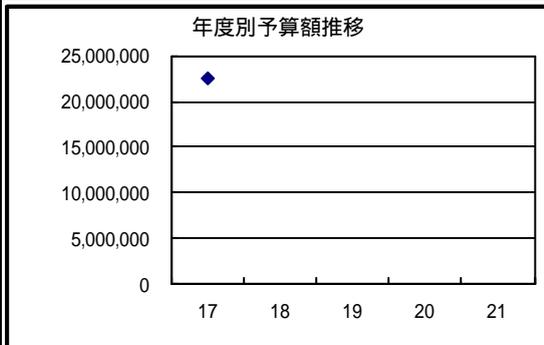
課題・問題点：
支援費制度の円滑運用を図る。
民間事業者に参加を働きかける。

取り組み実績：
身体障害者年間利用実人数(人)：24人
上記年間延利用回数(回)：478回
児童年間利用実人数(人)：86人
上記年間延利用回数(回)：2778回



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
身体障害者年間利用実人数(人)	24				
上記年間延利用回数(十回)	47				
児童年間利用実人数(人)	86				
上記年間延利用回数(十回)	277				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	22,495,000	16,871,000			5,624,000	15,185,990	
18							
19							
20							
21							



根拠法令-その他 身体障害者福祉法、児童福祉法

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	障害者(児)短期入所事業	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
 介護者が疾病等の理由により居宅における介護ができない場合、または介護者の介護疲れやレクリエーション等の私的理由により、対象者の介護ができなくなったとき、一時的に施設に受け入れる。レスパイト事業が平成16年6月末に廃止となり、7月から乙訓ひまわり苑が短所入所事業の指定事業所となる。

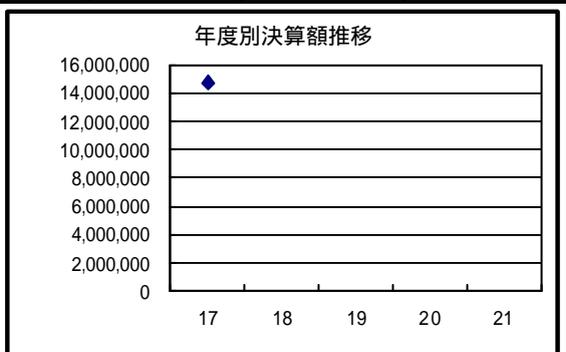
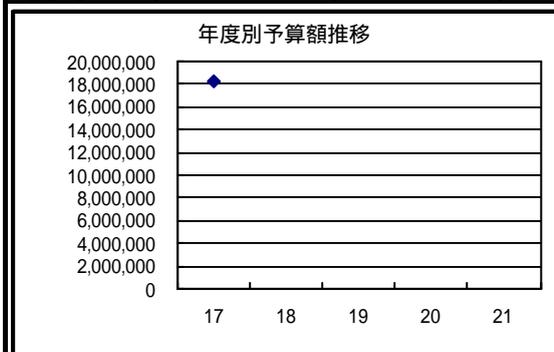
課題・問題点：
 支援費制度の円滑運用を図る。
 民間事業者に参加を働きかける。

取り組み実績：
 短期入所(支援費)実人数(人)：72人
 上記年間延べ日数(日)：1190日
 緊急一時保護実人数(人)：30人
 上記年間延べ日数(日)：173日

年度	短期入所(支援費)実人数(人)	緊急一時保護実人数(人)
17	72	30
18		
19		
20		
21		

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
短期入所(支援費)実人数(人)	72				
上記年間延べ日数(十日)	119				
緊急一時保護実人数(人)	30				
上記年間延べ日数(十日)	17				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	18,254,000	11,454,000			6,800,000	14,747,025	
18							
19							
20							
21							



根拠法令 - その他 身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生き、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	福祉機器等給付事業	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
心身障害者(児)が必要な福祉機器(1種目当り50万円まで)や福祉用具(1人当り年間3万円まで)などの購入する場合に、経費の一部を助成する。

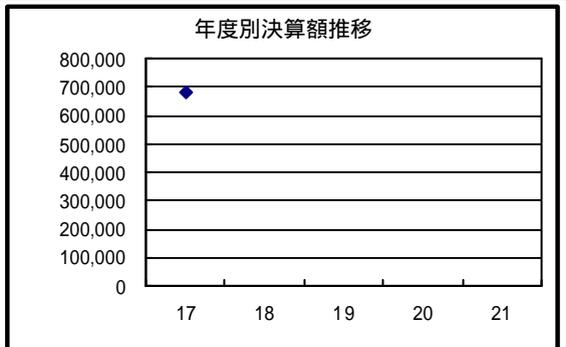
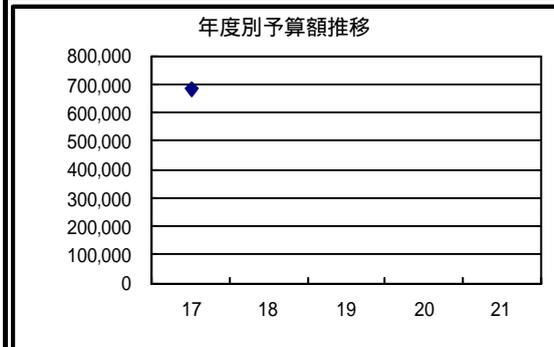
課題・問題点：

取り組み実績：
キッチンユニット(件) :1件
キッチンユニット取付(件) :1件

年度	キッチンユニット(件)	キッチンユニット取付(件)
17	1	1
18	0	0
19	0	0
20	0	0
21	0	0

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
移動用リフト					
階段昇降機					
福祉用具					
キッチンユニット	1				
キッチンユニット取付	1				

予算・決算の状況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	682,000				682,000	681,647	
18							
19							
20							
21							



根拠法令 その他 長岡京市障害者福祉機器給付事業実施要綱

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②)支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	日常生活用具の給付 貸与	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
 在宅で重度の障害者(児)の日常生活の便宜を図るため、指定された日常生活用具の給付や貸与を行う。

課題・問題点：公平な自己負担のあり方について検討が必要。

取り組み実績：
 給付件数(件)：63件

年度	実績
17	63
18	
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
	給付件数	63				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
	17	4,110,000	2,055,000			2,055,000	3,937,468
	18						
	19						
	20						
	21						

年度別予算額推移

年度別決算額推移

根拠法令・その他：長岡京市重度身体障害者日常生活用具給付等事業実施要綱
 長岡京市重度障害児・者日常生活用具給付等事業実施要綱

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1. 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	② 支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	「障害者福祉のしおり」の発行	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
障害者や介助者に対して、福祉サービスの内容や相談・申込み等の窓口を紹介した冊子を発行する。

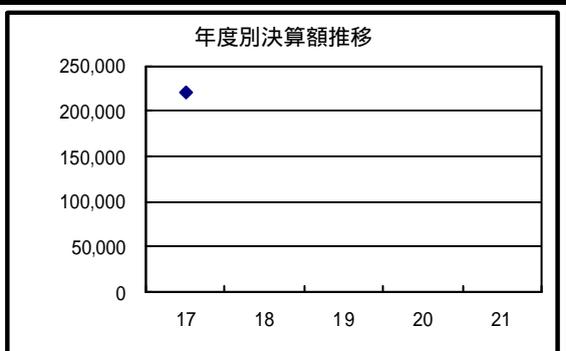
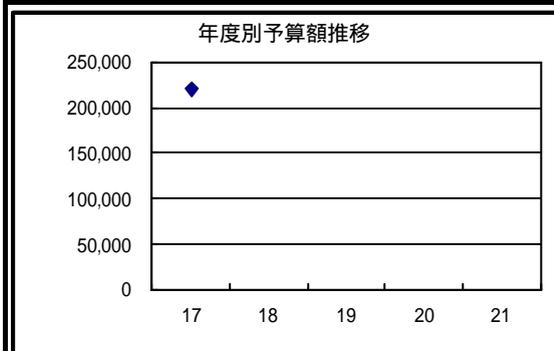
課題・問題点：
配布先、配布方法等を検討しながら、より一層の普及を図る。
ボランティアの協力を得ながら、点字化を行う。

取り組み実績：
発行部数：1600冊

年度	実績
17	1,600
18	
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
発行部数	1,600				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	220,000				220,000	220,000	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(2)支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	障害者等に対する就労支援のあり方の検討	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
 重度障害者等に対する就労支援、身体障害者、知的障害者、精神障害者等の障害特性に応じた就労支援のあり方について検討する。

課題・問題点：
 多様な就労形態のあり方について検討していく

取り組み実績：
 就労形態に対してアンケート調査の実施

年度	実績
17	
18	
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	1,500,000				1,500,000	1,500,000	
18							
19							
20							
21							

年度別予算額推移

年度別決算額推移

根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	養護学校卒業予定者の進路に関する支援	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
 養護学校卒業予定者が希望する進路に進むことができるよう、養護学校、福祉施設などの関係機関、保護者等による協議・検討を行う。

課題・問題点：
 関係機関等による協議機関の設置等について検討していく

取り組み実績：
 養護学校での進路相談(回) 3回
 知更相でのケース会議(回) 8回
 盲学校でのケース会議(回) 3回

年度	実績数
17	3
18	8
19	3
20	0
21	0

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
養護学校での進路相談(回)	3				
知更相でのケース会議(回)	8				
盲学校でのケース会議(回)	3				

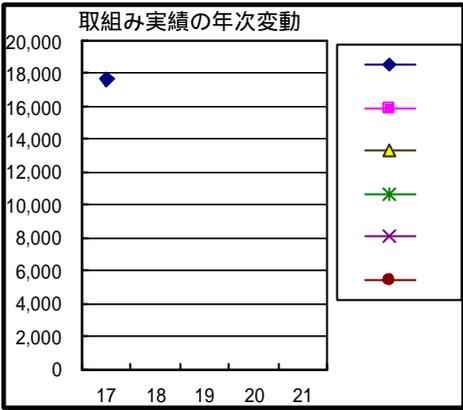
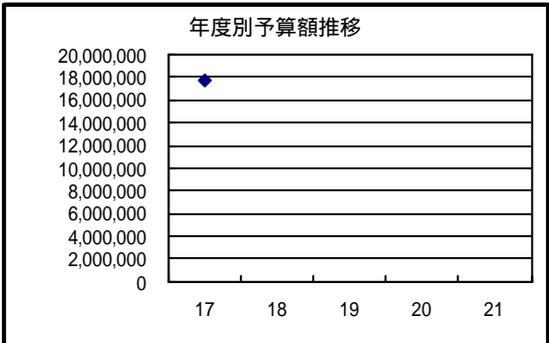
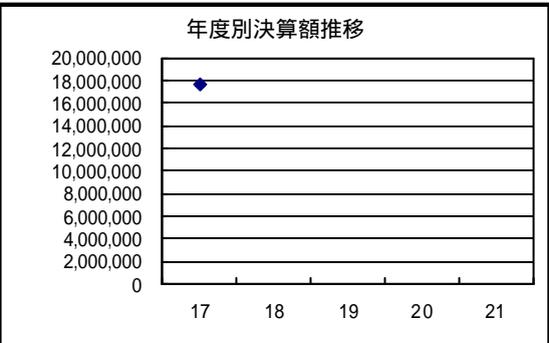
予算・決算の状況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	-					-	
18							
19							
20							
21							

年度別予算額推移

年度別決算額推移

根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		1. 子どもを生み、育てやすい環境づくり				
施策の方向		②支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり		実施主体	国・府・ 市 その他()	
主な施策		障害児等の療育体制の充実				
事業名		授産施設、共同作業書等の拡充		所管課名：障害福祉課		
<p>取り組み状況： 授産施設の活動内容を一般就労へのつなぎとなるよう充実を図るとともに、施設の増設に向けて取り組む。</p>						
<p>課題・問題点： 法人運営の安定化に向け支援していく</p>						
取り組み実績： 平成17年度建築整備補助金 17,657,000円						
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
建築整備補助金(千円)		17,657				
予算・決算の状況		年	財源内訳			決算額(円)
		予算額(円) (人件費を除く)	特定財源			
			国府支出金	地方債	その他	一般財源
		17				17,657,000
		18				
		19				
		20				
		21				
年度別予算額推移						
年度別決算額推移						
根拠法令-その他:長岡京市民間心身障害者福祉施設整備補助金交付規則						

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		1. 子どもを生み、育てやすい環境づくり					
施策の方向		②支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり		実施 主体	国・府・ 市 その他()		
主な施策		障害児等の療育体制の充実					
事業名		障害者愛のタクシー扶助事業		所管課名：障害福祉課			
<p>取り組み状況：</p> <p>身体障害者手帳 1・2・3級の人(下肢・体幹・平衡機能・運動機能・内部機能・視覚障害に限る)、療育手帳Aの人に対し、タクシー利用券を交付し、タクシー料金の一部を助成する(タクシー利用券で、指定のガソリンスタンドでの給油も可)。</p>							
課題・問題点：							
<p>取り組み実績：</p> <p>タクシー利用券の交付者数(人) :1261人</p>							
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
タクシー利用券の交付者数(人)		1,261					
予算・決算の状況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	10,703,000				10,703,000	10,702,600
	18						
	19						
20							
21							
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">年度別予算額推移</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">年度別決算額推移</p> </div> </div>							
根拠法令・その他：							

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1. 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	② 支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	心身障害児通園事業(集団療育の充実)	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：

心身に障害のある就学前の児童が通園し、地域社会が一体となって、その成長を助け伸ばすための施設。乙訓福祉施設事務組合に対して、乙訓2市1町が必要な経費を負担する。

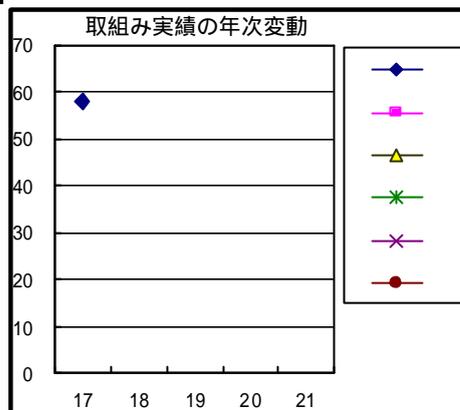
課題・問題点：

向日が丘療育園の移転に伴い、肢体不自由児への対応に努める。

「乙訓ポニーの学校」に対する支援の充実
京都府立こども発達支援センターとの連携

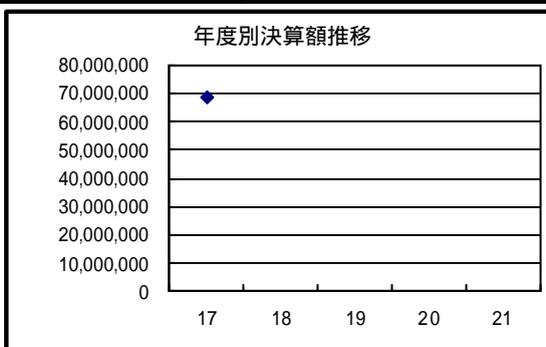
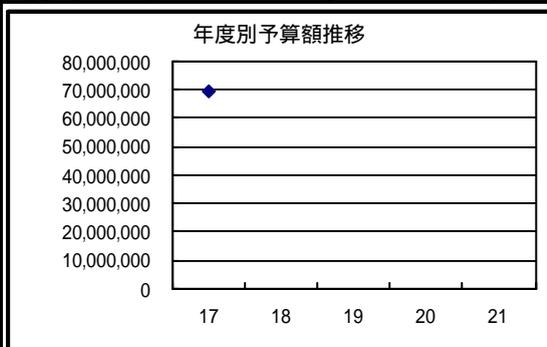
取り組み実績：

乙訓ポニーの学校利用者数(人) 58人



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
	乙訓ポニーの学校利用者数(人)	58				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	69,207,000				69,207,000	68,635,961
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：

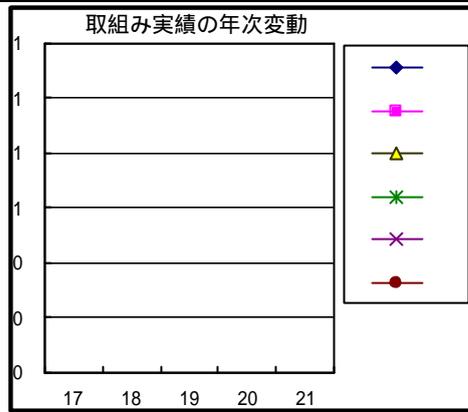
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生き、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②支援の必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策			
事業名	障害児(者)地域療育等支援事業	所管課名：障害福祉課	

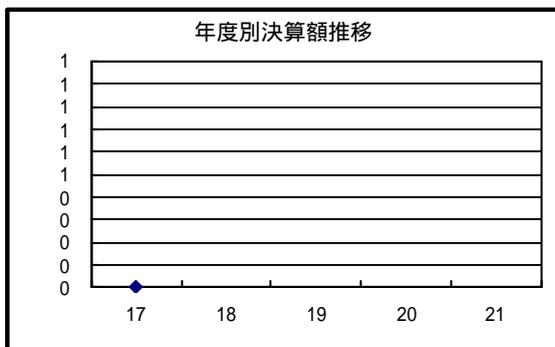
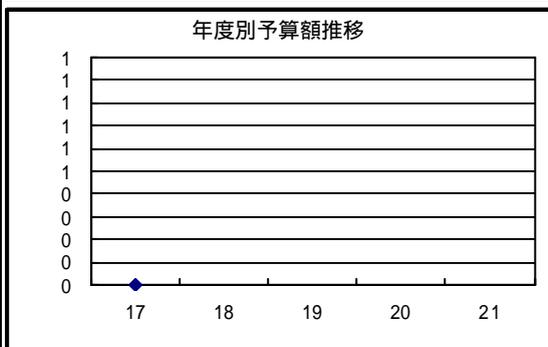
取り組み状況：
在宅の知的障害児(者)、身体障害児、重症心身障害児(者)を対象に、地域における生活を支える為、療育指導、相談等を行ったり、これらの療育機能を支援する体制を構築する。乙訓ひまわり園で実施(京都府事業)

課題・問題点：
ライフステージに応じた適切な支援の実施に努めていく

取り組み実績：



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
予算・決算の状況	年度	17	18	19	20	21
	予算額(円) (人件費を除く)	-				
	財源内訳					
	特定財源					
	一般財源					
決算額(円)						



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	乙訓ひまわり園地域生活支援センター	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
長岡京市、向日市、大山崎町に住む知的障害者(児)とその保護者の地域生活を支える為の療育指導や相談等を行う(京都府事業として社会福祉法人向陵会で実施)

課題・問題点：
支援費制度の開始に伴い相談実人員、相談件数は増加している。他の地域生活支援センターとの連携を図る。

取り組み実績：

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
	17	-				-	
	18						
	19						
	20						
	21						

年度別予算額推移

年度別決算額推移

根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②支援の必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	障害者ネットワーク連絡調整会議	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
福祉・保健・医療におけるサービス等の調整及び推進を行っている。障害者ネットワーク調整連絡チーム会議を傍聴できる(一部、個人情報保護の為非公開)。また、会議資料、会議録は市民情報課で閲覧でき、ホームページにも掲載する。

課題・問題点：
会議開催の周知方法の工夫
会議録掲載の迅速化

取り組み実績：
開催日数(回) :11回
傍聴者数(人) :17人

年度	開催日数(回)	傍聴者数(人)
17	11	17
18		
19		
20		
21		

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
開催日数(回)	11				
傍聴者数(人)	17				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
	17	23,000	11,000			12,000	23,000
	18						
	19						
	20						
	21						

年度別予算額推移

年度	予算額(円)
17	23,000
18	
19	
20	
21	

年度別決算額推移

年度	決算額(円)
17	23,000
18	
19	
20	
21	

根拠法令・その他：長岡京市障害者連絡調整ネットワークチーム会議設置要綱

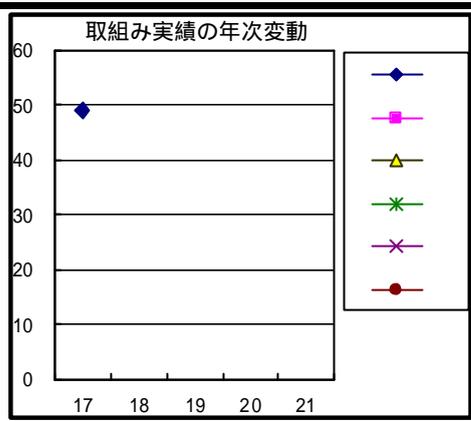
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	②支援が必要な家庭や子どもの自立を支える環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児等の療育体制の充実		
事業名	重症心身障害者及び自閉症に対する支援のあり方の検討	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
重症心身障害者及び自閉症児(者)に対する支援のあり方を個別のケアマネジメント会議等で検討している。

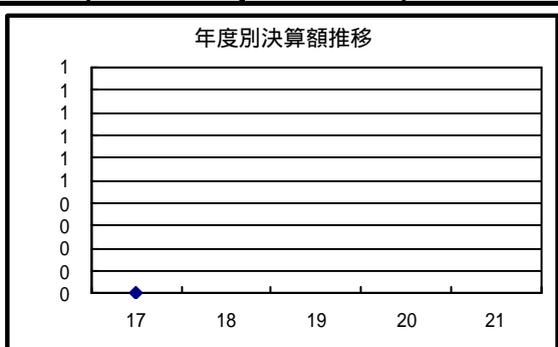
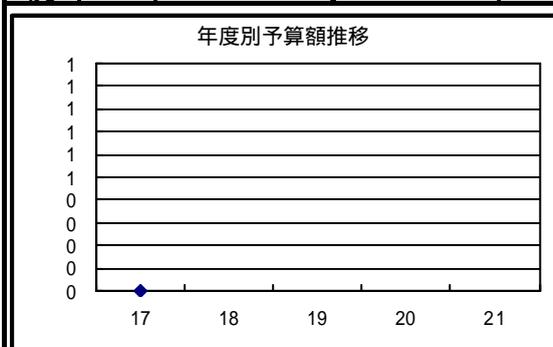
課題・問題点：

取り組み実績：
ケアマネジメント会議等(回)：49回



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
	ケアマネジメント会議等(回)	49				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	-				-	
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：

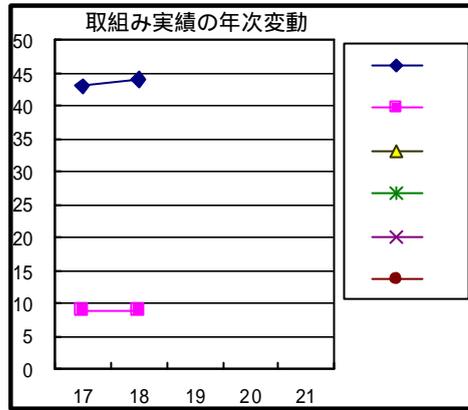
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1. 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(3)地域で安心 安全に子育てができる環境づくり	実施主体	◎(国)・◎(府)・◎(市) その他()
主な施策	子どもと子育て家庭にとって安心・安全な居住環境づくり		
事業名	通学路安全対策事業	所管課名 学校教育課	

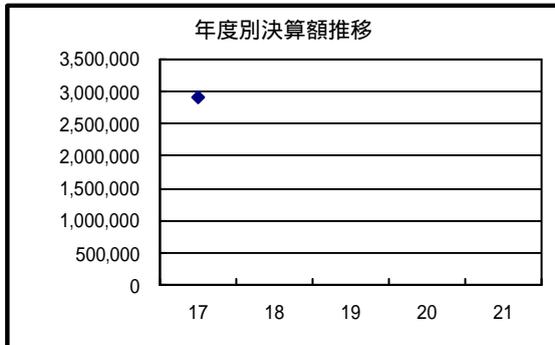
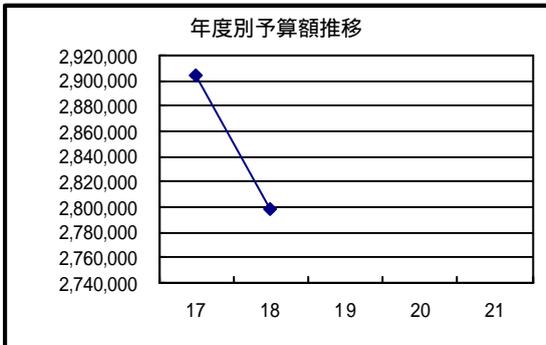
取り組み状況：
通学路における交通安全施設の整備に努めるとともに、通学安全整理員を配置し、通学時の安全確保に努めている。

課題・問題点：
私道や私有地を含む交通安全施設の整備には、地権者の同意と協力を要するので、実施困難な場合もある。

- 取り組み実績：
- ・各小学校から安全対策要望を集め、府や府警、市の交通安全・道路関係部署と調整し、交通安全施設の整備を行う。
 - ・通学安全看板や通学標識シートの設置
 - ・通学安全整理員の配置

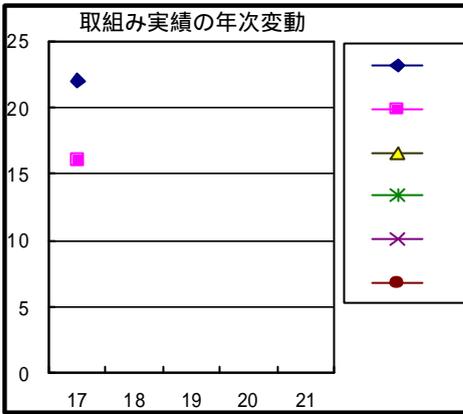
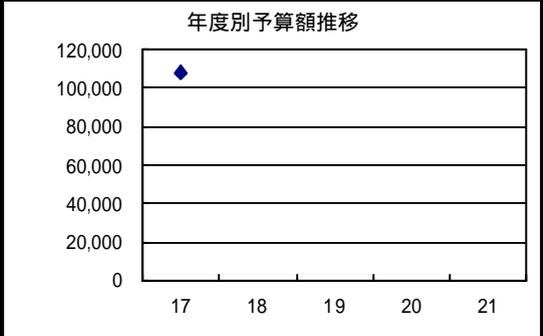
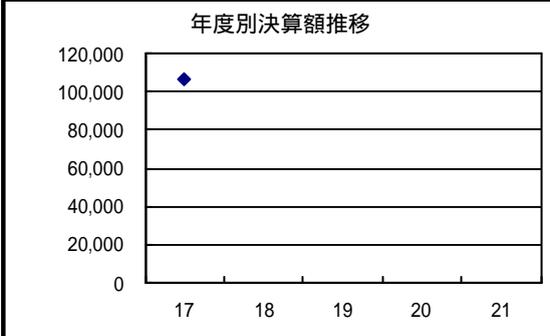


関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21			
小学校児童数(百人)		43	44						
通学安全整理員数		9	9						
予算・決算の状況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)		
			特定財源			一般財源			
			国府支出金	地方債	その他				
			17	2,904,000				2,904,000	2,903,075
			18	2,798,000				2,798,000	
19									
20									
21									



根拠法令・その他 :長岡京市立小学校の通学路に関する要綱、道路交通法

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		1子どもを生み、育てやすい環境づくり					
施策の方向		(3)地域であんしん安全に子育てできる環境づくり		実施主体	国・府・ 市 その他()		
主な施策		子どもと子育て家庭にとってあんしん・安全な地域環境づくり					
事業名		幼児交通安全教育		所管課名 都市管理課			
<p>取り組み状況： 地域・育児サークル 保育所・幼稚園等において、交通教室等を開催し、交通安全意識の高揚を図っている。</p> <p>課題・問題点： 年間を通して繰り返し指導することが重要であるため、家庭における親の役割が大切であるが、親の「安全」に対する考え方の違いがあるため、親に対する指導も重要になる。</p>							
<p>取り組み実績： 【交通安全教室の実施】 地域育児サークルの交通安全教室は、親を含めた指導を実施。 また、地域の交通安全クラブ活動については、年間10回のカリキュラムにより、保護者の自主的な活動に対し支援している。 保育所・幼稚園では保育士・教諭による計画的・継続的な交通安全教育に取り組めるよう研修会なども実施している。</p>							
							
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
交通安全教室実施回数		22					
受講人数(百人)		16					
予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
	国府支出金	地方債	その他				
	17	108,000			108,000	106,865	
	18						
	19						
20							
21							
							
							
根拠法令・その他：							

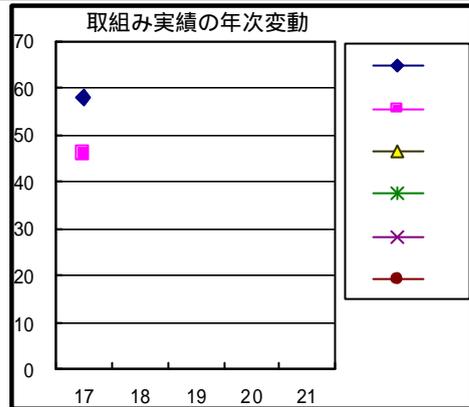
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(3)地域であんしん・安全に子育てできる環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	子どもと子育て家庭にとってあんしん・安全な地域環境づくり		
事業名	小中学校交通安全教育	所管課名 都市管理課	

取り組み状況：
小中学校において交通安全教室等を開催し、交通安全意識の高揚を図っている。

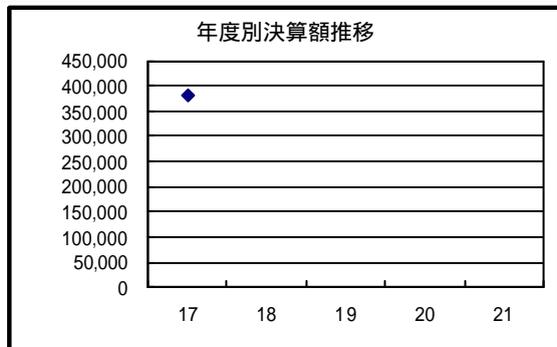
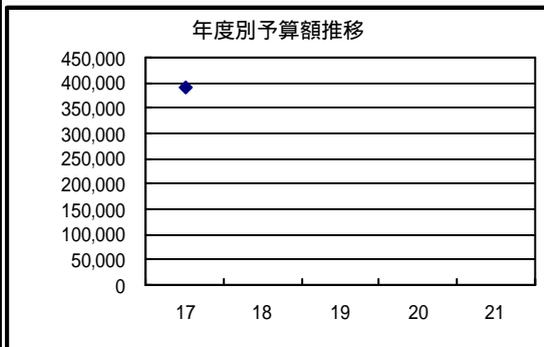
課題・問題点：
交通安全教育に対する学校(教師)の理解を得られることが課題。

取り組み実績：
【交通安全教室実施】
小中学校の交通安全教室は、年間計画に基づいて実施。



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
交通安全教室実施回数		58				
交通安全教室受講人数(百人)		46				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	390,000				390,000	382,070	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(4)子育ての経済的負担の軽減	実施主体	(国)・府・(市)
主な施策	就園 就学助成	実施主体	その他()
事業名	幼稚園就園助成事業	所管課名	教 総務課

取り組み状況：
 私立幼稚園に在園する3歳児、4歳児、5歳児及び 満3歳児（一部 2歳児）を持つ保護者に対して、入園料及び保育料を補助、助成することにより、私立幼稚園の入園を促進した。

課題・問題点：

取り組み実績：
【就園奨励費補助金】
 保護者の所得状況に応じて、経済的負担を軽減するため補助金を交付した。
【保護者助成金】
 10月1日に在園している園児の保護者の経済的負担を軽減するため全員に交付した。

年度	実績
17	951
18	1,414
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
	就園奨励費補助金支給対象園児数(人)	951				
	保護者助成金支給対象園児数(人)	1,414				

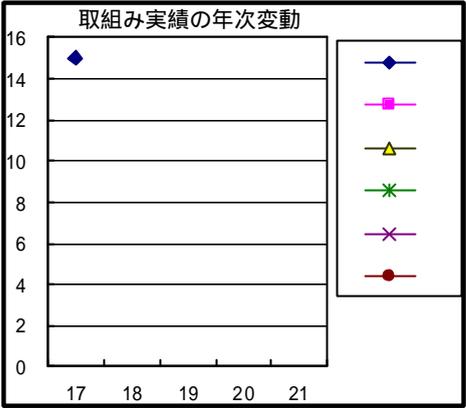
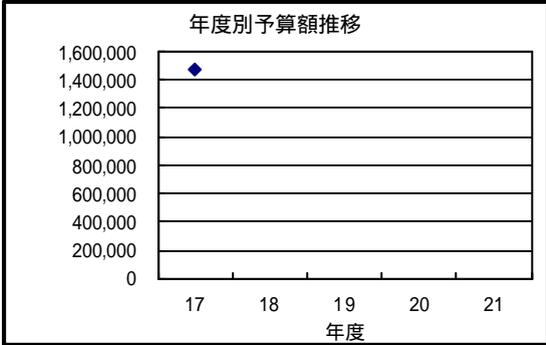
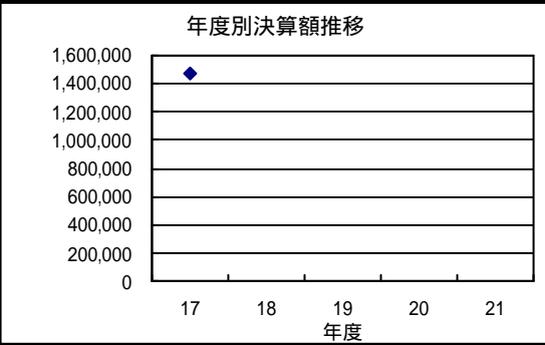
予算・決算の状況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	131,901,000	18,728,000			113,173,000	123,281,300
	18						
	19						
	20						
	21						

年度	予算額(円)
17	131,901,000
18	
19	
20	
21	

年度	決算額(円)
17	123,281,300
18	
19	
20	
21	

根拠法令-その他 幼稚園就園奨励費補助金交付要綱
 長岡京市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱
 私立幼稚園等保護者助成金交付要綱

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		1.子どもを生き、育てやすい環境づくり															
施策の方向		(4)子育ての経済的負担の軽減		実施主体	国・府・ (市) その他()												
主な施策		就園・就学助成															
事業名		私立幼稚園心身障害児教育振興補助事業		所管課名 教育委員会 総務課													
<p>取り組み状況：心身障害児を就園させている私立幼稚園に対し補助金を交付することにより、当該幼児の幼稚園教育を受ける機会を拡充し、保護者の経済的負担を軽減した。</p> <p>課題・問題点：</p>																	
取り組み実績：		<p>幼稚園1カ園について、心身障害児の在園者数が3人以上の場合は1人について98,000円以内を、2人以下の場合は1人について49,000円以内の補助額を交付。</p>															
		 <p>取組み実績の年次変動</p> <table border="1"> <caption>取組み実績の年次変動</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績数	17	15	18		19		20		21	
年度	実績数																
17	15																
18																	
19																	
20																	
21																	
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21											
補助対象者数(人)		15															
予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)										
			特定財源			一般財源											
	国府支出金	地方債	その他														
	17	1,470,000			1,470,000	1,470,000											
	18																
	19																
20																	
21																	
年度別予算額推移		 <p>年度別予算額推移</p> <table border="1"> <caption>年度別予算額推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>予算額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>1,470,000</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	予算額(円)	17	1,470,000	18		19		20		21	
年度	予算額(円)																
17	1,470,000																
18																	
19																	
20																	
21																	
年度別決算額推移		 <p>年度別決算額推移</p> <table border="1"> <caption>年度別決算額推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>決算額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>1,470,000</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	決算額(円)	17	1,470,000	18		19		20		21	
年度	決算額(円)																
17	1,470,000																
18																	
19																	
20																	
21																	
根拠法令・その他 長岡京市私立幼稚園心身障害児教育振興補助金交付要綱																	

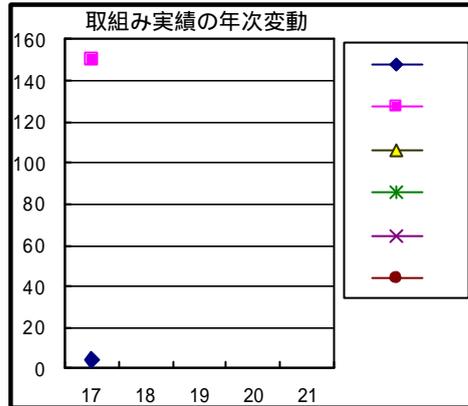
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1. 子どもを生き、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(4)子育ての経済的負担の軽減	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	就園 就学助成		
事業名	幼稚園設備費補助事業	所管課名 教育委員会 総務課	

取り組み状況：私立幼稚園が、幼児教育に必要な設備の購入費用に充てるため補助金を交付することにより幼児教育の振興を図った。

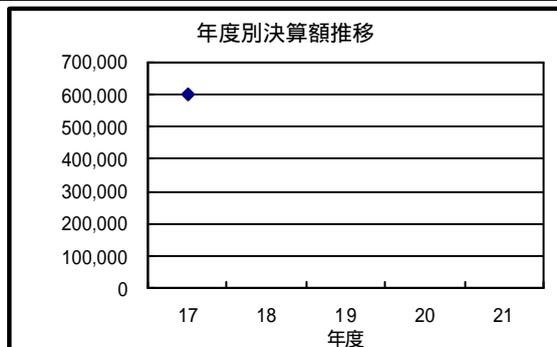
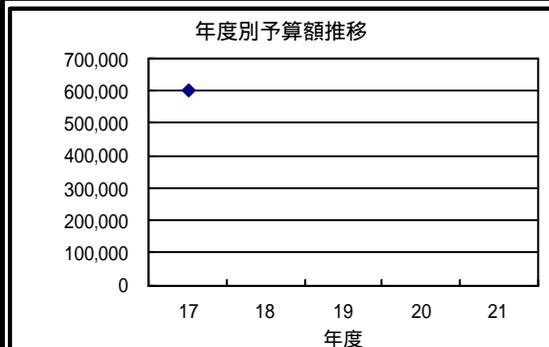
課題 問題点：

取り組み実績：幼稚園の設備充実を図るため 1ヶ園につき、150,000円を交付した。



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
対象幼稚園数(ヶ園)	4				
補助額(千円)	150				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	600,000			600,000	600,000	
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：私立幼稚園設備費補助金交付要綱

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1. 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(4)子育ての経済的負担の軽減	実施主体	国・府・ <u>市</u> その他()
主な施策	就園・就学助成		
事業名	小学校就学の援助支援事業・中学校就学の援助支援事業	所管課名：学校教育課	

取り組み状況：
生活保護を受けている世帯、またはそれに準じる程度に困窮している世帯のうち、公立小・中学校に就学する児童・生徒の保護者へ経済的援助(学用品費等、医療費、学校給食費を扶助)を払い、就学に係る費用負担を軽減することにより、児童・生徒が心配なく学校生活を送れるように努めている。

課題・問題点：
経済的に困窮している児童・生徒を対象に、申請に基づき認定を行っているが、真に援助が必要な児童・生徒を把握する必要がある。

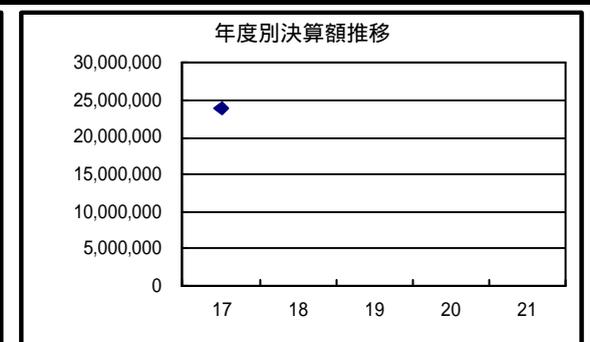
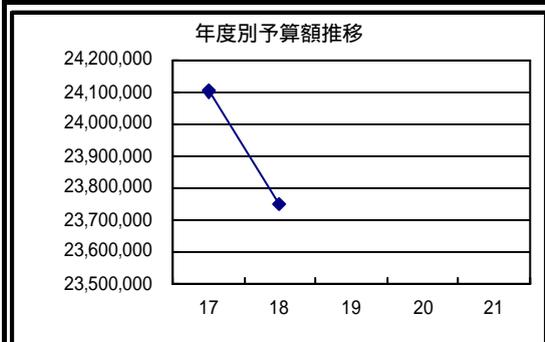
そのため、各小中学校や関係機関と密に連携を取り続ける必要がある。

取り組み実績：
学用品費等は、通常の学用品費のほか、新入学児童生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、体育実技用具費(中学校)と細かく学校生活に必要な扶助をしている。
次に、医療費は、健康診断等で発見された学校病が対象であるが、内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科等の治療費本人負担分を全額扶助している。
また、学校給食費(小学校)は、給食費を全額扶助している。

年度	17	18	19	20	21
Blue Diamond	237				
Pink Square	24				
Yellow Triangle	275				
Green Asterisk	148				
Purple X	13				

関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
小学校学用品費等給与人員		237				
小学校医療費給与人員		24				
小学校学校給食費給与人員		275				
中学校学用品費等給与人員		148				
中学校医療費給与人員		13				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	24,101,000	338,000			23,763,000	23,827,973
	18	23,750,000	219,000			23,531,000	
	19						
	20						
	21						



根拠法令 その他：生活保護法、長岡京市就学援助規則

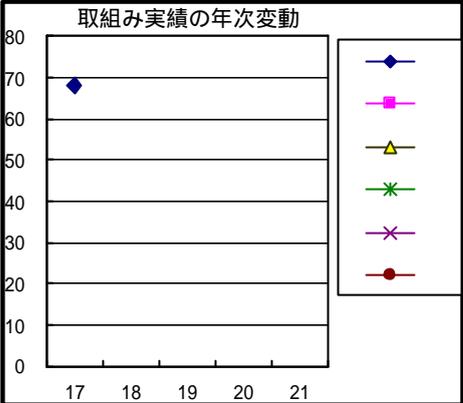
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(4)子育ての経済的負担の軽減	実施主体	国・府・ 市
主な施策	保育料の軽減		その他()
事業名	乳児保育委託助成事業	所管課名 : 児童福祉課	

取り組み状況：
 保育に欠けるすべての児童が等しく必要な保育を受けられるように、簡易保育施設や個人に児童の保育を委託している保護者に対して、所得に応じて委託料の軽減を図るために助成金を支給している。

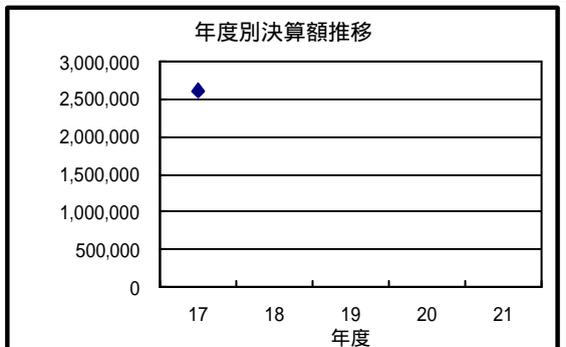
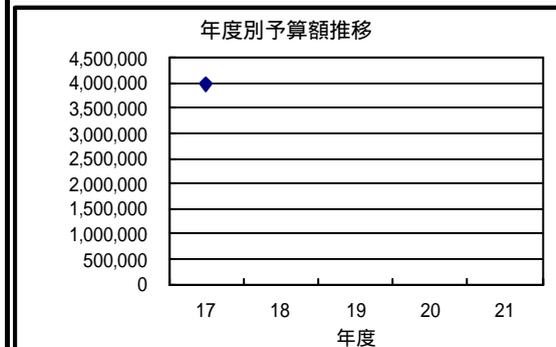
課題・問題点：
 認可保育所保育料との均衡のとれた助成金の支給

取り組み実績：
 今年度の利用者は8施設68名(延べ413名)であり、助成金の総額は2,661,200円であった。
 市外を含む8施設において68名(延べ413名)の児童が入所し、各保護者等の所得に応じて、6,000~15,000円の助成金を支給した。



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
利用者(人)	68				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源		一般財源		
			国府支出金	地方債			その他
	17	3,972,000				3,972,000	2,611,200
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他 : 長岡京市乳児保育委託助成金支給要綱

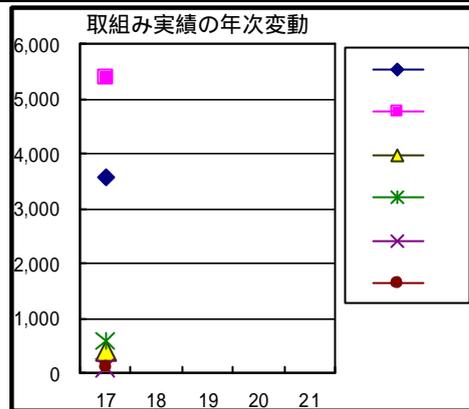
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1 子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(4)子育ての経済的負担の軽減	実施主体	国・(府)・(市)
主な施策	各種手当等の支給		その他()
事業名	児童手当等支給事業	所管課名:児童福祉課	

取り組み状況：
子どもを扶養等している家庭に対して、児童手当や児童扶養手当、特別児童扶養手当等を支給することにより、経済的負担の軽減を行った。

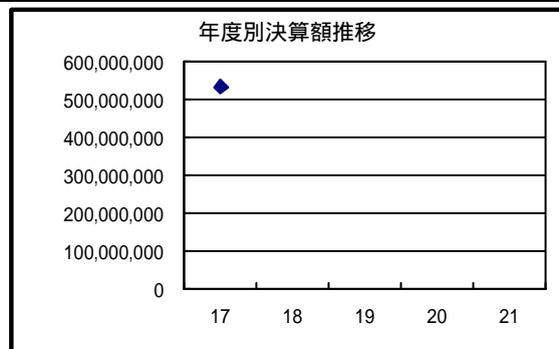
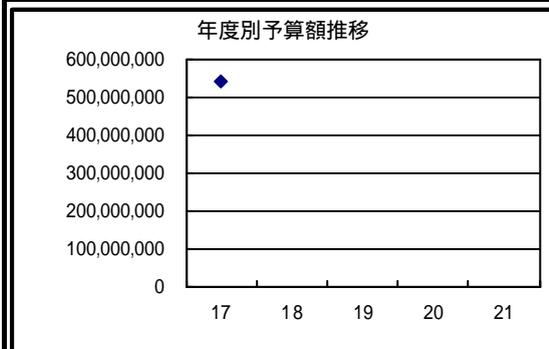
課題・問題点：
すべての受給対象者が手当を受給できるように制度の周知徹底

取り組み実績：
【児童手当】
小学校第3学年終了前までに延長され、手当を支給した。
【児童扶養手当】
母子家庭や父親の重度障害家庭に対する児童等の健やかな成長を支援するため手当の支給に努めた。
【特別児童扶養手当】
心身に中程度以上の障害のある児童を養育・介護している家庭に対して、児童の健やかな成長を支援するため手当の支給に努めた。
(下記のデータは3月末のもの)



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
児童手当受給者数	3,572				
児童手当児童数	5,390				
児童扶養手当受給者数	390				
児童扶養手当児童数	589				
特別児童扶養手当受給者数	97				
特別児童扶養手当児童数	102				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	540,856,000	445,168,000			95,688,000	536,515,659	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：
児童手当法、児童扶養手当法、特別児童扶養手当法、長岡京市児童手当規則
長岡京市児童扶養手当規則

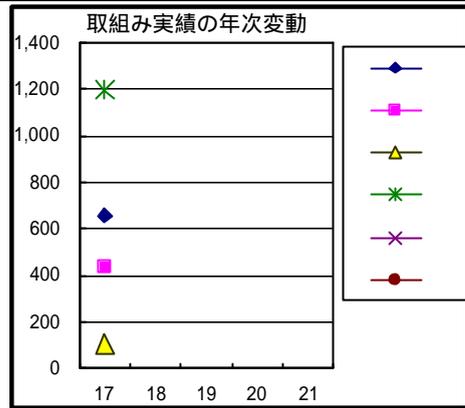
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(4)子育ての経済的負担の軽減	実施主体	(国)・府・市
主な施策	各種手当等の支給		その他()
事業名	障害児福祉手当	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
 身体・知的または精神に重度の障害があるため、日常生活において常時の介護を必要とする20歳未満の在宅の重度障害児に障害児福祉手当を支給。

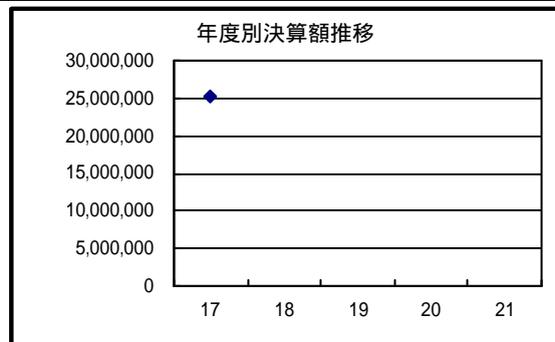
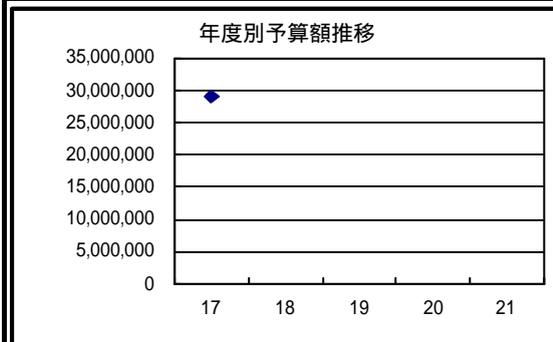
課題・問題点：

取り組み実績：
 平成17年度受給者延べ人数
 特別障害者手当 :658人
 障害児福祉手当 :435人
 経過的福祉手当 :105人



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
特別障害者手当受給者延べ人数	658				
障害児福祉手当受給者延べ人数	435				
経過的福祉手当受給者延べ人数	105				
合計延べ人数	1,198				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	28,892,000	21,552,000			7,340,000	25,398,360	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他 特別児童扶養手当等の支給に関する法律
 長岡京市障害児福祉手当及び特別障害者手当等事務取扱細則

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(4)子育ての経済的負担の軽減	実施主体	国・府・ <u>市</u> その他()
主な施策	各種手当等の支給		
事業名	生活助成金支給事業(障害者・母子家庭)	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
身体障害者手帳1・2級の人、療育手帳Aの人、身体障害者手帳3級と療育手帳Bの重複障害者がいる世帯に対し、水道料、し尿処理手数料または公共下水道使用料の一部を助成する。

課題・問題点：
支給対象の縮小等について検討し、平成17年度より所得制限(市民税世帯非課税)を設け、低所得者であることを従来の要件に加えることとする。
事業の継続について検討する。

取り組み実績：
支給世帯数：402世帯

年度	実績数
17	402
18	
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
支給世帯数	402				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	4,876,000				4,876,000	4,655,155	
18							
19							
20							
21							

年度別予算額推移

年度	予算額(円)
17	4,876,000
18	
19	
20	
21	

年度別決算額推移

年度	決算額(円)
17	4,655,155
18	
19	
20	
21	

根拠法令・その他：長岡京市生活助成金交付規則

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生み、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(4)子育ての経済的負担の軽減	実施主体	国・府・(市)
主な施策	各種手当等の支給		
事業名	心身障害者扶養共済補助制度	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
心身障害児者の将来の生活の安定と福祉の向上を図るため、心身障害児者の保護者を加入者とし、一定の掛金を納めてもらい、加入者が死亡又は重度障害になった場合、心身障害児者に終身給付金を支給する。一口目の掛金に対して、1/3の補助を行う。

課題・問題点：
全国の都道府県、政令市で実施する扶養共済制度の利用支援制度であり、補助割合等は一定の統一が図られているため、市独自の運用は難しい。

取り組み実績：
平成17年度 35件 930,540円

年度	件数
17	35
18	
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
補助件数(件)	35				
補助金額(千円)	930				

予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	1,236,000				1,236,000	930,540	
18							
19							
20							
21							

年度別予算額推移

年度別決算額推移

根拠法令・その他 心身障害者扶養共済制度補助金交付規則

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	1.子どもを生き、育てやすい環境づくり		
施策の方向	(4)子育ての経済的負担の軽減	実施主体	国・ 府 ・市
主な施策	奨学金等の普及・啓発	主体	その他()
事業名	技能修得資金等支給事業	所管課名	社会福祉課

取り組み状況：
 京都府では、経済的理由によって技能修得が困難な世帯にあって、公共職業能力開発施設、看護学校、専門学校等の技能修得施設において技能を修得するお子さんに対し、当該世帯の自立更正を支援することを目的に、技能修得資金及び入所支度金を支給している。
 市としては、窓口としての事務取扱い(申請受付・受給資格審査事務)を継続した。

課題・問題点：
 特になし

取り組み実績：
 取扱い件数 4件(継続2件 新規2件)

年度	取扱い件数
17	4
18	
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
取扱い件数	4				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	0	0	0	0	0	0	
18							
19							
20							
21							

年度別予算額推移

年度別決算額推移

根拠法令-その他：
 京都府技能修得資金支給規則

2 子育てと仕事を両立できる環境づくり

子育てと仕事の両立支援の大きな柱である、保育所や放課後児童対策などのサービスの充実と質の向上を図るとともに、時代の流れに応じたサービス運営に努め、多様化する保育ニーズに柔軟に対応しています。

さらに、家庭生活においては、男女共同参画の視点に立ち、男女が共同して豊かでより良い家庭生活を構築することの重要性への認識を深め、子育てや家事などに男女共同して取り組む環境づくりに努めました。



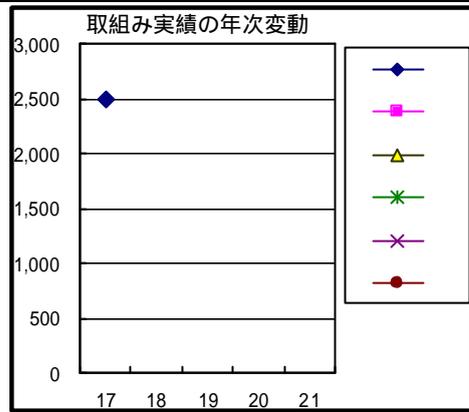
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2 子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(1)多様なニーズに対応した 保育サービスの推進	実施 主体	国・(府)・(市) その他()
主な施策	多様なサービスの充実と保 育内容の質の向上		
事業名	一時保育充実事業	所管課名 :児童福祉課	

取り組み状況：
一時的又は緊急的な理由により、家庭での保育が困難な子どもの一時的な保育を12年度～15年度まで民間2保育園で、16年度から民間3保育園(海印寺保育園、ゆりかご保育園、きりしま保育園)で実施している。

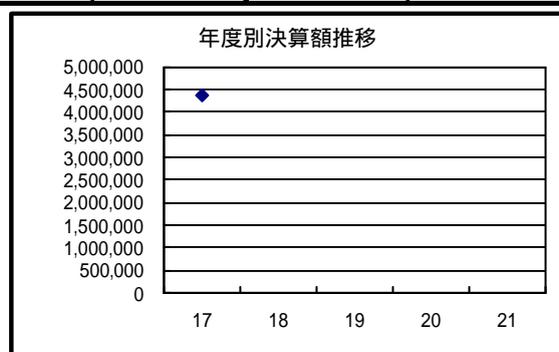
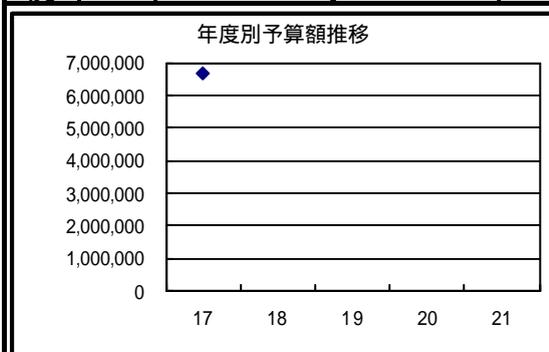
課題・問題点：
保護者の多様化する保育需要に応えられる施設整備

取り組み実績：
非定型(保護者の就労、職業訓練、就学等によるため)
延登録人員 202人 延利用人員 202人
延利用日数 1337日
緊急(保護者の傷病、災害、事故、出産、看護、介護、冠婚葬祭等によるため)
延登録人員 57人 延利用人員 57人
延利用日数 385日
私的理由(ボランティア活動等社会的な活動への参加によるため)
延登録人員 174人 延利用人員 174人
延利用日数 772日



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
延利用日数合計	2,494				

予算・決算の状況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	6,660,000	2,569,000		4,091,000	4,351,500	
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令 その他 京都府保育対策等促進事業費補助金交付要綱

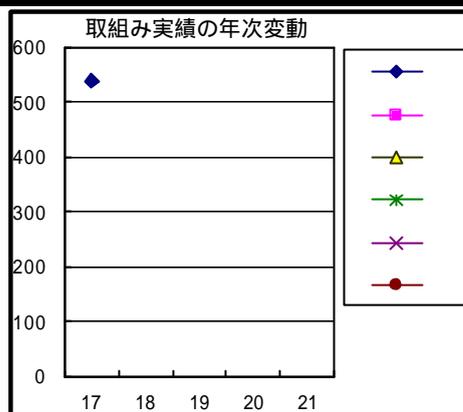
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2 子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(1)多様なニーズに対応した 保育サービスの推進	実施 主体	国・府・ <u>市</u> その他()
主な施策	多様なサービスの充実と保 育内容の質の向上		
事業名	延長保育事業	所管課名 :児童福祉課	

取り組み状況：
保護者の就労形態の多様化、長時間の通勤等に伴う保育時間の延長に対する需要に対応するため、通常の保育時間を越えて、延長保育を実施する。

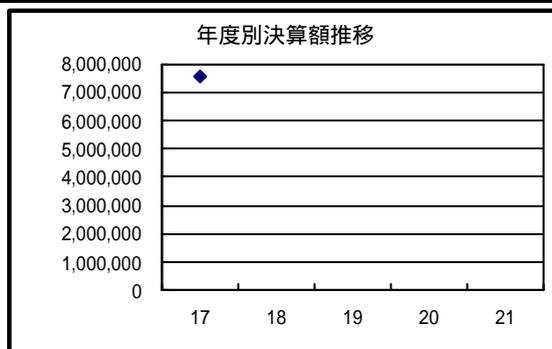
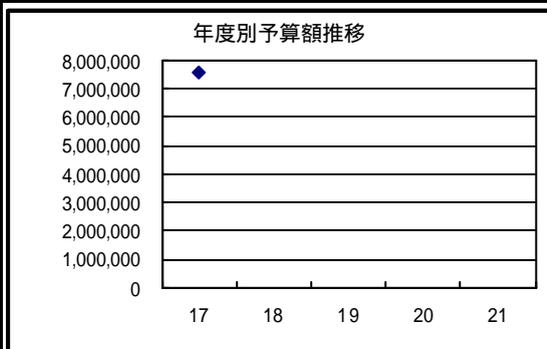
課題・問題点：
保育ニーズに見合ったサービスにより、増加する入所児童への保育所の受け入れ体制の整備

取り組み実績：
保護者の就労時間等により、通常の保育時間を越えて
保育が必要な子どもに対して、保育時間の延長を実施
する。実施場所 開田保育所、新田保育所
延長時間 午後7時30分



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
延長保育利用児童数	539				

予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
	度		特定財源		一般財源		
			国府支出金	地方債	その他		
	17	7,552,000	1,400,000			6,152,000	7,551,042
	18						
19							
20							
21							



根拠法令-その他 京都府一時保育等特別事業費補助金交付要綱

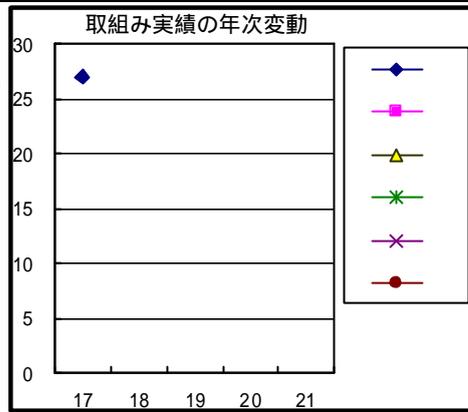
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2 子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(1)多様なニーズに対応した 保育サービスの推進	実施 主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	多様なサービスの充実と保 育内容の質の向上		
事業名	障害児保育事業	所管課名 : 児童福祉課	

取り組み状況：
保育に欠ける障害児を健常児とともに、集団の中で保育することにより、健全な成長記録を促進し、障害児の福祉の増進を図っている。

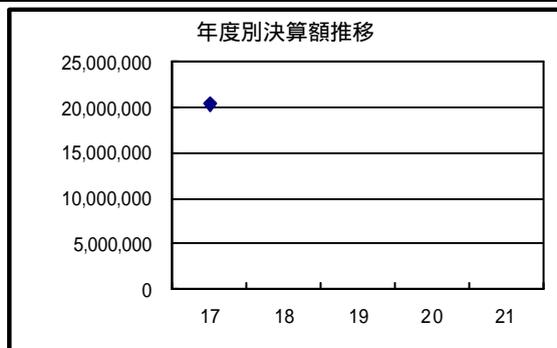
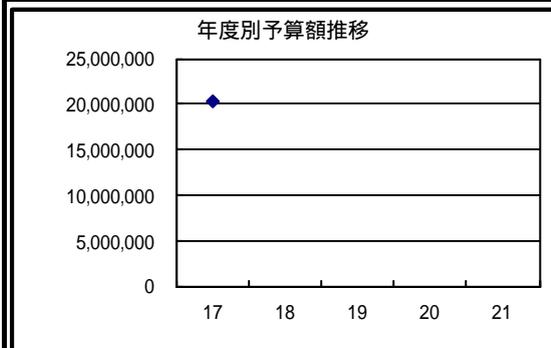
課題・問題点：
障害の程度に応じた保育方法及び保育体制の充実

取り組み実績：
保護者からの障害児保育の入所申し込みに基づき外部有識者を加えた長岡京市障害児保育指導者会議を開催し、障害児の障害に応じた保育ができるように加配保育士の設置等について検討した結果、各保育所に27名の児童の受け入れを行なった。



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
障害児受入人数(人)	27				

予算・決算の状況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	20,390,000	3,877,000			16,513,000	20,389,405	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：
京都府障害児特別保育事業費補助金交付要綱
長岡京市障害児保育事業実施要綱

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2 子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(1)多様なニーズに対応した保育サービスの推進	実施主体	国・府・ <u>市</u>
主な施策	多様なサービスの充実と保育内容の質の向上		その他()
事業名	保育所地域活動事業	所管課名 : 児童福祉課	

取り組み状況：
地域に開かれた保育所として、高齢者とのふれあい事業や異年齢児の交流事業等を行い、地域に根ざした活動を展開している。

課題・問題点：
地域に開かれた保育所として、地域住民が親しみやすい事業展開と活動の啓発

取り組み実績：

【世代間交流等事業】
開田・神足・今里・滝ノ町・新田・深田・友岡・海印寺・きりしま・ゆりかご

【異年齢児交流事業】
開田・今里・滝ノ町・深田・友岡・海印寺

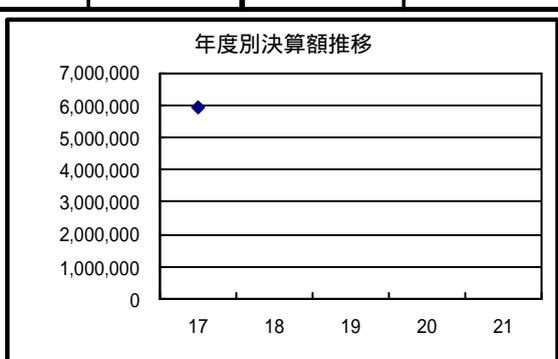
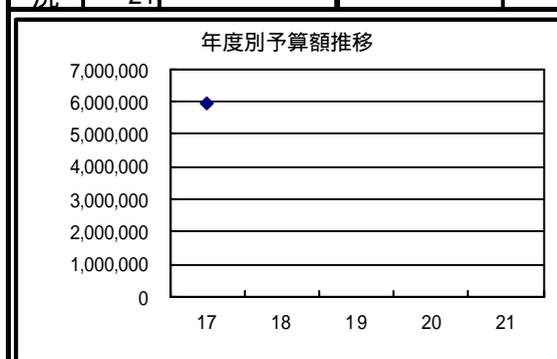
【育児講座・育児と仕事両立支援事業】
神足・今里・深田・ゆりかご

【保育所体験特別事業】
神足・今里・新田

取組み実績の年次変動

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
地域活動事業実施数	23				

予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)
			特定財源		一般財源	
			国府支出金	地方債		
	17	5,935,000	2,389,000		3,546,000	5,934,898
	18					
	19					
	20					
	21					



根拠法令・その他 京都府一時保育等特別事業費補助金交付要綱

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2 子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(1)多様なニーズに対応した保育サービスの推進	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	多様なサービスの充実と保育内容の質の向上		
事業名	ファミリーサポートセンター事業	所管課名 :児童福祉課	

取り組み状況：
勤労者の育児と仕事の両立を図るため、育児の援助を受けたい人と育児の援助を行いたい人が会員登録して、相互援助活動を実施した。

課題・問題点：
ファミリーサポートセンター事業の啓発及び登録会員の加入推進

取り組み実績：
毎月の説明会等を通して会員の募集に努めるとともに、提供会員及び依頼会員の調整を行い相互援助活動の推進に努めることによって、活動件数の順調に増加し、年度末で下表の実績をあげ、仕事と育児の両立支援に大きく寄与した。また、依頼会員を対象とした講習会や会員間の交流会を開催し、会員の資質向上及び会員間の相互交流に努めた。

年度	活動件数
17	1,735
18	1,114
19	366
20	97

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
活動件数	1,735				
提供会員	114				
依頼会員	366				
両方会員	97				

予算・決算の状況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	4,104,000	2,054,000		2,050,000	4,057,817	
	18						
	19						
	20						
	21						

年度	予算額(円)
17	4,104,000

年度	決算額(円)
17	4,057,817

根拠法令・その他：
仕事と家庭両立支援特別援助事業実施要綱
一時保育等特別事業費補助金交付要綱

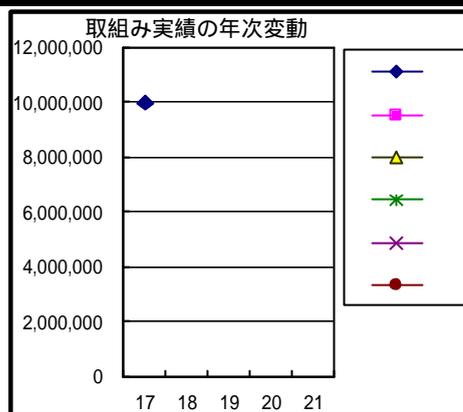
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2 子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(1)多様なニーズに対応した 保育サービスの推進	実施 主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	多様なサービスの充実と保 育内容の質の向上		
事業名	簡易保育施設補助事業	所管課名 :児童福祉課	

取り組み状況：
市内における認可外保育所については、従来から保育の補完的機能として重要な役割を担っており、保育環境の改善のための助成と指導を行なっている。

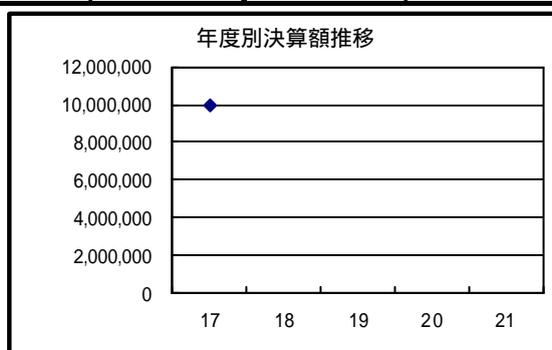
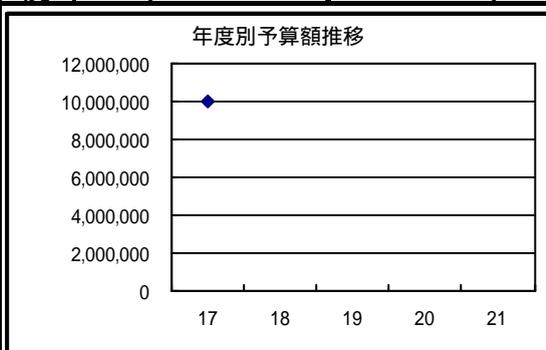
課題・問題点：
施設に見合った児童の受け入れと施設の安全性確保の徹底及び経営の安定化

取り組み実績：
長岡京市簡易保育施設助成要綱に基づき、市内3施設
(静野幼児園、慈童保育園、ひまわり共同保育所)に対
して、施設助成金を交付した。
簡易保育施設助成基本額 240,000円 / 月
児童加算額 1,000円



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
簡易保育施設助成額	9,978,000				

予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
	度		特定財源		一般財源		
			国府支出金	地方債	その他		
	17	10,020,000				10,020,000	9,978,000
	18						
19							
20							
21							



根拠法令-その他：
京都府簡易保育事業費補助金交付要綱
長岡京市簡易保育施設助成要綱

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		2 子育てと仕事を両立できる環境づくり																																																			
施策の方向		(1)多様なニーズに対応した保育サービスの推進		実施主体	国・府・ 市 その他()																																																
主な施策		多様なサービスの充実と保育内容の質の向上																																																			
事業名		駅前保育施設運営助成事業		所管課名 :児童福祉課																																																	
<p>取り組み状況： 市民の多様化する保育ニーズに応え、安心して子育てと社会参加のできる環境づくりを進めるため、駅前保育施設に対し助成する。</p>																																																					
<p>課題・問題点： 多様化する保育ニーズに対応できる事業内容の充実、経営の安定化を図る。</p>																																																					
取り組み実績：		<p>駅前という利便性を生かして、月極保育を始め、一時保育・夜間保育、休日保育、早朝保育その他育児支援サービス等を実施する事により、市民の多様な保育サービスに応え、安心して子育てと社会参加のできる環境を整えている。</p>																																																			
		<p>取り組み実績の年次変動</p> <table border="1"> <caption>取り組み実績の年次変動 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>15,000,000</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績額 (円)	17	15,000,000	18		19		20		21																																					
年度	実績額 (円)																																																				
17	15,000,000																																																				
18																																																					
19																																																					
20																																																					
21																																																					
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21																																															
駅前保育施設運営助成(円)		14,995,120																																																			
予算・決算の状況		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">年度</th> <th rowspan="3">予算額(円) (人件費を除く)</th> <th colspan="3">財源内訳</th> <th rowspan="3">一般財源</th> <th rowspan="3">決算額(円)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">特定財源</th> </tr> <tr> <th>国府支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>15,825,000</td> <td></td> <td></td> <td>4,522,000</td> <td>11,303,000</td> <td>14,995,120</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			一般財源	決算額(円)	特定財源			国府支出金	地方債	その他	17	15,825,000			4,522,000	11,303,000	14,995,120	18							19							20							21						
年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			一般財源			決算額(円)																																													
		特定財源																																																			
		国府支出金	地方債	その他																																																	
17	15,825,000			4,522,000	11,303,000	14,995,120																																															
18																																																					
19																																																					
20																																																					
21																																																					
		<p>年度別予算額推移</p> <table border="1"> <caption>年度別予算額推移 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>予算額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>15,825,000</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	予算額 (円)	17	15,825,000	18		19		20		21																																					
年度	予算額 (円)																																																				
17	15,825,000																																																				
18																																																					
19																																																					
20																																																					
21																																																					
		<p>年度別決算額推移</p> <table border="1"> <caption>年度別決算額推移 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>決算額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>14,995,120</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	決算額 (円)	17	14,995,120	18		19		20		21																																					
年度	決算額 (円)																																																				
17	14,995,120																																																				
18																																																					
19																																																					
20																																																					
21																																																					
根拠法令・その他：																																																					

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		2 子育てと仕事を両立できる環境づくり					
施策の方向		(1)多様なニーズに対応した 保育サービスの推進		実施 主体	国・府・ 市 その他()		
主な施策		保育所施設の整備・充実					
事業名		保育所管理運営事業		所管課名 :児童福祉課			
取り組み状況： 多様化する保育ニーズに対応していくため、保育施設や施設の改善・整備を進めるとともに、今後において、新たな保育ニーズに対応できるための体制の整備を図った。							
課題・問題点： 多様化する保育ニーズに対応した施設整備を図るため、新設施設の整備及び老朽化した施設の更新。そのための恒常的財源の確保。							
取り組み実績： 新田・深田保育所のトイレ改修、滝ノ町保育所の屋上防水工事、各保育所遊具不良箇所修繕など保育環境の改善に努めた。 他保育所においても、施設老朽箇所の修繕等を行い施設の管理運営に努めた。							
取り組み実績の年次変動							
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
予 算 ・ 決 算 の 状 況	年 度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源		一般財源		
			国府支出金	地方債	その他		
	17	709,552,000	158,324,000		328,750,000	222,478,000	707,809,613
	18						
19							
20							
21							
年度別予算額推移							
年度別決算額推移							
根拠法令・その他：							

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2 子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(1)多様なニーズに対応した 保育サービスの推進	実施 主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	保育所運営に対する支援		
事業名	民間保育所運営助成事業	所管課名 :児童福祉課	

取り組み状況：
保育内容の充実、職員の処遇、並びに資質の向上及び施設の維持改善を図るため民間の認可保育所に運営助成を行う

課題・問題点：
多様化する保育ニーズに対して、柔軟な保育対応できる民間活力を生かしていく

取り組み実績：
民間保育所に、保育内容・保育環境の充実や特別保育等を実施するため、運営助成を行った。
【助成を行なった民間保育所】
友岡保育園・海印寺保育園
ゆりかご保育園・きりしま保育園

年度	実績額 (円)
17	10,024,107
18	16,084,133
19	14,413,955
20	8,339,366
21	

関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
	友岡保育園(助成額)	10,024,107				
	海印寺保育園(助成額)	16,084,133				
	ゆりかご保育園(助成額)	14,413,955				
	きりしま保育園(助成額)	8,339,366				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
	17	48,865,000	716,400			48,101,000	48,861,561
	18						
	19						
	20						
	21						

年度別予算額推移

年度別決算額推移

根拠法令・その他：

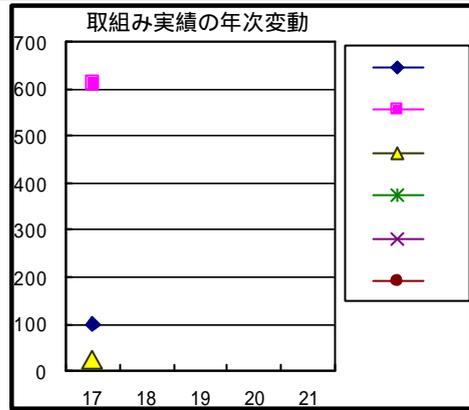
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2.子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(1)多様なニーズに対応した保育サービスの推進	実施主体	国・府・(市) その他()
主な施策	放課後児童対策の充実		
事業名	留守家庭児童会育成事業	所管課名 青少年・スポーツ課	

取り組み状況：
保護者が共働きその他の事情により放課後の家庭保育に欠ける児童(小学校に就学している1年生から4年生)に対し、放課後の健全育成を図ることを目的として実施している。
また、障害児については1年生から6年生(養護学校在学児童含む)の児童を対象としている。

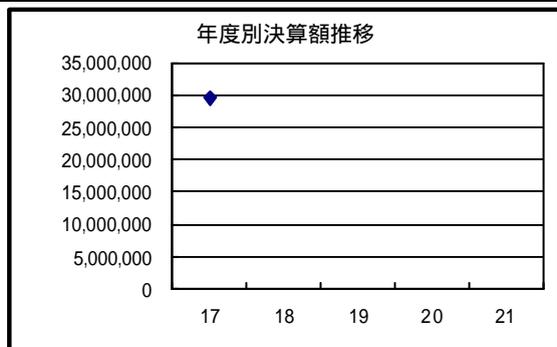
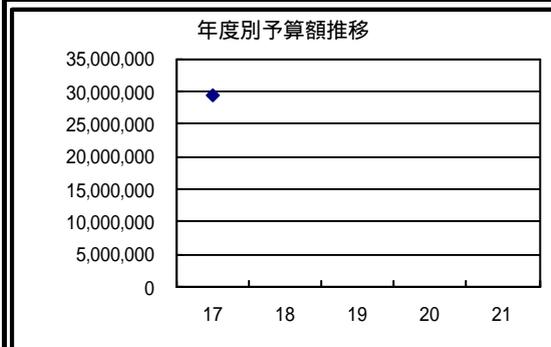
課題・問題点：
女性の就労が一般化し、年々増加する入会希望者に対応するための施設整備や、保護者ニーズに対応した事業実施や運営のあり方についての検討。

取り組み実績：
平成17年5月1日現在
全児童数 2,946名
入会数 612名
入会率 20.8%



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
入会決定率	100				
入会児童数	612				
障害児数	24				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	29,499,000				29,499,000	29,498,729	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：
長岡京市留守家庭児童会事業実施要綱

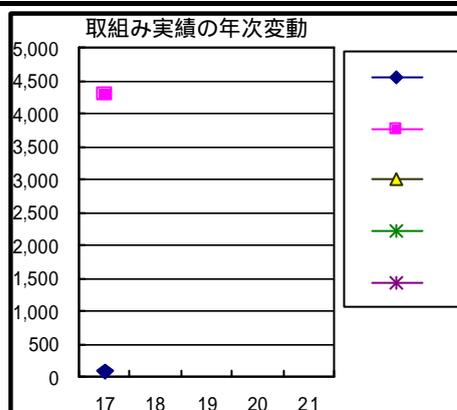
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2.子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(1)多様なニーズに対応した保育サービスの推進	実施主体	国・府・市 その他()
主な施策	放課後児童対策の充実		
事業名	子どもの居場所づくり	所管課名：生涯学習課	

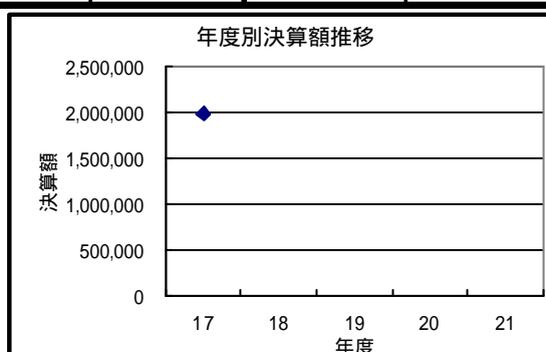
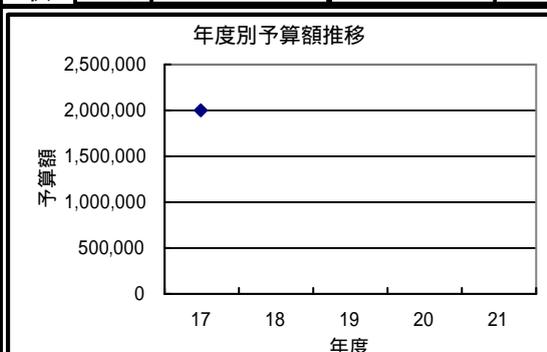
取り組み状況：
16年度より始まったが、17年度にはコ-ナー数も増えて、参加児童も次回への期待や内容希望の声がたくさん寄せられた。学校を拠点としながらも、自然に恵まれた環境が身近にあり校外の活動も楽しめた。

課題・問題点：
各コ-ナーの指導員と児童生徒の信頼関係が出来てきて、参加数も安定してきたので、更なる定着を目指したい。どのコ-ナーにも行かない子や保護者の確認のない子がいるので、安全確保のためにも把握に努めたい。

取り組み実績：
平成16年度から平成18年度の3ヵ年事業で、17年度は実施回数 87回 参加人数も述べ4305人となった。指導員やボランティアも増えて活発な活動ができています。



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
実施回数(回)		87					
参加人数(人)		4,305					
予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
	国府支出金	地方債	その他				
	17	1,995,600	1,995,600	5		1,995,605	
	18						
19							
20							



根拠法令・その他：

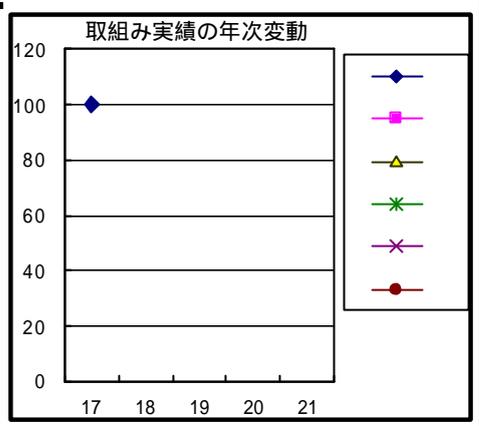
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	2.子育てと仕事を両立できる環境づくり		
施策の方向	(3)男女が共同し取り組む子育ての推進	実施主体	国・府・市 その他(実行委員)
主な施策	男女共同参画に関する意識啓発の推進		
事業名	男女共同参画フォーラム	所管課名:女性交流支援センター	

取り組み状況：平成18年1月28日 男女共同参画フォーラム 2005を開催した。
 内容
 ・男女共同参画作品、川柳の入賞作品の発表と入賞者の表彰
 ・マリンバの演奏 後藤 由里子さん
 ・講演：亀山房代さん 「自分らしく生きるってとっても大切やで」
 ～『性』は『生』や。性を大事にすることは自分も人も大事にすることや

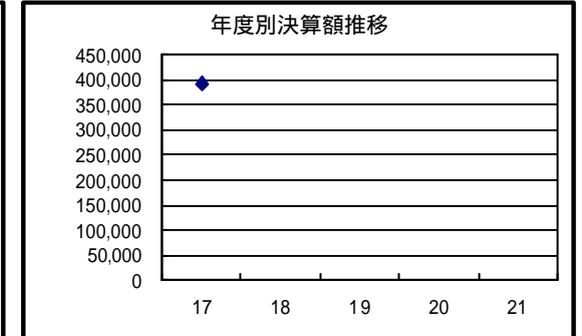
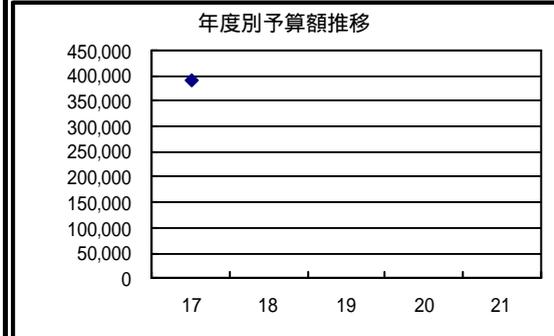
課題・問題点：参加者の増加に向けての更なる周知。

取り組み実績：川柳の応募者数：48人
 フォーラムの参加者数：約100人



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
フォーラム参加者(人)	100				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
		国府支出金	地方債	その他			
	17	392,000			191,000	201,000	392,000
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令 其他：

3 地域で支える子育ての環境づくり

子育て支援に関するボランティア等のさまざまな活動に、地域住民の経験や知識・技能などを積極的に活用した地域との連帯に努めました。そして、次代を担う子どもや子育て家庭を地域全体で支え合う、地域住民による自主的な活動の輪を広げるためのネットワークの形成に努めました。

また、次代の親を育成する観点から、男女が共同して家庭を築き、子どもを生き育てることの重要性について理解を深め、子どもの発達過程に応じた適切な子育てができるよう家庭教育に関する情報提供や相談、学習機会とともに、親子の絆を深める体験・交流活動の機会の提供に努めました。



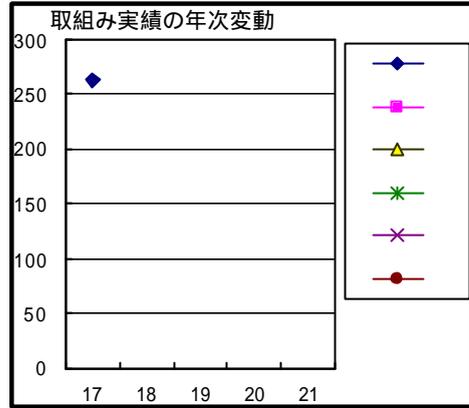
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	3 地域で支える子育ての環境づくり		
施策の方向	(1)子育てに関する横断・援助体制の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	専門機関における相談機能の充実と連携の強化		
事業名	子育て等相談事業 (家庭児童相談室)	所管課名 : 児童福祉課	

取り組み状況：
子育てについての悩みごとや心配ごとを気軽に相談できるように、家庭児童相談室を設置し、専門の相談員が相談業務に対応した。

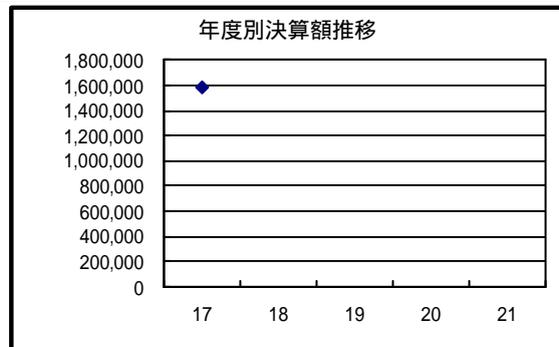
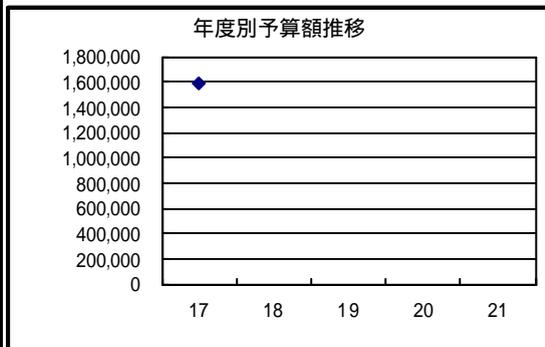
課題・問題点：

取り組み実績：
相談延べ件数(17年度) 263件



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
相談延べ件数	263				

予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	1,589,000				1,589,000	1,587,960
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：
長岡京市家庭児童相談室設置規則
家庭相談室の設置運営について(昭和39年4月22日厚生事務次官通達)

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	3 地域で支える子育ての環境づくり		
施策の方向	(1)子育てに関する横断・援助体制の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	専門機関における相談機能の充実と連携の強化		
事業名	地域子育て支援センター事業	所管課名 : 児童福祉課	

取り組み状況：
 在宅で子どもを保育している親の育児不安等に対する相談指導や子育て講座、遊びの広場、子育てサロン等の事業を実施し、子育て家庭等の支援を行っている。
 また、支援センターの整備充実に努めている。

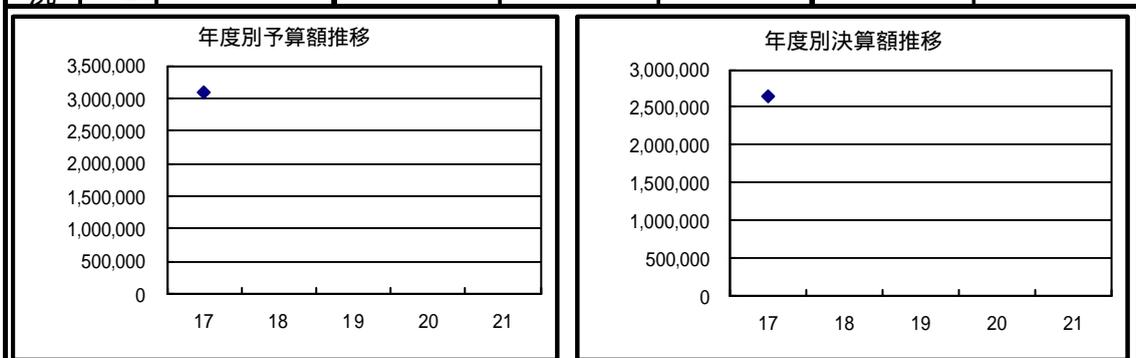
課題・問題点：
 子育て支援センター活動のPR及び実施場所の拡大

取り組み実績：
 在宅で子どもを保育している親たちが遊びを通して、親子のふれあいや児童相談等を気軽にできるよう開田保育所の「エンゼル」、深田保育所の「たんぼぼ」で子育て支援センター事業を行い、多くの親と子の参加を得ている。
【登録者】
 「エンゼル」230組(476人)
 「たんぼぼ」99組(216人)
【年間利用者数】
 「エンゼル」1924組(4084人)
 「たんぼぼ」1521組(3266人)

項目	17	18	19	20	21
エンゼル登録者	476				
たんぼぼ登録者	216				
エンゼル利用者	4,084				
たんぼぼ利用者	3,266				

	17	18	19	20	21
エンゼル登録者(人)	476				
たんぼぼ登録者(人)	216				
エンゼル利用者(人)	4,084				
たんぼぼ利用者(人)	3,266				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
	17	3,095,000	1,593,000			1,502,000	2,652,110
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	3.地域で支える子育ての環境づくり		
施策の方向	(1)子育てに関する相談 援助体制の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	専門機関における相談機能の充実と連携の強化		
事業名	教育支援センター事業	所管課名：教育支援センター	

取り組み状況：いじめや不登校などの相談に対して、学校教育課や福祉の分野との相互連携を行い、適切な指導を行った。

課題・問題点：教育支援センターで取り扱うケースが多様化してきている。体制や使命の整理と共に、今後のありかた等方向性の整理が必要。

取り組み実績：

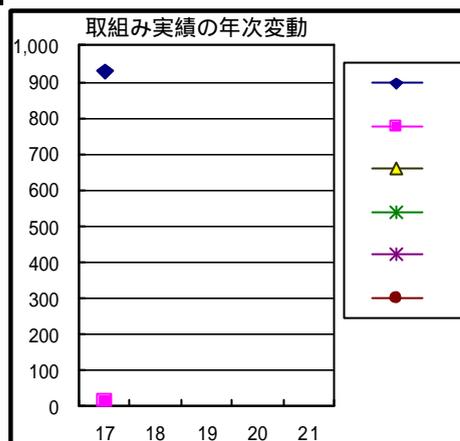
【教育相談】

臨床心理士の資格をもった教育相談員など4名の相談員を配置、学校との連携を強化しつつ相談の充実を図った。その結果、前年度比297件増の929件の相談件数があった。

【適応指導教室】

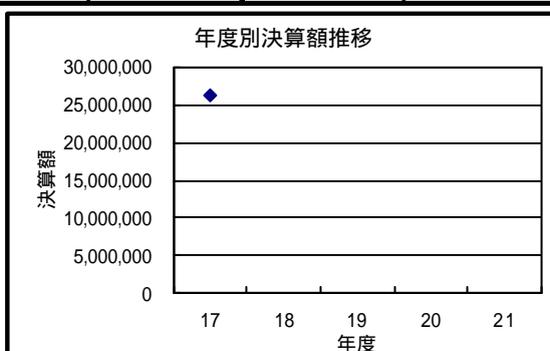
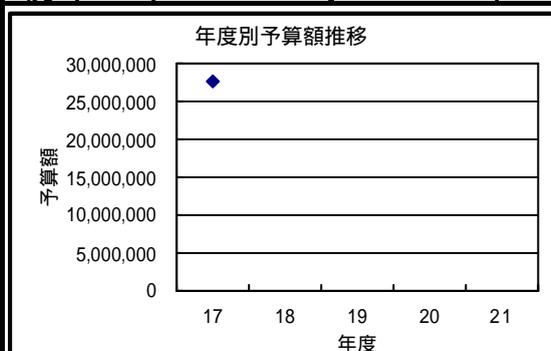
市内の学校に、在籍のままの在住者を対象に、月、火、木、金の午前を原則として、入級者15名の学校復帰に向けて、家庭・学校との連携を図りながら指導に取り組んだ。中学3年生には、月曜日の午後を「進路に向けての学習の時間」として設定した。

また、通級も出来ない6名の子どもたちには訪問支援を実施した。



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
教育相談件数(延べ)	929				
適応指導教室通級者数(年度末実数)	15				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	27,716,000	2,384,000			25,332,000	26,261,513	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：長岡京市立総合交流センター設置条例、同条例施行規則

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	3. 地域で支える子育ての環境づくり		
施策の方向	(1)子育てに関する相談・援助体制の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	地域や学校等における子育て相談支援機能の充実		
事業名	児童委員支援事業	所管課名: 社会福祉課	

取り組み状況：
地域福祉活動のリーダーであり、また、行政と市民のパイプ役として、また、次代を担う青少年の健全な育成を目的とする児童委員の活動を支援するために、財政支援(補助金交付)をした。

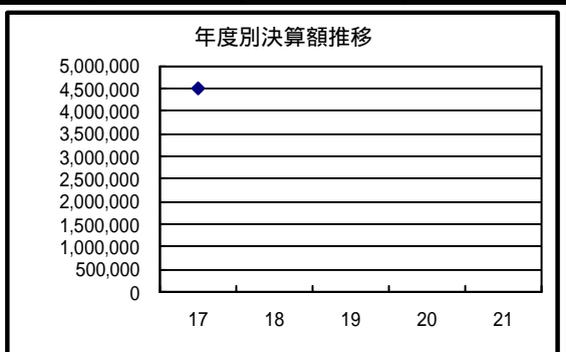
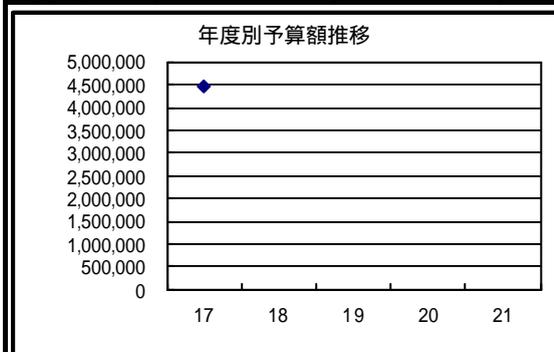
課題・問題点：
特になし

取り組み実績：
児童委員活動費補助金 4,480,000円

年度	実績額
17	4,480,000
18	
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
補助金交付額	4,480,000				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)
			特定財源		一般財源	
			国府支出金	地方債		
	17	4,480,000	3,782,000		698,000	4,480,000
	18					
	19					
	20					
	21					



根拠法令・その他：
長岡京市補助金等交付規則
長岡京市民生児童委員補助金交付規則

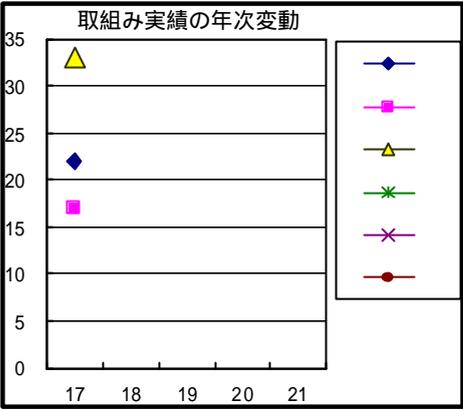
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	3地域で支える子育ての環境づくり		
施策の方向	(1)子育てに関する相談・援助体制の充実	実施主体	国・府・ <u>市</u> その他()
主な施策	子育て支援のためのネット		
事業名	保育ボランティア	所管課名:中央公民館	

取り組み状況：
公民館が実施する講座及び市の主催事業で保育が必要な場合に、公民館に登録する保育ボランティアを活用した。また、各種団体やサークルの学習活動において、保育が必要な場合に、保育ボランティアを紹介した。

課題・問題点：
登録するすべての保育ボランティアを平等に活用できるように計画的な管理の必要がある。

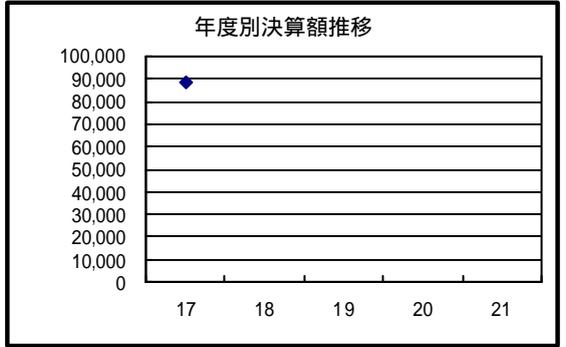
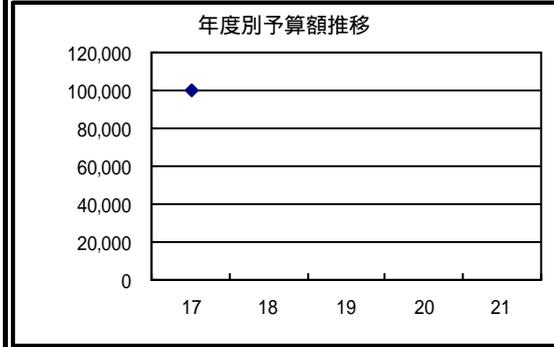
取り組み実績：
公民館主催事業（7事業）に保育ボランティアを活用した。
市の主催事業（2事業）に保育ボランティアを活用した。
各種団体・サークル活動（4件）に保育ボランティアを紹介した。



年度	登録者数	実績人数	実績回数
17	22	17	33
18			
19			
20			
21			

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
登録者数	22				
実績人数	17				
実績回数	33				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			国府支出金	特定財源 地方債	その他		一般財源
	17	100,000				100,000	88,500
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他 中央公民館保育ボランティア実施要綱

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	3. 地域で支える子育ての環境づくり		
施策の方向	(1)子育てに関する相談・援助体制の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	子育て支援のためのネットワークづくり		
事業名	民間社会福祉活動振興助成	所管課名:社会福祉課	

取り組み状況:

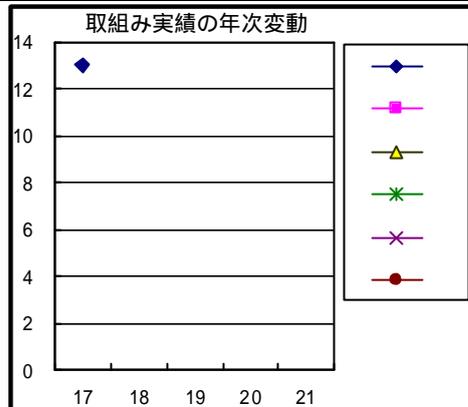
民間社会福祉活動振興助成金は、長岡京市地域福祉振興基金の果実により、地域福祉活動の活性化、民間社会福祉活動の振興を図っていかうとするもので、地域で活動されている団体、グループ等の活動に対し、財政支援(助成金交付)をした。
 ただ、現在、果実では助成できない状況であり、基金をとりくずして助成した。

課題・問題点:

助成対象となる経費の明確化が必要である。

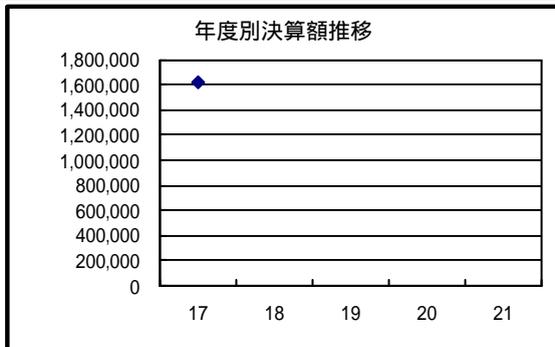
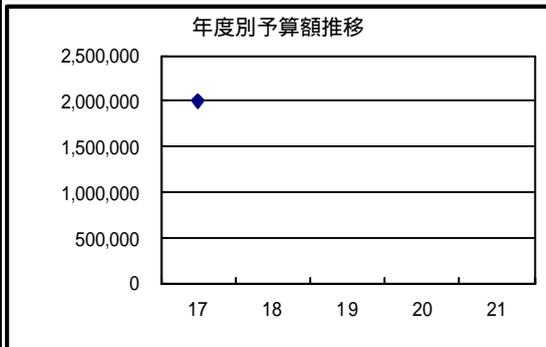
取り組み実績:

民間社会福祉活動をされている13団体に助成金を交付した。



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
助成団体数	13				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	2,000,000			2,000,000	1,622,475	
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令-その他:

長岡京市地域福祉振興基金取扱要綱

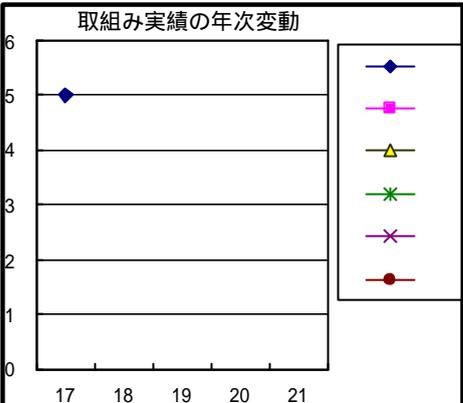
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	3.地域で支える子育ての環境づくり		
施策の方向	(1)子育てに関する相談・援助体制の充実	実施主体	国・府・ (市) その他()
主な施策	子育て支援のためのネットワークづくり		
事業名	民間社会福祉活動振興助成	所管課名 : 児童福祉課	

取り組み状況：
地域福祉活動の振興や民間社会福祉活動の活性化を図り、児童福祉に寄与している。

課題・問題点：
助成制度の周知徹底と総事業者における助成金の適正交付の実施。
活動の場の確保。

取り組み実績：
市内に拠点を置くNPO団体や地域サークルに対して、下記の助成を行なった。
平成17年度…計5団体



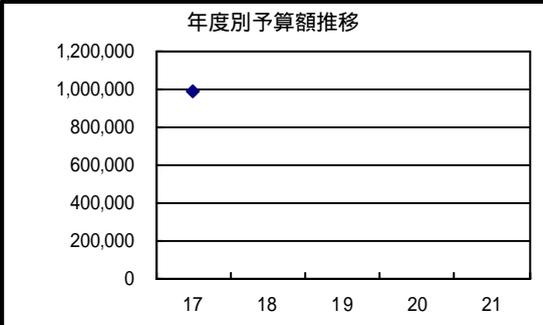
取組み実績の年次変動

年次	実績数
17	5
18	
19	
20	
21	

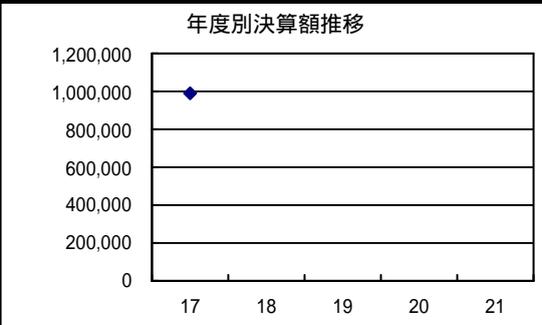
	17	18	19	20	21
助成団体数	5				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
	17	989,000			989,000		988,910
	18						
	19						
	20						
	21						

年度別予算額推移



年度別決算額推移



根拠法令・その他：
長岡京市地域福祉振興基金取扱要綱
社会福祉課で予算措置

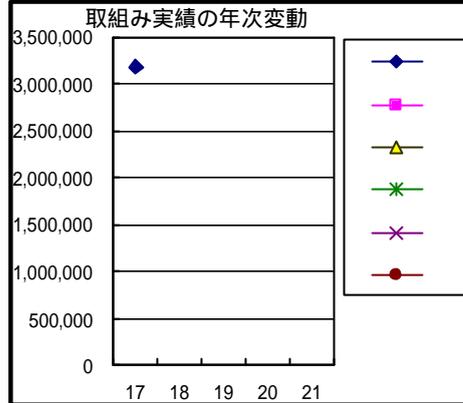
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	3. 地域で支える子育ての環境づくり		
施策の方向	(1)子育てに関する相談・援助体制の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	子育て支援のためのネットワークづくり		
事業名	地域福祉活動団体支援事業	所管課名: 社会福祉課	

取り組み状況：
改正社会福祉法に基づき地域福祉活動の大きな担い手である社会福祉協議会に財政支援(補助金交付)をした。

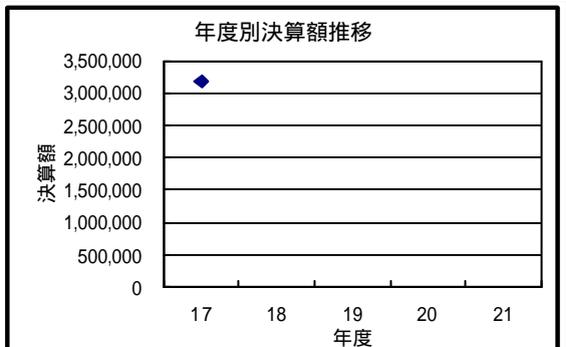
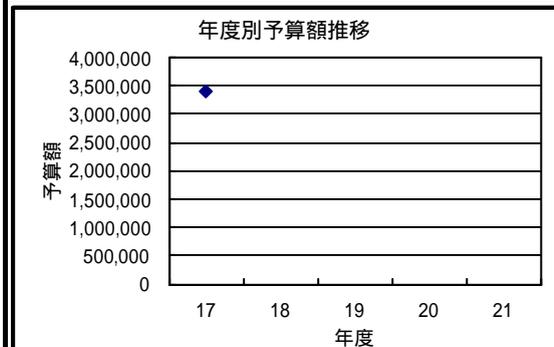
課題・問題点：
特になし

取り組み実績：
市社会福祉協議会補助金 3,184,376円



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
補助金交付額	3,184,376				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	3,396,000				3,396,000	3,184,376	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：
長岡京市補助金等交付規則

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	3地域で支える子育ての環境づくり		
施策の方向	(3)子育てに関する学習機会の充実	実施主体	国・府・ 市
主な施策	家庭教育の情報提供と機会		その他()
事業名	家庭教育学級	所管課名:中央公民館	

取り組み状況：
 少子化や核家族化が進行し、家庭における子育てが困難な時期に、子どもとのふれあいや接し方を見つめ直す中で子どもとのより良い関係づくりのきっかけとした。また、子どもがさまざまな問題行動を起こしている現状の中で、子どもの成長段階での心の成長を育む方法を考えた。

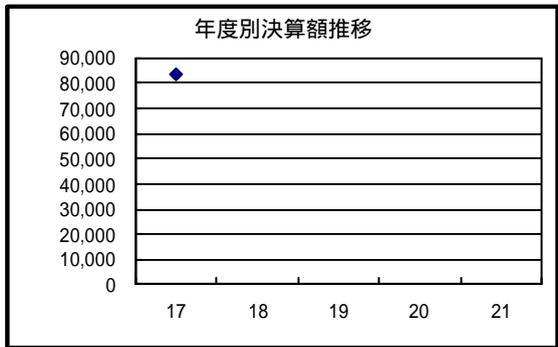
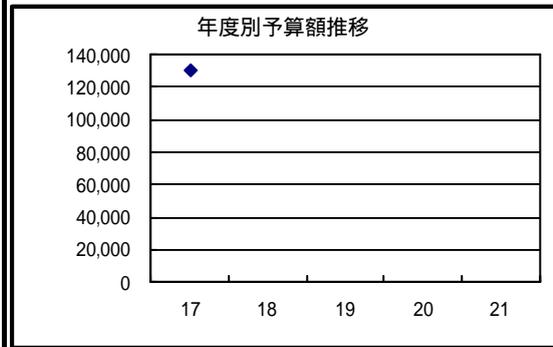
課題・問題点：
 家庭教育は、母親だけでなく父親の役割が重要であり、そういう意味で父親も参加しやすい条件づくりをしているが、実際にはほとんど参加を得られないのが実情である。

取り組み実績：
 【幼児家庭教育学級】
 親子で手づくり絵本をつくる。(4回シリーズ)
 【家庭教育学級】
 子どもを育む方法を考える。(2回シリーズ)

年度	実績値
17	35
18	15
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
幼児家庭教育受講者	35				
家庭教育学級受講者	14				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	130,000				130,000	83,500	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：

4 次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり

学校では、完全学校週5日制や新たな教育課程の実施などを受け、地域社会の一員として専門的教育機関の立場から地域に協力するとともに、子どもの個性を重視し、子どもが主体的・自律的に行動できる力を養えるよう創意工夫のある教育内容の充実に努めました。また、子どもたちが安全に学校生活を送れるよう学校施設の安全管理の充実に努めました。

また、子どもたちが豊かな自然の中での遊びを通して人間関係や社会のルールなどを学び、自主性や感性を育ていけるよう、多様な自然体験・社会体験の機会を提供し、乳幼児や小学生児童、中学生や高校生など異年齢が交流できる教育環境の推進に努めました。

さらに、家庭・地域・学校などさまざまな場面において、子どもの権利に対する理解を深め、人権意識を高めていくとともに、子どもたちが伸びやかに育つための環境整備や問題行動への適切な予防対策などを進めるため、家庭・地域・学校や関係機関などとの連携を強化し、失敗や挫折などを体験した子どもたちが再出発できるよう支援に努めました。

このような学校や地域での取り組みを通じ、子どもに生きる力を育むとともに、地域の教育力の向上を図りました。



長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4.次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(1)子どもの人権尊重の視点に立つ環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	生命・人権を大切にする教育・保育の推進		
事業名	障害者児の人権を考える市民のひろば	所管課名：障害福祉課	

取り組み状況：
完全参加と平等を基本理念に、「国際障害者年」と「障害者の日 12月 9日」を啓発するとともに、交流を通じて、障害者をはじめ、幅広く人権を考える機会を提供する為開催する。

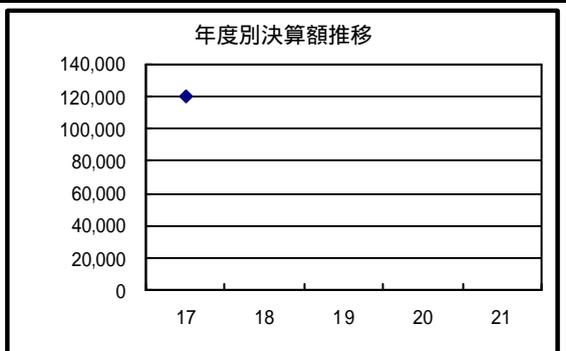
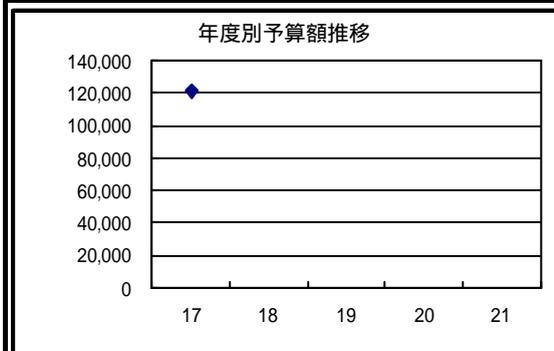
課題・問題点：
広く障害のない人にも参加を求めていく

取り組み実績：
事業参加者数 (人) : 350人

年度	参加者数 (人)
17	350
18	
19	
20	
21	

関係データ (単位) / 年度	17	18	19	20	21
事業参加者数 (人)	350				

予算・決算の状況	年度	予算額 (円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額 (円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	121,000	60,000			61,000	119,511
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令 その他：

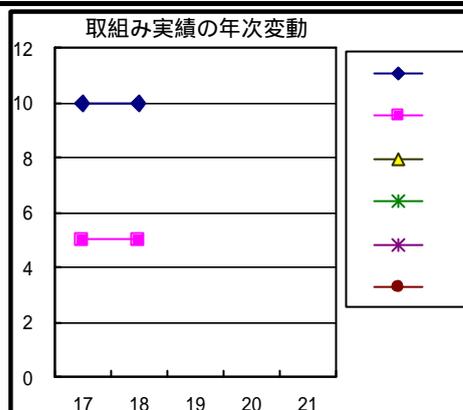
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4.次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(1)子どもの人権尊重の視点 に立つ環境づくり	実施 主体	国・ <input checked="" type="radio"/> 府・ <input checked="" type="radio"/> 市 その他()
主な施策	相談支援体制の充実		
事業名	小学校心の教育推進事業	所管課名：学校教育課	

取り組み状況：
 児童生徒の個性を重視し、「豊かさ」「ゆとり」をもった学校教育をすすめるとともに、新しい時代を生きる人づくりに努めている。

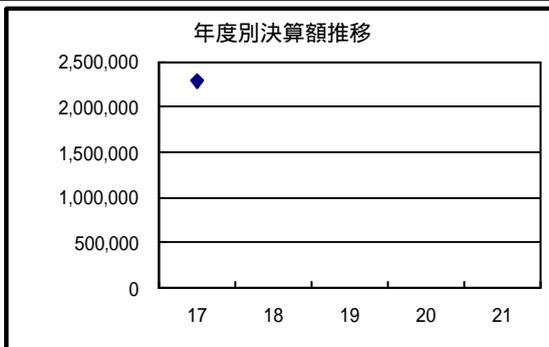
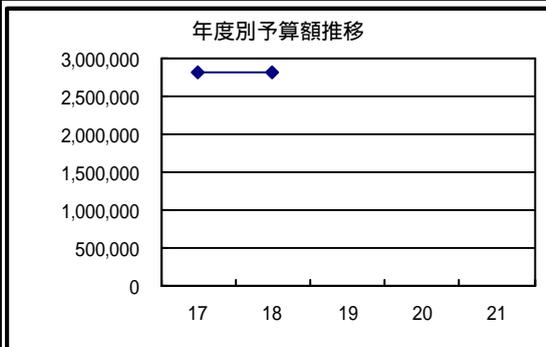
課題・問題点：
 心の教育推進の一環として「心の教育相談員」「スクールカウンセラー」の配置が、学校内における教職員のカウンセリング機能や相談体制の向上と推進に大きな役割を果たしているものの、即効的な不登校の解消には結びつかない。

取り組み実績：
 スクールカウンセラー 週8時間 5人 (府の直営)
 心の教育相談員 週4時間×4.79回×10校



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
心の教育相談員(人)	10	10			
スクールカウンセラー	5	5			

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)
			特定財源		一般財源	
			国府支出金	地方債		
	17	2,803,000			2,803,000	2,284,580
	18	2,803,000			2,803,000	
	19					
	20					
	21					



根拠法令・その他：

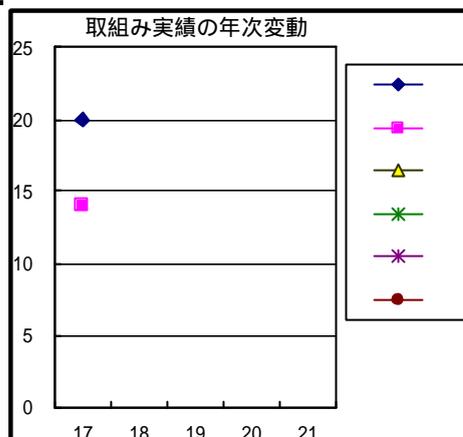
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4.時代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(1)子どもの人権尊重の視点に立つ環境づくり	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	子どもの意見表明・意見反映の機会の提供		
事業名	教育支援センター事業	所管課名：教育支援センター	

取り組み状況：
市内の小中学生が、学校や社会生活で考えていること、社会に向けて訴えたいこと、主張したいことの発表の場を設けた。 市

課題・問題点：
年、一定程度の参加者を確保する必要がある 毎

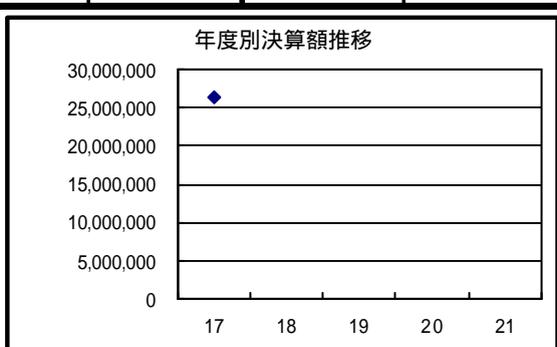
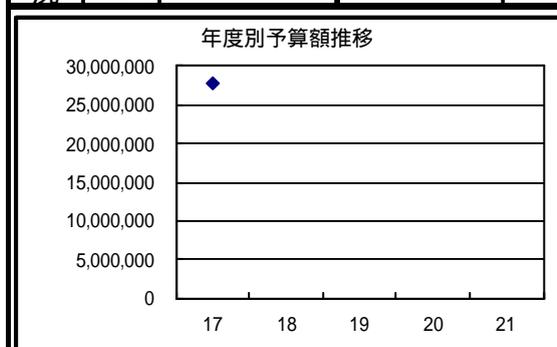
取り組み実績：
【私の主張発表大会】
総勢34名の応募が有り、小学6年生20名中金賞11名銀賞9名、中学生14名中金賞5名銀賞9名を選出。いずれも冊子にまとめ配布した。
また、92名の参観者が有った。



年度	実績
17	20
18	14
19	
20	
21	

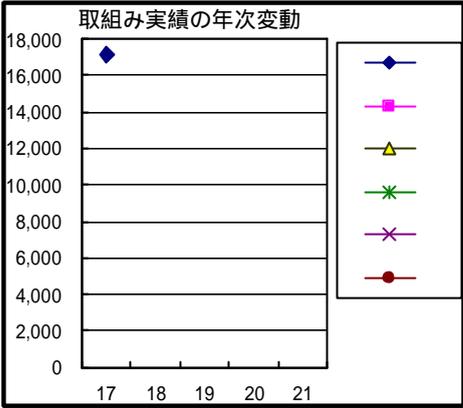
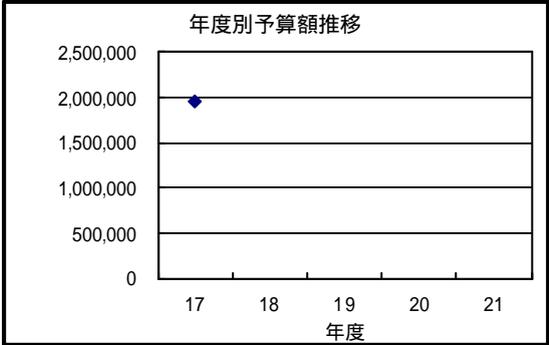
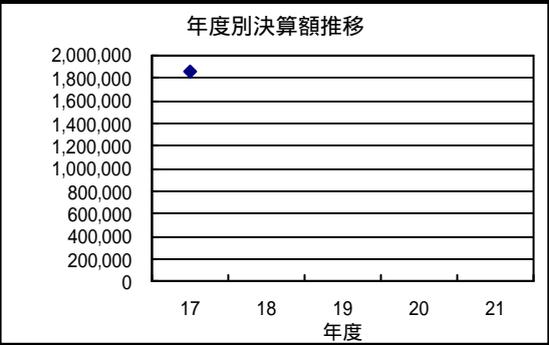
関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
小学生参加者	20				
中学生参加者	14				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	27,716,000	2,384,000			25,332,000	26,261,513
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：長岡京市立総合交流センター設置条例、同条例施行規則

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		4.次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり				
施策の方向		(2)子どもの個性と能力を伸ばす教育の充実		実施主体	国・府・ 市 その他()	
主な施策		地域に開かれた学校づくりの推進				
事業名		学校開放事業		所管課名 生涯学習課		
<p>取り組み状況：学校週5日制に伴い、児童生徒の学校外活動の推進を図るため、小中学校の体育館と運動場を開放している。PTA 総合型地域スポーツクラブや青推協などが中心となり事業を実施したり、地域住民が参加している学校もある。</p> <p>課題・問題点：学校毎での取り組みが違うので、参加人数に開きがある。シルバー人材センターに施設の開閉及び安全監視業務を委託しているが、不審者等に対する安全監視が今後益々重要な課題である。</p> <p>取り組み実績：(取り組みの一例) 神足/サタディキッズ、長法寺/走ろう会、三小/ながさんひろば、四小/スポーツ教室、五小/居場所づくり、六小/悠友遊活動、七小/フリースポーツ、八小/スポーツサタディ、九小/サタディプロジェクト、十小/スポーツ交流会、</p>						
						
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
児童 生徒年間利用者数		17,128				
予算・決算の状況		年度	財源内訳			決算額(円)
		予算額(円) (人件費を除く)	特定財源		一般財源	
			国府支出金	地方債	その他	
		17	1,959,000			1,959,000
		18				
		19				
		20				
		21				
						
						
根拠法令 その他 学校施設開放に関する規定						

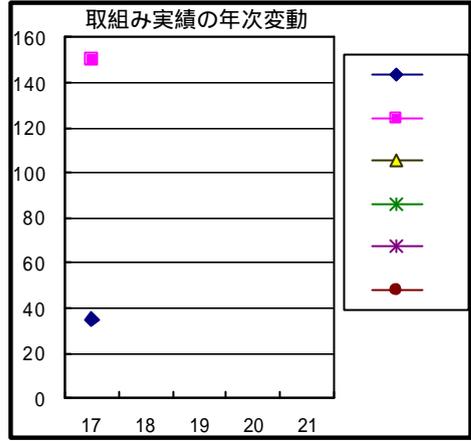
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4.時代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(2)子どもの個性と能力を伸ばす教育の充実	実施主体	国・府・市 その他()
主な施策	生きる力を育む学校教育の推進		
事業名	教育支援センター事業	所管課名：教育支援センター	

取り組み状況：
中学生の英語暗唱大会や、小学生の夏休み作品の展示を行い、優秀者は表彰した。

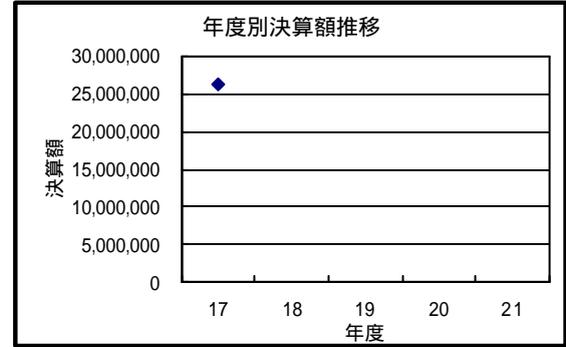
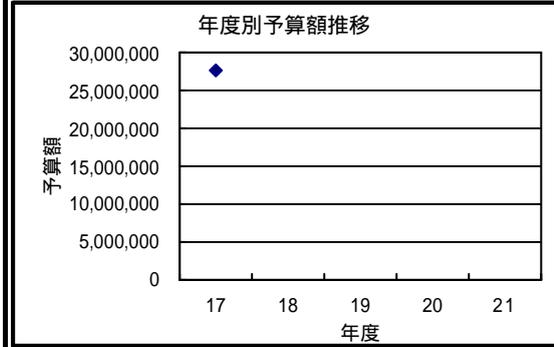
課題・問題点：
特になし。

取り組み実績：
【英語暗唱大会】
2年生20名、3年生15名計35名の参加があり、2年の部では優勝1名準優勝2名、3年の部では優勝1名準優勝1名を表彰した。
また、参観者は34名だった。
【小学生アイデア作品展】
自由研究作品46点、工作104点計150点の応募があった。入選49点(自由研究作品15点、工作34点)と佳作101点を選んだ。
参観者は約900名だった。



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
	英語暗唱大会	35				
	小学生アイデア作品展	150				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	27,716,000	2,384,000			25,332,000	26,261,513
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：長岡京市立総合交流センター設置条例、同条例施行規則

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

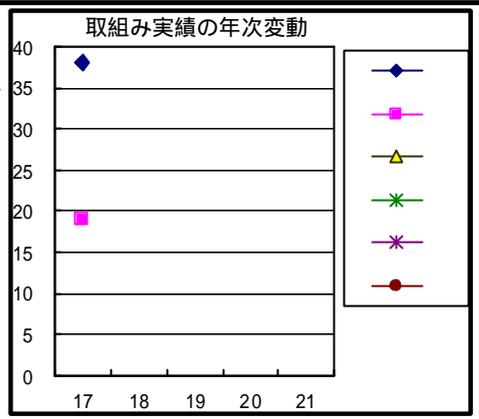
施策の基本目標	4.次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(2)子どもの個性と能力を伸ばす教育の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	障害児教育の充実		
事業名	小学校就学の援助事業・中学校の援助支援事業	所管課名：学校教育課	

取り組み状況：
障害児の保護者に対して就学援助を等を行うことにより、障害児の保護者の経済的軽減を図っている。

課題・問題点：
障害児と健常児の交流の機会を広げることにより、障害児に対する正しい理解と認識が深められるように努めているが、なかなか難しい。

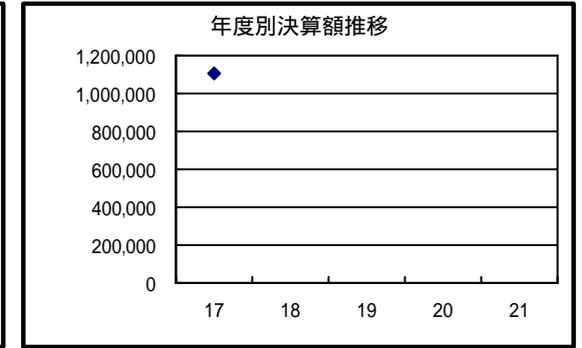
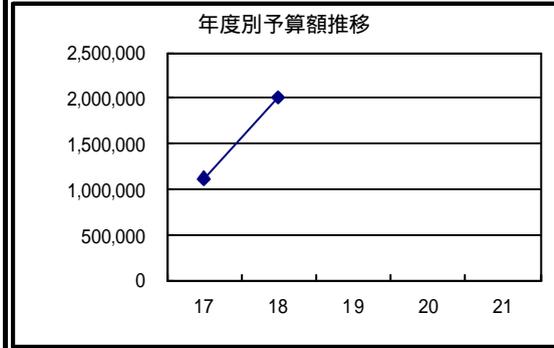
取り組み実績：私立小中学校の障害児学級に在籍し、当該児童・生徒の属する世帯の収入額が定められた奨励費額2.5倍未満のものに支給。(交通費に関しては収入制限はない)
就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律に基づき要保護者及び就学奨励費の援助を受けている者を除く

『小学校就学援助』38人 822,604円
『中学校就学援助』19人 288,345円



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
小学校就学援助(人)		38				
中学校就学援助(人)		19				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	1,120,000	1,012,000			108,000	1,110,949	
18	2,013,000	1,352,000			661,000		
19							
20							
21							



根拠法令・その他:長岡京市障害児学級就学奨励費支給要綱

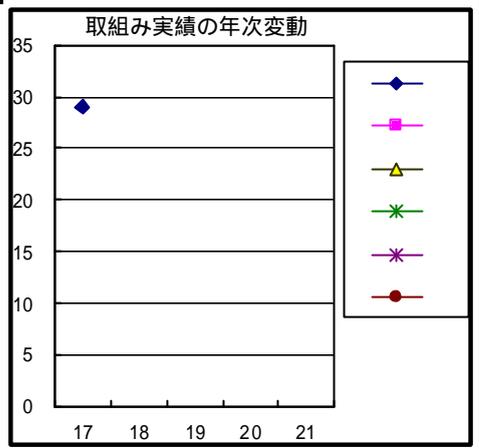
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4.時代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(2)子どもの個性と能力を伸ばす教育の充実	実施主体	国・府・ <u>市</u> その他()
主な施策	障害児教育の充実		
事業名	教育支援センター事業	所管課名：教育支援センター	

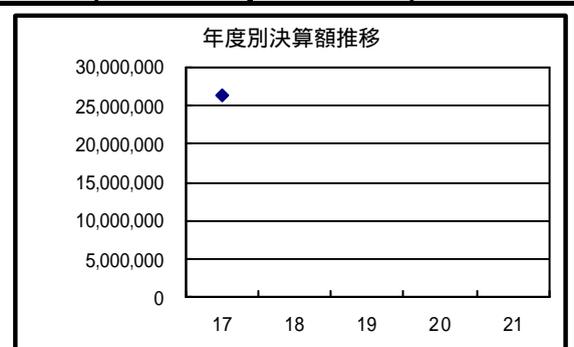
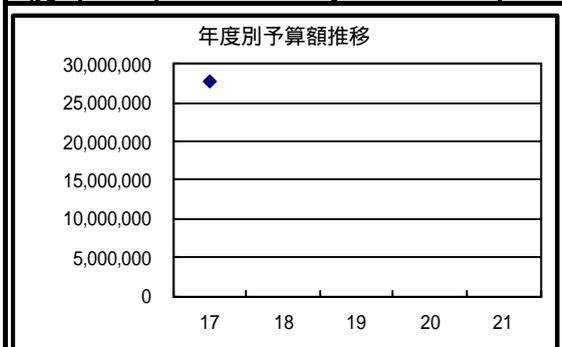
取り組み状況：
就学前機関、小中学校からの報告(資料提供)に基づき、調査並びに適切な推進を図った。

課題・問題点：
対象者が多様化してきている。

取り組み実績：
就学前機関、小中学校からの資料に基づき、会議11回、参観17回、大学教授を招いての学習会1回を経て、適切な就学の推進が図れるよう務めた。

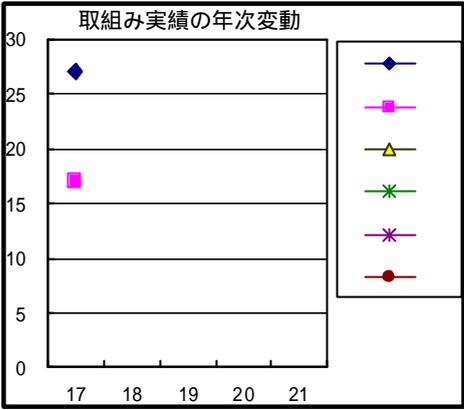
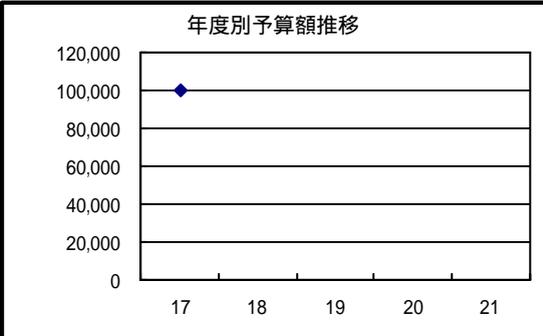
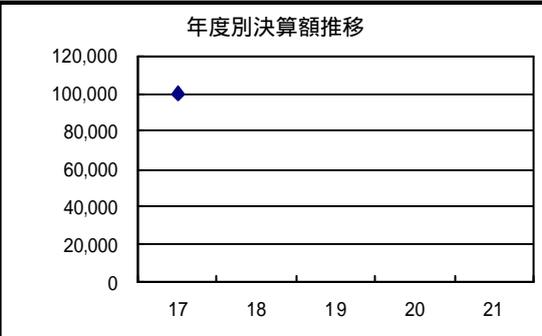


関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
	就学指導委員会の取組	29					
予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			一般財源	決算額(円)
			特定財源				
			国府支出金	地方債	その他		
	17	27,716,000	2,384,000			25,332,000	26,261,513
	18						
19							
20							
21							



根拠法令・その他：長岡京市立総合交流センター設置条例、同条例施行規則

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		4次世代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり				
施策の方向		(3) 子どもの社会性を育む遊び交流の場の充実		実施主体	国・府・市 (その他) (団体育成補助)	
主な施策		多様な体験機会の充実				
事業名		長岡京市少年少女発明クラブ 所管課名：中央公民館				
<p>取り組み状況： 子どもたちの理科離れが気になりになっている。学齢期の子どもたちに機会提示することを通じて科学的なものの見方や物づくりの工夫・発想を醸成することを目的に進めている。</p>						
<p>課題・問題点： キット模型に慣れた子どもたちが多く、工夫することが不得意であるという現状がある。結果を早く求めず、じっくり、しっかりと物づくりに挑戦する取り組みに課題がある。</p>						
取り組み実績：		<p>館外事業 バッテリーワールドの見学、電池作り 神戸市少年少女発明クラブとの交流</p> <p>クラブ活動 自由な発想の中での個人製作 共同制作によるベンチとイス作り</p>				
						
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
クラブ員(人)		27				
活動日数(日)		17				
予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)
			特定財源			
		国府支出金	地方債	その他		
	17	100,000			100,000	100,000
	18					
	19					
20						
21						
年度別予算額推移						
年度別決算額推移						
根拠法令・その他 長岡京市少年少女発明クラブ運営要項						

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(3)子どもの社会性を育み遊び・交流の場の充実	実施主体	国・府・(市)
主な施策	多様な体験機会の充実		その他()
事業名	図書館行事推進事業	所管課名	図書館

取り組み状況：

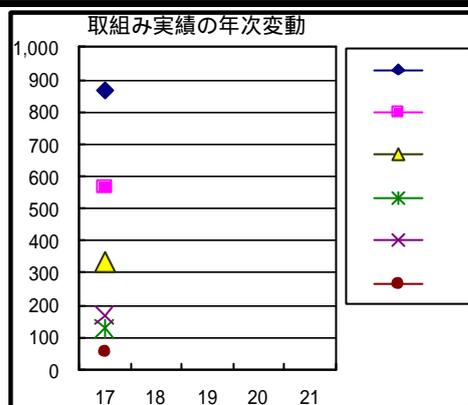
図書館の利用促進と本に親しんでもらうために、子どもを対象とした毎月実施している「えほんのひろば」「子どもの広場」「おはなしとブックトークの会」、年2回の「身近な科学遊び」、年1回の「子ども読書の日」又、大人を対象にした毎月実施している「子どもの本を読む会」、年1回の「読書講演会」、さらに子ども達に本の楽しさを伝える方法を学んでもらう「読書ボランティア養成講座」を実施した。

課題・問題点：

行事を定例化することで、利用頻度と情報提供を充実させているが、より一層周知する啓発活動を工夫する必要がある。また、読書ボランティア養成講座を継続し、人材養成の要望に応えていく予定である。

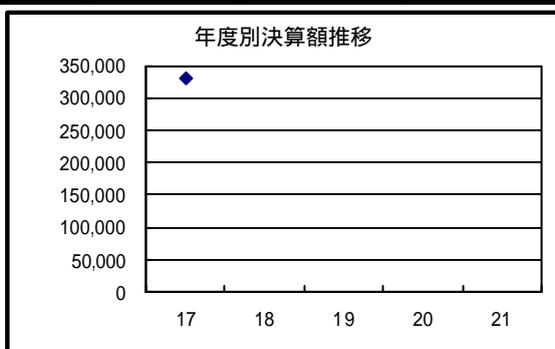
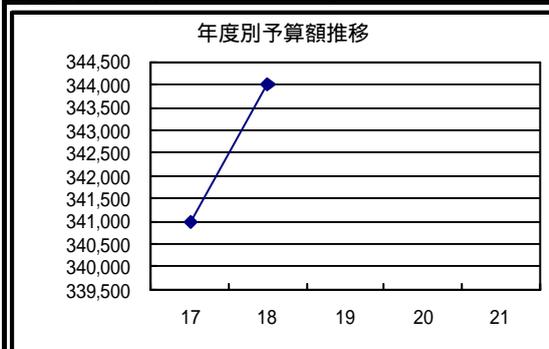
取り組み実績：

えほんのひろば(10回 延べ433組 866名)
 子どもの広場(12回 延べ564名)
 おはなしとブックトークの会(12回延べ335名)
 身近な科学遊び(2回、127名)
 子ども読書の日(1回、90名)
 子どもの本を読む会(10回、延べ169名)
 読書講演会(1回、58名)
 読書ボランティア養成講座(6回、延べ311名)



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
えほんのひろば参加人数	866				
子どもの広場参加人数	564				
おはなしとブックトークの会参加人数	335				
身近な科学遊び参加人数	127				
子どもの本を読む会参加人数	169				
読書講演会参加人数	58				

予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
17	341,000				341,000	329,909	
18	344,000				344,000		
19							
20							
21							



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(3)子どもの社会性を育む遊び交流の場の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	多様な体験機会の充実		
事業名	自然とのふれあい事業	所管課名：環境政策推進課	

取り組み状況：
子どもたちが文化やスポーツなどを通じて、豊かな人間性や社会性を身につけることができるよう、活動の機会を提供した。

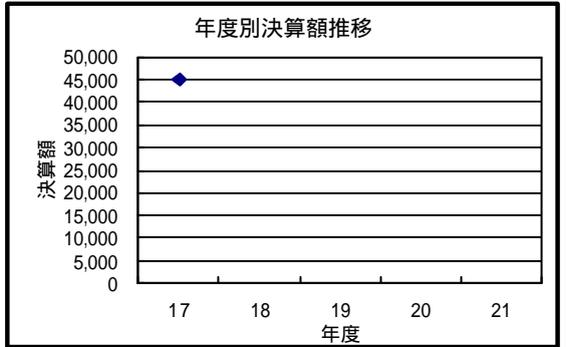
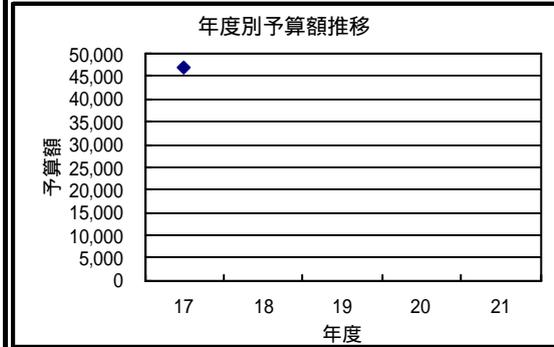
課題・問題点：
単なる機会の提供だけでなく、事業内容の検討

取り組み実績：
[スターウォッチング]
平成18年2月4日(土)開催
参加者数44名
[バードウォッチング]
平成18年2月12日(日)開催
参加者数26名

年度	スターウォッチング参加者数(人)	バードウォッチング参加者数(人)
17	44	26
18		
19		
20		
21		

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
スターウォッチング参加者数(人)	44				
バードウォッチング参加者数(人)	26				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	47,000			47,000	45,000	
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令 その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		4.次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり					
施策の方向		(3)子どもの社会性を育む遊び・交流の場の充実		実施主体	国・府・ 市 その他()		
主な施策		多様な体験機会の充実					
事業名		児童館各種体験学習教室事業 所管課名：北開田児童館					
<p>取り組み状況： 児童の健全育成を目的に学校と家庭を結ぶ拠点として、社会性を育み交流を深めるための各種体験学習教室等の実施・開催に取り組んだ。</p>							
<p>課題・問題点： 事業のあり方・対象者の範囲等について見直しが必要だが、成果を数値等で客観的に評価できないため、検証が困難である。</p>							
取り組み実績：		<p>体験学習等・・・小学生キャンプ教室・キッズプラザ・恐竜博・料理教室・手作り教室・こどもフェスティバル・児童館合宿・もちつき大会・和洋折衷くらぶ活動教室・・・習字くらぶ・和太鼓くらぶ・ヒップホップダンス教室 講座等・・・映画鑑賞会</p>					
		<p>取組み実績の年次変動</p>					
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
児童館利用者数(人)		8,907					
年度		17	18	19	20	21	
予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			一般財源	決算額(円)
			特定財源				
		国府支出金	地方債	その他			
	17	3,463,000	500,000	0	185,000	2,778,000	3,282,885
	18						
	19						
20							
21							
年度別予算額推移							
年度別決算額推移							
<p>根拠法令・その他： 長岡京市児童館設置条例 長岡京市児童館設置条例施行規則</p>							

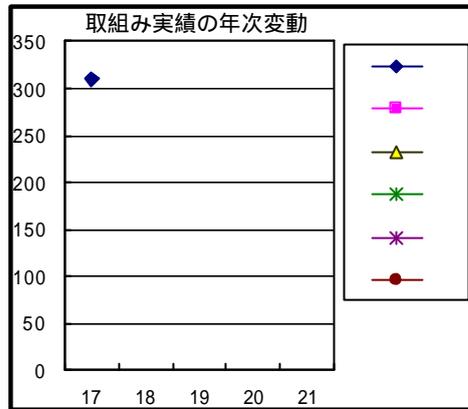
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(3)子どもの社会性を育む遊び交流の場の充実	実施主体	国・府・市 (<u>その他</u> 老人クラブ連合会)
主な施策	多様な体験機会の充実		
事業名	市老人クラブ連合会「他世代の交流」事業	所管課名 高齢介護課	

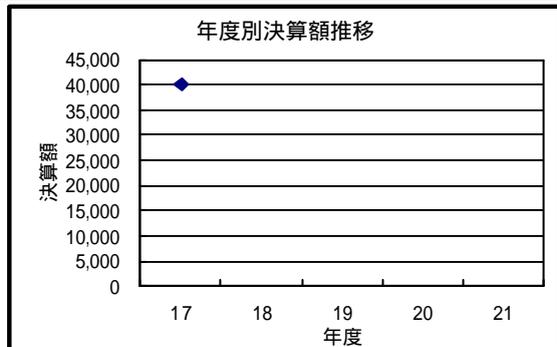
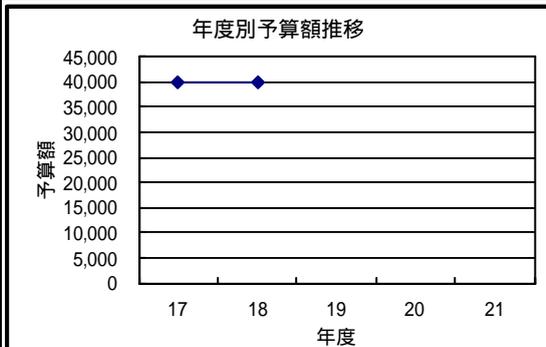
取り組み状況：
市内小学生との昔の遊び等を通じた交流活動、障害者福祉施設の園生及び市内保育所園児との芋掘り等を通じた交流活動をそれぞれ実施した。

課題・問題点：
小学校、施設、保育所との受け入れ調整

取り組み実績：
神足小学校（七夕飾り付け）70人参加
乙訓楽苑、あらくさ（芋掘り）各30人参加
開田保育所（芋掘り）90人参加
開田保育所（三運動会）90人参加



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
	他世代交流参加者数	310					
予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			一般財源	決算額(円)
			特定財源				
			国府支出金	地方債	その他		
	17	40,000	26,666			13,334	40,000
	18	40,000	26,666			13,334	
	19						
20							
21							



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標		4.次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり					
施策の方向		(3)子どもの健全な成長を支援する環境の充実		実施 主体	国・府・ 市 その他()		
主な施策		スポーツ・レクリエーションの機会の充実					
事業名			指導者育成事業				
所管課名			青少年・スポーツ課				
取り組み状況： 青少年の自主的な諸活動の奨励・援助に努めるとともに、子供会リーダーの養成や青少年団体の育成を図る。							
課題・問題点： 少子化や核家族化等に伴い、弱体化傾向にある地域子供会活動の活性化へ向けての整備充実の必要性。							
取り組み実績： 子供会リーダー研修会の実施。 子供会球技大会の実施。 こども文化祭の実施。							
取り組み実績の年次変動							
関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
	リーダー研修会参加者数	51					
	子育て連加入子供会数	34					
予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
		国府支出金	地方債	その他			
	17	1,487,000			350,000	1,137,000	1,487,000
	18						
	19						
20							
21							
年度別予算額推移							
年度別決算額推移							
根拠法令・その他：							

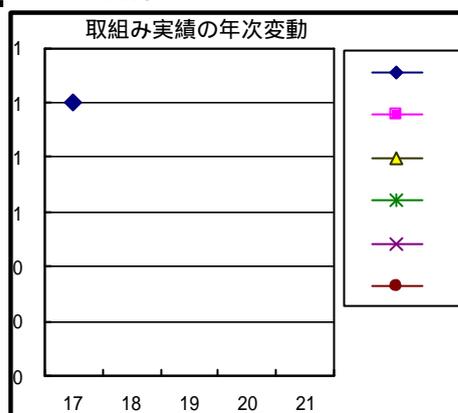
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4.次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(3)子どもの社会性を育む遊び・交流の場の充実	実施主体	国・府・ 市
主な施策	スポーツ・レクリエーション活動の充実		
事業名	総合型地域スポーツクラブ育成事業	所管課名 青少年・スポーツ課	

取り組み状況：
 平成22年度までに、五つ以上の校区で総合型地域スポーツクラブを育成する。
 現在、長七校区でクラブが創設され、長四・長九校区が日体協のモデル指定を受けて、創設への準備を行っている。また、他の校区でも創設への動きが出始めている。

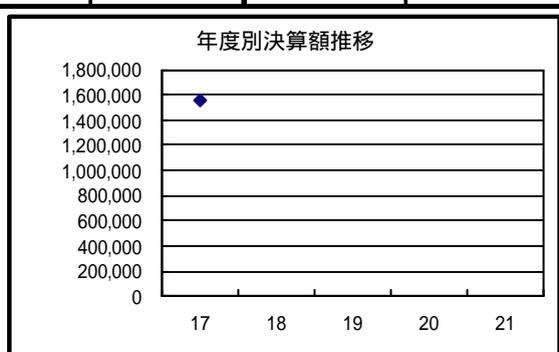
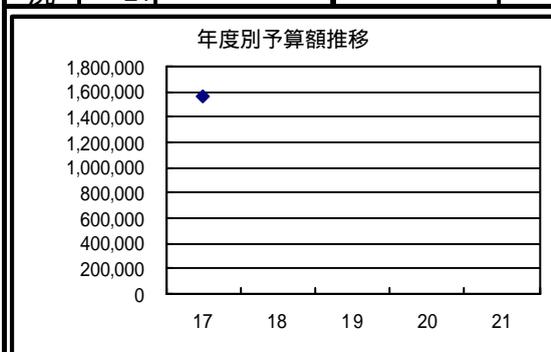
課題・問題点：
 総合型地域スポーツクラブの理念等の浸透。
 核となる指導者の育成及び確保。活動拠点の確保。活動資金の確保。

取り組み実績：
 体育協会を通じて、既に発足している長七校区、日体協のモデル指定を受けている長四・長九校区への財政支援。総合型地域スポーツクラブへの理解を深めるための研修会の実施。



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21
	クラブ創設数	1				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)	
			特定財源				一般財源
			国府支出金	地方債	その他		
	17	1,560,000				1,560,000	
	18						
	19						
	20						
	21						



根拠法令・その他：

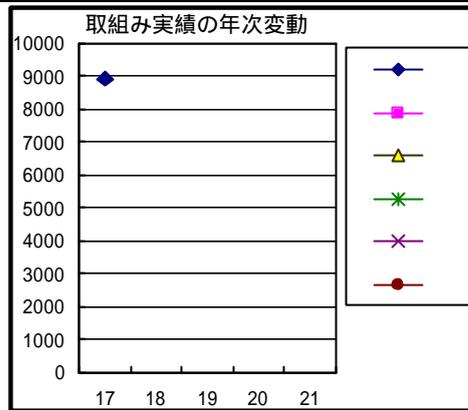
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4.次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(3)子どもの社会性を育む遊び・交流の場の充実	実施主体	国・府・ 市
主な施策	遊び環境の整備・充実		その他()
事業名	児童館機能の充実事業	所管課名：北開田児童館	

取り組み状況：
安全で健全な遊び場としての機能の充実に努めるとともに、単なる遊び場の提供にとどまらず、家庭・保護者の教育力向上を目指した取り組みを通じて、児童の学力向上を図っている。

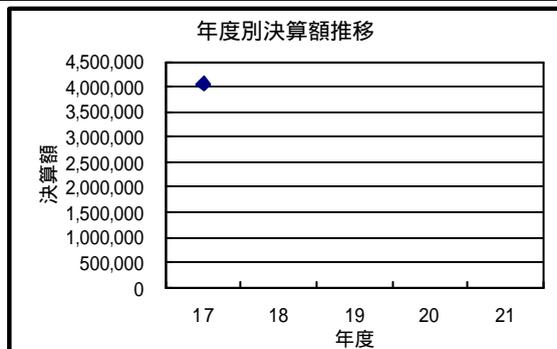
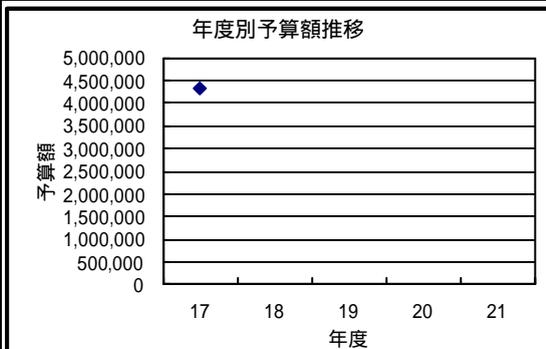
課題・問題点：
事業のあり方・対象者の範囲等について見直しが必要だが、成果を数値等で客観的に評価できないため、検証が困難である。

取り組み実績：
日常的及び定期的な点検を実施し、事故要因の発見・除去に努めるとともに、単なる遊び場として機能にとどまらず、教育相談の実施や幼児の親子の交流を目的とした教室の開催等家庭・保護者の教育力の向上を目指した事業を展開した。



関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
児童館利用者数(人)	8,907				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			決算額(円)
			特定財源		一般財源	
		国府支出金	地方債	その他		
	17	4,325,000			4,325,000	4,061,348
	18					
	19					
	20					
	21					



根拠法令 その他：
長岡京市児童館設置条例 長岡京市児童館設置条例施行規則

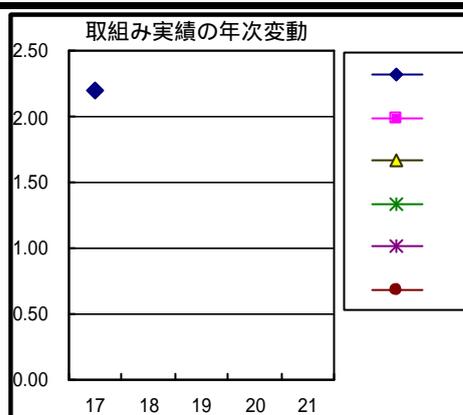
長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(3)子どもの社会性を育む遊ぶ交流の場の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策			
事業名	公園緑地整備事業	所管課名 ：都市管理課	

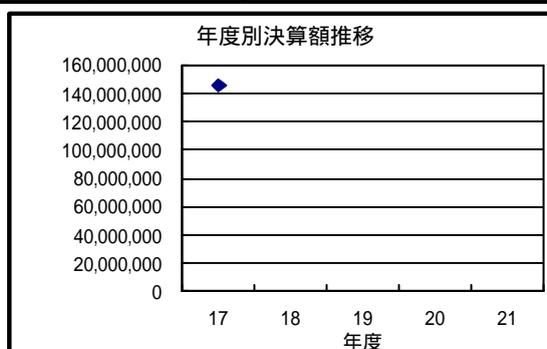
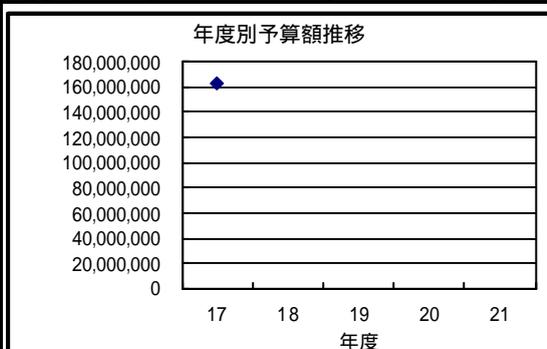
取り組み状況：
 身近な憩いの場づくりとして、新設公園の設置や緑豊かな西山の自然環境を利用した総合公園の整備を行っている。また、子どもや親子が安全で安心して遊べる公園として、既設公園の施設の改修や修繕を行うことにより、利用向上を図っている。

課題・問題点：
 現在の公園は、幼児から高齢者まで、幅の広い年齢層の利用が対象となっている。また、遊具での事故が全国的に多発しており、子ども達が好む遊具でも「危険」とみなされる遊具の撤去が進んでいる。

取り組み実績：
 西山公園子どもの森整備 施設整備完成 18年度供用開始
 友岡町浦公園整備 施設整備完成 平成17年度供用開始
 維持工事及び修繕の実施
 西山公園・彦林公園・今里4丁目公園・友岡2丁目公園・長岡公園・柴の里北公園・深田公園・野手公園・馬場1号公園 等



関係データ(単位)/年度		17	18	19	20	21	
	市民一人あたり公園面積	2.19					
予算・決算の状況	年	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳			一般財源	決算額(円)
			特定財源				
			国府支出金	地方債	その他		
	17	163,099,000	43,000,000	54,900,000	50,000,000	15,199,000	145,818,260
	18						
	19						
20							
21							



根拠法令・その他：

長岡京市次世代育成支援行動計画進行管理調査票

施策の基本目標	4.次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり		
施策の方向	(4)子どもの健全な成長を支援する環境の充実	実施主体	国・府・ 市 その他()
主な施策	子どもの健全育成活動の推進		
事業名	青少年健全育成推進協議会事業	所管課名	青少年・スポーツ課

取り組み状況：
自主的な活動を支援するとともに、青少年の健全育成に関する啓発活動を実施する。

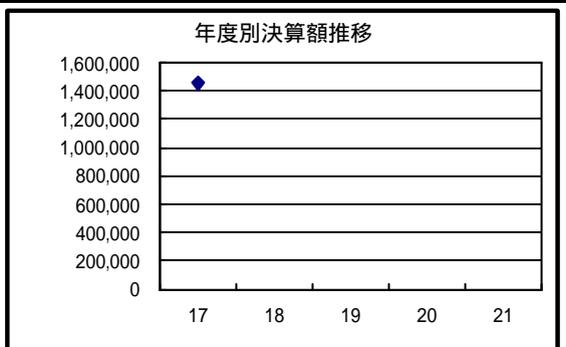
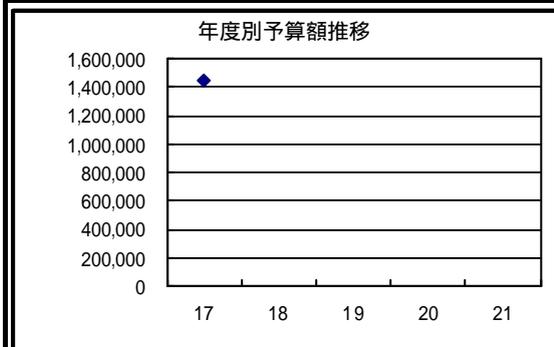
課題・問題点：
活動の基本は地域密着型であり、各校区の各種団体で積極的に企画・運営する事業の実施が重要である。

取り組み実績：
広報紙「すこやか」の発行。
各校区単位での啓発活動の実施。

年度	実績
17	4
18	
19	
20	
21	

関係データ(単位)/年度	17	18	19	20	21
校区代表者会議開催回数	4				

予算・決算の状況	年度	予算額(円) (人件費を除く)	財源内訳				決算額(円)
			特定財源			一般財源	
			国府支出金	地方債	その他		
17	1,452,000				1,452,000	1,452,000	
18							
19							
20							
21							



根拠法令・その他：

合計特殊出生率

合計特殊出生率は15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの平均子ども数に相当します。

現在の人口を維持するためには、合計特殊出生率が2.07以上を保つことが必要とされています。

本市の合計特殊出生率はいずれの年度も、国の数値を下回り、京都府の数値を上下する状況となっています。

最新の平成16年の数値を見ると、全国では前年と横ばいですが、京都府では前年より0.01ポイント減少、本市でも0.01ポイント減少しています。

$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{母の年齢階級別出生数} \times 5}{\text{年齢階級別女子人口}} \quad (15\text{歳から}49\text{歳までの合計})$$

平成16年合計特殊出生率(長岡京市)の算出表

年齢階級(歳)	年齢階級別女子人口(人) (H16.10.1現在)	母の年齢階級別出生数(人)	母の年齢階級別出生率 (/) × 5
15～19	1,919	9	0.02345
20～24	2,388	40	0.08375
25～29	2,808	215	0.38283
30～34	3,496	337	0.48198
35～39	2,826	115	0.20347
40～44	2,341	16	0.03417
45～49			
計	15,778	732	1.20966

1.21

